

(農林) 52-16

林野庁(水産)77-1

特別委託

フィリピン共和国

水産資源開発調査報告書

(カツオ及びびかつお漁業用餌料魚調査)

昭和52年5月

国際協力事業団

Japan International Cooperation Agency

JICA LIBRARY



1046100[2]

国際協力事業団		
受入 月日	'87. 2. 24	118
登録 No.	08354	89.4
		FDT

は し が き

フィリピン共和国政府は、従来から同国沿岸海域における漁業開発に多大の努力を払ってきたが、特に、フィリピン群島の東側及びセレベス海における漁業資源の開発に着目し、これに対するわが国の協力をたびたび要請してきた。

国際協力事業団は、この要請に基づき、昭和50年10月予備調査団を派遣して、前記海域におけるカツオ資源の開発を勧告し、昭和51年11月から昭和52年3月までの間、海洋水産資源開発センターにその業務を委託して海上調査を実施した。

本報告書は、同海上調査の報告をとりまとめたもので、日比両国関係者の参考に資するため印刷に付することとした。

ここに、本海上調査の任に当られた各調査団員及び多大な御協力をいただいた日比両国関係者に深甚の謝意を表する次第である。

昭和52年5月

国際協力事業団

総 裁 法 眼 晋 作

目 次

は し が き	1
要 約	1
I. 調査計画の概要	2
1. 調査の目的	2
2. 調査計画	2
II. 調査実施の概要	2
1. 調査海域及び期間	2
2. 調査船	2
3. 調査基地	3
4. 調査員、乗組員及び現地参加者	3
5. 漁具、漁法	4
6. 調査日程	9
7. 調査項目及び方法	11
8. 経過概要	11
8-1 調査船運航概要	11
8-2 餌料魚蓄養試験	13
III. 調査結果	14
1. レイテ湾海域	14
1-1 カツオ調査	14
1-1-1 漁場環境	14
1-1-2 操業及び漁獲状況	17
1-1-3 魚群の分布とその性状	18
1-1-4 生物調査	18
1-2 餌料魚調査	22
1-2-1 漁場環境	22
1-2-2 操業及び漁獲状況	22
1-2-3 生物調査	27
1-2-4 蓄養試験	28
1-2-5 餌料魚の適性	34

2. タバオ湾海域	35
2-1 カツオ調査	35
2-1-1 漁場環境	35
2-1-2 操業及び漁獲状況	39
2-1-3 魚群の分布とその性状	46
2-1-4 生物調査	48
2-2 餌料魚調査	50
2-2-1 漁場環境	50
2-2-2 操業及び漁獲状況	51
2-2-3 生物調査	57
2-2-4 蓄養試験	59
2-2-5 餌料魚の適性	67
IV. 所見	68
1. カツオ調査	68
2. 餌料魚調査	68
付表	71
1. 正午位置記録	73
2. 海洋観測記録	77
3. カツオほか目視探索・操業記録	83
4. カツオほか体長組成表	99
5. カツオほか魚体測定表	103
6. カツオほか体長・体重表	109
7. 餌料魚操業記録	119
8. 餌料魚体長組成表	133
9. 餌料魚蓄養環境測定記録	143
10. 餌料魚出現種名リスト	149
写真	1
1. 主要餌料魚	1
2. 魚探記録	9

要 約

1. 昭和51年11月12日から昭和52年3月31日までの間、第3初鳥丸(79.37トン)によって、フィリピン群島東南部のレイテ湾及びダバオ湾を中心とする周辺海域においてカツオ及びかつお一本釣り用餌料魚の調査を実施した。

2. 調査項目は、漁場環境調査、カツオ及び餌料魚の漁獲試験、生物調査ならびに餌料魚の蓄養試験等であった。

3. 漁場環境

天候は、全般に半晴の日が多かったが、レイテ湾海域においては雨期に当たっていたため比較的降雨が多かった。

また、本調査期間は北東季節風期に当たっていたため、特にレイテ湾海域において北東寄りの風が卓越し操業への若干の支障があった。ダバオ湾海域は季節風による影響は比較的少なかったが、不連続線の通過にともなう時化に時折り遭遇した。

表面水温は、レイテ湾海域で26、27℃台、ダバオ湾海域で26～29℃台で変化し、かつお漁場としてやや低温の傾向がみられた。

4. カツオ調査

レイテ湾海域では魚群の出現が少なく、キハダを主体とする小型の素群、鳥付き群が僅かにみられたにとどまり、漁獲は合計42.7kgであった。魚体は、カツオ、キハダともに体重1kg未満の小型魚で生殖腺は未熟であった。

ダバオ湾海域においても魚群の出現は少なく、ダバオ湾内ではスマを主体とする小群が僅かに発見されたにとどまり本格的な操業の対象となり得ず、主としてダバオ湾口沖合海域でカツオを主体とする小型の素群、鳥付き群を対象として合計4,095.2kgを漁獲した。

魚体はカツオ、キハダともに小型魚で生殖腺は概ね未熟であった。

5. 餌料魚調査

レイテ湾海域では、主としてギロン周辺で漁獲試験を実施したが、集魚灯による集魚状況は低調で、総漁獲量119.8杯、一操業回当たり平均漁獲量約6杯、同最大漁獲量は約35杯であった。

魚種は、ウルメイワシ科(Dussumeriidae)、ニシン科(Glupeidae)、トウゴロウイワシ科(Atherinidae)及びカタクチイワシ科(Engraulidae)が卓越し、特にウルメイワシ及びカタクチイワシ科に幼魚(シラス)の漁獲が多かったのが特徴であった。

餌料魚の蓄養試験は、餌料魚の漁獲が低調であったため、試験材料の不足で十分な観察が困難であったが、現地における餌料魚蓄養の可能性の見通しは得られた。

ダバオ湾海域では、餌料魚の漁場はダバオ湾中・奥部に集約された。集魚状況は低調で総漁獲量327.7杯、一操業回当たり平均漁獲約4杯、同最大漁獲量は45杯であった。

魚種はウルメイワシ科(Dussumeriidae)、カタクチイワシ科(Engraulidae)及びニシン科(Glupeidae)その他であった。

蓄養試験の結果はレイテ湾海域におけるのと概ね同じ状況であった。

I. 調査計画の概要

1. 調査の目的

フィリピン群島東南部海域における、カツオ資源及びかつお一本釣り用餌料魚の豊度並びに餌料魚の適性を明らかにするための海上調査を実施する。

2. 調査計画

フィリピン共和国のタクロバン及びダバオを調査基地として、フィリピン群島東南部のレイテ湾及びダバオ湾を中心とする周辺海域において、一本釣りによるカツオ漁獲試験及びかつお一本釣り用餌料魚の棒受網による蓄養試験を行い、あわせて気象・海洋観測及び生物調査を実施する。

II. 調査実施の概要

1. 調査海域及び期間

レイテ湾海域	自昭和51年11月12日	
	至昭和52年1月2日	24日
ダバオ湾海域	自昭和52年1月3日	
	至昭和52年3月17日	74日

2. 調査船

第1表に調査船第3初鳥丸の要目表を示した。

第1表

第3初鳥丸船舶要目表

項目	摘要
船名	第3初鳥丸
所有者	報国水産株式会社
船舶番号	116322
信号符字	JG3388
漁船登録番号	TK2-1275
トン数	総トン数 79.37トン, 純トン数 24.49トン
主要寸法	長さ35.00m×巾5.70m×深さ2.60m
建造年月日	昭和49年4月25日
建造造船所	長崎造船株式会社
船艙	
燃油艙	43.92KL (9艙)

清水艙	8.50トン(2艙)
魚艙	57.67M ³ (9艙) 製品積載量30トン
冷凍能力	日産7トン(ブライン)
機関	
主機関	ヤンマーディーゼル 6MA-DT 4サイクルディーゼル機関過給機付 900 RPM 550 PS 1基
補助機関	ヤンマーディーゼル 6KFL 1,200 RPM 145 PS 2基
発電機	神鋼電機 DP 120 KVA 2基
冷凍機	三菱電機 MA-4BH, 6BH 2基
推進器	かもめプロペラ 3翼 1基
航海計器	
自動操舵装置	東京計器 GLT(レピーター6基) 1基
ジャイロコンパス	東京計器 ES11A 1基
レーダー	安立電気 AR-M32-608 1基
魚群探知機	海上電機 D-34-2R 2基
水温計	村山電機 M-22Z(-6~+36℃) 1基
無線装置	
送信機	安立電気 TK32B-2 1基
受信機	安立電気 RG18A 1基
SSB送受信機	安立電気 SS12A 50W, SS11A 10W 各1基
塔載艇	FRP 16ft, 25ps 船外機付 1隻
漁具	棒受網 1張
	生 簀 4m8角型, 深さ6m 2張
	3m4角型, 深さ4m 1張
	水中灯 本船用 2KW 1KW 2個
	漁艇用 2KW 1個
	一本釣竿 70本
速力	10ノット
最大搭載人員	25名(船員21, その他乗船者4名)

3. 調査基地

レイテ湾海域 タクロバン市(レイテ島)

ダバオ湾海域 ダバオ市(ミンダナオ島)

4. 調査員, 乗組員及び現地参加者

調査員

総 括	橋本 昭	海洋水産資源開発センター
養 試 験 (魚類担当)	井田 齋	北里大学水産学部
(技術担当)	澤入 辰義	日吉水産株式会社

乗組員

漁 撈 長	斉藤 悦雄
船 長	大平 雄博
機 関 長	門間 幸弘

通信長 笹谷 幸雄 ほか 合計 15名

現地参加者

レイテ湾海域

乗船調査員

MR. VITALIANO ENCINA 水産局マニラ本局

蓄養試験補佐員

MR. MARCELINO ODEÑA キワシ水産試験場

MR. ULDERICO ABUEVA #

MR. OLDAN #

MR. MARCELING #

ダバオ湾海域

乗船調査員

MR. VIALIANO ENCINA 水産局マニラ本局

MR. EUTROPIO G. VERANO JR #

MR. REOBERTO C. BALTAZAR #

MR. EDGARDO TOGONON 水産局ダバオ支局

MR. SEVERINO R. PASTRAL #

MR. ALFEO PILOTON #

蓄養試験補佐員

MR. ALFREDO CIMAGALA 水産局ダバオ支局

MR. MARIO DIMAANO #

MR. EDGARDO TOGONON 水産局ダバオ支局

MR. VEDASTO R. BELARMINO #

その他潜水夫2名, 生簀監視員3名

5. 漁具, 漁法

5-1 カツオ調査関係

5-1-1 かつお一本釣り

1) 釣竿 グラスファイバー製

長さ 3.1 m, 3.8 m, 太さ根元 3.5 cm, 竿先 0.5 cm

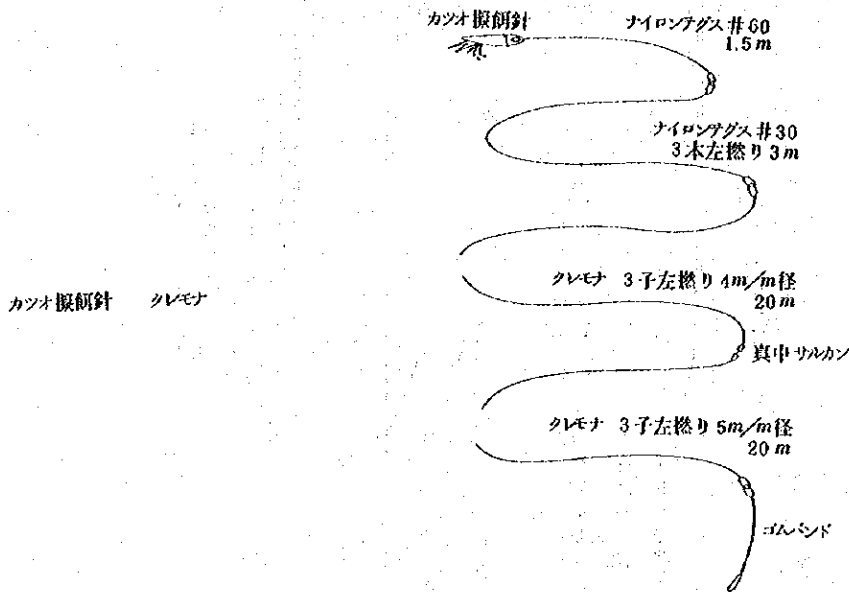
2) 釣糸 ナイロンテグス30, 40号, 長さ 2.5 m, 3.2 m

3) 釣針 カツオ用擬餌針2.8, 3.0号

5-1-2 かつお曳縄

1) 幹縄 クレモナロープ 3子左捻り, 径5%, 長さ20m及び径4%, 長さ

- 20 mを連結
- 2) 鈎元 ナイロンテグス 30番 3子左捻り, 長さ 3 m 及び 60番 3子左捻り, 長さ 1.5 m を連結
 - 3) 鈎針 カツオ用擬餌針
 - 4) 捻り戻し 真中製
 - 5) 切断防止用ゴムバンド
- 第1図に曳縄構成図を示した。



第1図 曳縄構成図

5-2 餌料魚調査関係

1) 集魚灯

本船用	2 kW 水中集魚灯	2 基
漁艇用	"	1 基
漁艇用発電機	ヤンマー 3 PS	1 台
	(予備 1 台)	

2) 棒受網 1張

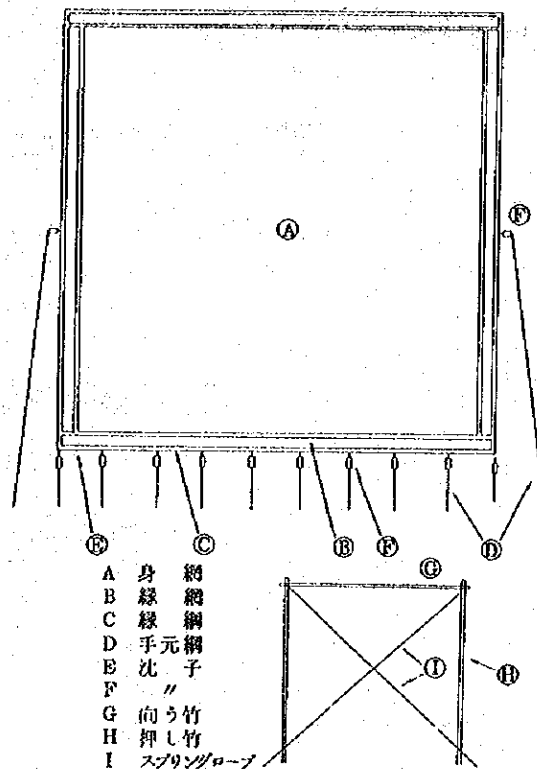
網地	クレモナ	モジ網	4×4	カッチ染
	120目	68枚	3段 (内縮結 3割)	
縁網	ナイロン	210 d/6	12%	6掛 24 m
縁網	クレモナロープ	5%	24 m	
手元網	"	20%	35 m	

スプリングロープ	クレモナロープ	20%	3.5 m
沈子	鉛足	40匁	260個
"	鉛小判型	3.5 Kg	10個
向う竹	孟宗竹	4本つなぎ	2.5 m
押し竹	"	2本つなぎ	2.0 m

太さ 根元 1.5 cm

先端 5 cm

第2図に棒受網構成図
を、第3図に棒受網操
業順序を示した。

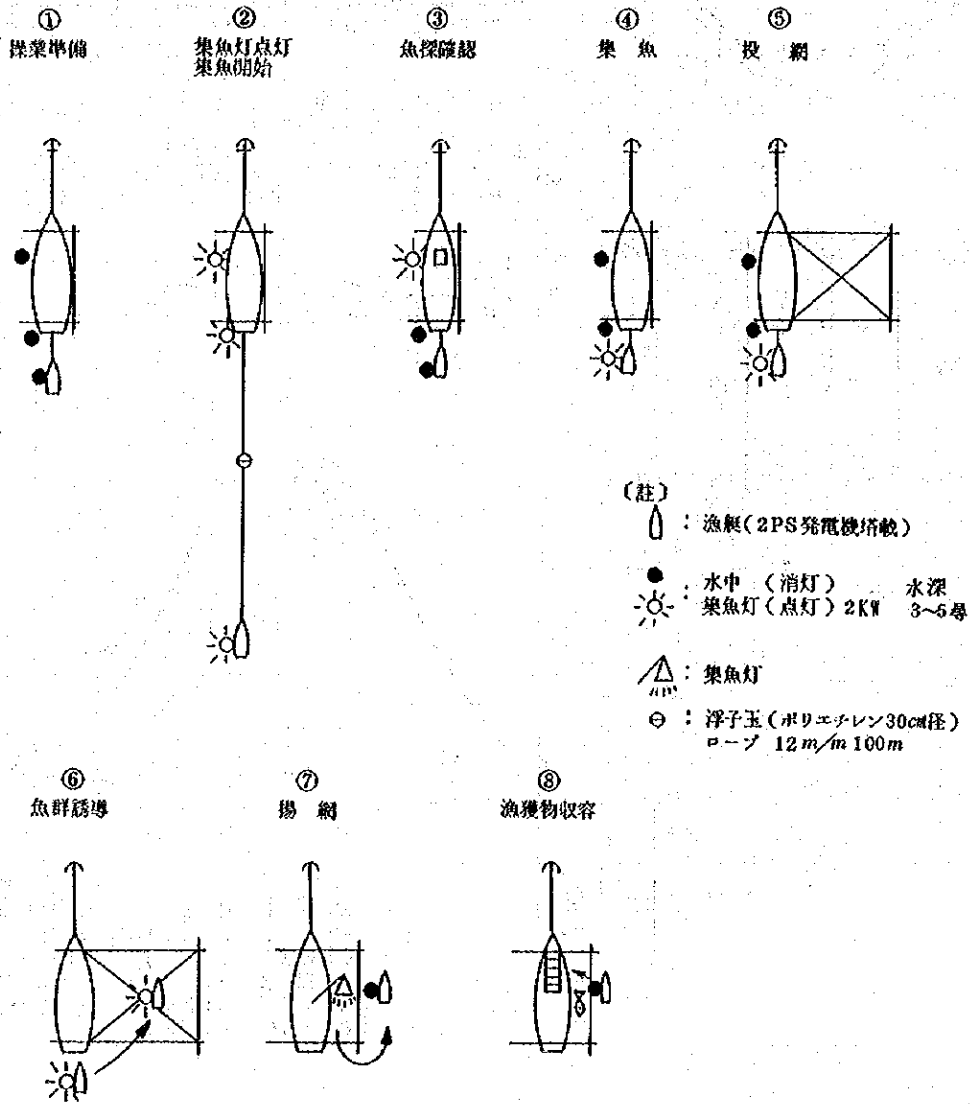


第2図 棒受網構成図

3) 生簀

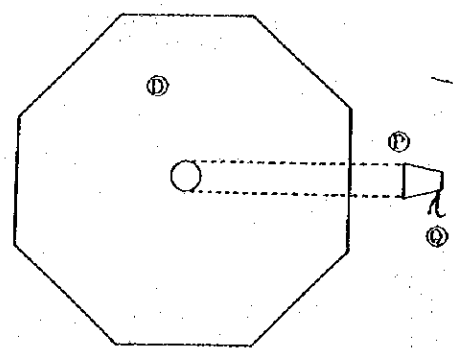
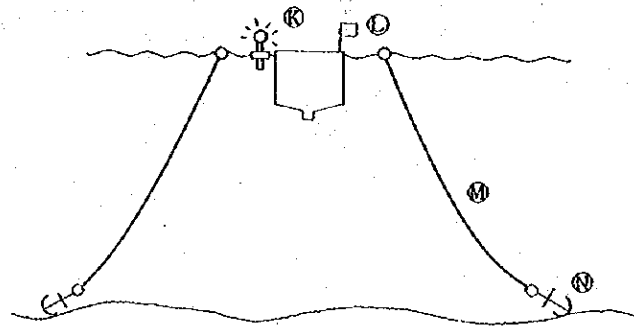
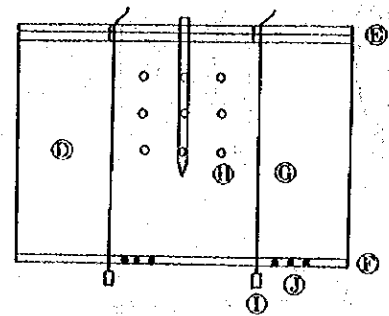
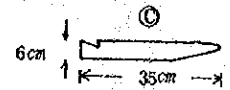
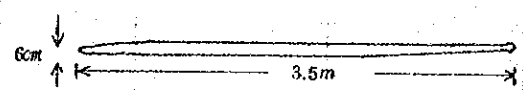
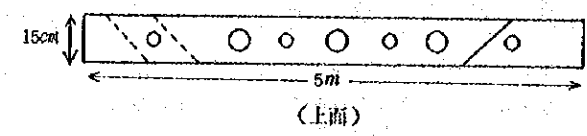
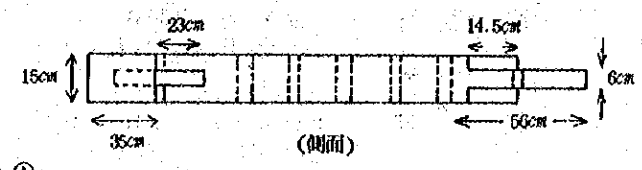
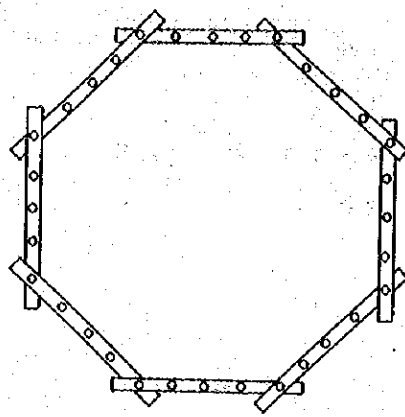
枠	木	松材	長さ5 m	径1.5 cm角	8本組合せ
栓	棒	松材	長さ約3.5 m	径約6 cm	24本
縁網柱		松材	長さ約3.5 cm	6 cm角	40本
網地		クレモナモジ網	5×5	カッチ染	
縁網		クレモナロープ	1.4%	径	
筋網		クレモナロープ	6%	径	
栓棒リング		クレモナロープ	6%	径	
沈子	鉛足	40匁	192個		
	鉛小判型	3.5 Kg	8個		

浮標灯	バッテリー点滅式	1基
標示旗		1張
錨	クレモナロープ径34%	1.00~15.0m 2本
錨	ストックアンカー	500Kg 2基



第3図 棒受網作業順序

第4図に生簀構成図を示した。



- A: 枠木
- B: 栓棒
- C: 縁網柱
- D: 網地
- E: 上縁網
- F: 下縁網
- G: 筋網
- H: 栓棒リツ
- I: 鉛沈子
- J: 鉛足
- K: 浮標灯
- L: 標示旗
- M: 錨網
- N: 錨
- P: 袋網口 (死刺魚溜)
- Q: 結び紐

第4図 生簀 構成図

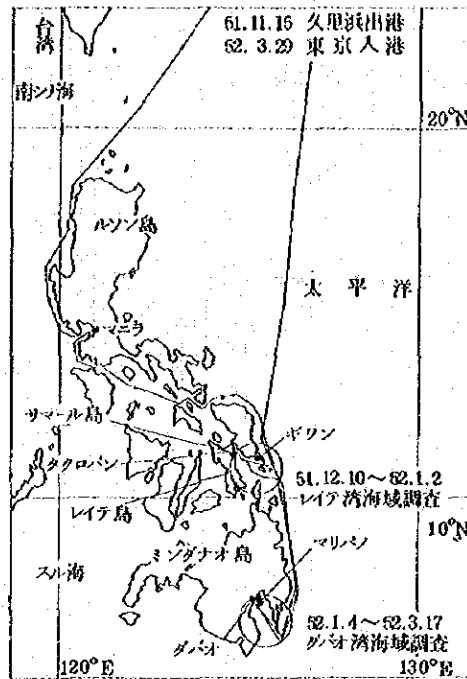
6. 調査日程

6-1 調査船運航日程

第2表に調査船第3初鳥丸の航海日程を、また、第5図に航跡図を示した。

第2表 航海日程表

年月日	項目	運航状況						備考
		停泊	航海	移動	操業	時化 休漁	合計	
51. 11. 12	久里浜港	3					3	用船開始
15	久里浜出港		9				9	
23	マニラ入港	13					13	調査打合せ, 待機
12. 7	" 出港		4				4	海洋観測, 目視探索
10	タクロバン入港	1					1	調査打合せ
12	" 出港				9	2	11	レイテ湾内餌料魚調査
22	タクロバン入港	0					0	補給
23	" 出港				8	1	9	レイテ湾内餌料魚, 沖合カツオ調査
31	タクロバン入港	1					1	業務連絡, 補給
52. 1. 2	" 出港		3				3	海洋観測, 目視探索
4	ダバオ入港	1					1	調査打合せ, 補給
6	" 出港			2	2		4	ダバオ湾内餌料魚調査, 海洋観測
9	ダバオ入港	0					0	業務連絡
10	" 出港			2	11		13	ダバオ湾内餌料魚調査
22	ダバオ入港	0					0	業務連絡, 補給
23	" 出港				12		12	ダバオ湾内餌料魚, 沖合カツオ調査
2. 3	ダバオ入港	0					0	業務連絡, 補給
4	" 出港				4		4	ダバオ湾内餌料魚, 沖合カツオ調査
7	ダバオ入港	0					0	業務連絡
7	" 出港				14		14	ダバオ湾内餌料魚, 沖合カツオ調査
21	ダバオ入港	0					0	業務連絡, 補給
22	" 出港				15		15	ダバオ湾内餌料魚, 沖合カツオ調査
3. 8	ダバオ入港	0					0	業務連絡, 補給
9	" 出港			1	6		7	ダバオ湾内餌料魚, 沖合カツオ調査
15	ダバオ入港	2					2	業務整理, 漁獲物陸揚, 補給
18	" 出港		12				12	
29	東京入港	2					2	用船解除
31	東京港							
合 計		23	28	5	81	3	140	



第5図 航跡図

6-2 蓄養試験日程

第3表に蓄養試験日程を示した。

第3表 餌料魚蓄養試験日程

年月日	項目
昭和51. 11. 9	蓄養調査員(2名)日本発, マニラ着
10	" マニラ発, タクロバン着
11	タクロバンにて水産局タクロバン支局と打合せ
12	調査船タクロバン発ギワン着, 水産試験場, 真珠養殖場と打合せ
13	レイテ湾海域における生簀による餌料魚蓄養試験開始
24	調査船活魚艙による餌料魚蓄養試験開始
29	生簀による蓄養試験終了, 餌料魚は調査船活魚艙に収容し蓄養継続
52. 1. 2	調査船タクロバン発, レイテ湾海域調査終了
4	調査船ダバオ着, 水産局ダバオ支局と打合せ
6	調査船ダバオ発, マリバノ着, アギナルド開発会社と打合せ
7	ダバオ湾海域における, 生簀による餌料魚蓄養試験開始
23	蓄養調査員(2名)帰国, 調査員交代
	調査船活魚艙による餌料魚蓄養試験終了(レイテより継続分)
29	ダバオ湾海域における生簀による餌料魚蓄養試験終了
52. 2. 5	調査船活魚艙による餌料魚蓄養試験開始
16	同終了

7. 調査項目及び方法

7-1 カツオ調査

1) 気象観測

魚群発見時及び操業時に、天候、風向、風力、気温、気圧を観測した。

2) 海洋観測

魚群発見時及び操業時に、波浪、うねり、表面水温、水色を観測した。

また、調査海域別に適宜海洋観測を実施して、上記項目のほかにもBTによる各層水温(水深250mまで)を観測した。

3) 魚群目視観察及び漁獲試験

魚群発見時及び操業時に月日、発見、投餌及び釣獲時刻、位置、魚群の魚種、性状、大きさ及び遊泳方向、魚種別漁獲量を記録した。

4) 生物調査

漁獲物のうち魚種別及び1操業回ごとに100尾を目標に体長及び体重を測定し、また、10尾について体長、体重、性別、生殖腺重量、胃内容物を測定した。

7-2 餌料魚調査

1) 気象観測

操業時に天候、風向、風力、気温、気圧を観測した。

2) 海洋観測

操業時に表面水温と海潮流を、また、漁場着時に透明度、水深及び底質を観測した。

3) 漁獲試験

操業時に、月日、操業時間、集魚状況、魚探反応及び魚種別漁獲量を記録した。

4) 生物調査

漁獲時に漁獲物の魚種組成を観察し、また、漁獲物のうち魚種別及び1操業日ごとに100尾を目標に体長を測定した。

5) 蓄養試験

生簀及び調査船活魚艙による餌料魚の蓄養試験を実施し、蓄養時間の経過と餌料魚の生存状況を観察した。また、蓄養の環境条件を調べるため、生簀内外、活魚艙と船外海水の水温、溶存酸素量、水素イオン濃度、電導度、濁度、透明度を測定した。

8. 経過概要

8-1 調査船運航概要

昭和51年11月15日久里浜を出港し、同月23日マニラに入港した。マニラにおいて本調査に関する事務手続の完了までの間、調査準備作業を行いながら待機した。

12月7日、マニラを出港して最初の調査海域であるレイテ湾に向った。

この間、サマール島東部太平洋側沖合海域におけるカツオ魚群目視探索及び海洋観測を実施し、12月10日タクロバンに入港した。

12月11日、水産局タクロバン支局及び関係先にてレイテ湾海域における調査に関する事務打合せ及び漁具整備等を行った。

12月12日、タクロバンを出港して餌料魚蓄養試験の基地であるギロンに入港し、水産局ギロン水産試験場、天然資源省真珠養殖場その他関係機関との事務打合せ及び生簀の設置等調査準備作業を行い、12月13日夜から餌料魚調査を開始した。

以後、12月22日までの間、主としてギロン周辺沿岸海域において、漁場移動をしながら餌料魚の漁獲試験を実施し、漁獲物を生簀に収容して蓄養試験用餌料魚の確保につとめた。

12月24日をもって餌料魚の生簀への供給を打ち切り、調査船は同日から、昼間はレイテ湾及び太平洋側沖合海域におけるカツオ魚群目視探索及び漁獲試験を行い、夜間は引き続きレイテ湾内沿岸部にて餌料魚の漁獲試験を実施した。

12月29日、蓄養試験日程の終了にともない試験地から器材等の撤収を行い、調査船は12月30日までカツオ及び餌料魚の漁獲試験を実施した。また、生簀で蓄養していた餌料魚は調査船内活魚艙に収容して観察を継続した。

12月30日タクロバンに入港し、レイテ湾海域における調査の切揚げに関する事務処理及び補給を行った。

昭和52年1月2日タクロバンを出港、同日をもってレイテ湾海域の調査を終了して、次の調査海域であるダバオ湾に向った。

この間、ミンダナオ島太平洋側沖合海域においてカツオ魚群目視探索及び海洋観測を実施した後1月4日ダバオに入港した。

ダバオにおいて水産局ダバオ支局その他関係先と調査に関する事務打合せを行った後、1月6日ダバオを出港して餌料魚蓄養試験地であるマリバノに向い、同地アギナルド開発会社と事務打合せ及び生簀の設置等調査準備作業を行った。

1月7日から1月21日までの間、夜間はダバオ湾内沿岸部で餌料魚の漁獲試験を、昼間は漁獲餌料魚の生簀への収容及びダバオ湾内のカツオ魚群目視探索並びに海洋観測を実施した。

1月22日をもって漁獲餌料魚の生簀への供給を打ち切り、1月23日から1月28日まで間、昼間は主としてダバオ湾外沖合海域におけるカツオ魚群目視探索及び漁獲試験を行い、夜間はダバオ湾内沿岸部で餌料魚の漁獲試験を実施した。

1月29日、マリバノにおける餌料魚の蓄養試験日程を終了し、器材等の撤収を行った。

引き続き1月30日から3月14日までの間はカツオ及び餌料魚漁獲試験を続行し、また、ダバオ湾内の海洋観測を実施した。

また、2月6日から16日までの間、調査船内活魚艙により餌料魚の蓄養試験をあわせて実施した。

本調査期間中は、約半月ごとにダバオに入港して補給を行った。

3月15日、ダバオ湾海域における調査を終了してダバオに入港、調査切揚げに関する事務処理及び補給を行った後3月18日ダバオを出港して帰国の途につき、3月29日東京に入港して本調査を完了した。

8-2 餌料魚蓄養試験

餌料魚蓄養試験は調査船による調査活動と連携して、調査海域付近に基地を設定して実施した。蓄養試験用器材は調査船により現地へ運搬した。

昭和51年12月9日、蓄養調査員2名は日本を出発して同日マニラ着、水産局ほか関係先と事務打合せの後、1月10日最初の調査海域の基地であるタクロバンに向った。

水産局タクロバン支局ほか関係先と事務打合せの後、1月12日調査船にて蓄養試験地であるギワンに向った。

ギワンにおける関係先との事務打合せの後、水産局ギワン水産試験場及び同地沖合カンティカン島所在の天然資源省真珠養殖場の施設の一部を蓄養試験現場基地として借用し、調査活動を開始した。

12月13日、バリナンオ島付近に生簀を設置し、調査船で漁獲した餌料魚を収容して蓄養観察を開始したが、同島付近海域は潮流速く生簀の保守が困難なことから、現場基地であるカンティカン島よりやや遠距離であるため生簀の管理、観察作業にも不便であることから、12月18日同地点の生簀を撤収し、カンティカン島基地に隣接したカバラリアン島沿岸に移設した。

以後、12月19日から24日までの間、引続き餌料魚の生簀への供給と観察を続け、12月24日をもって供給を打ち切り、12月29日まで蓄養観察を実施した。

12月29日、生簀による餌料魚蓄養試験日程の終了にともない、器材等を撤収し、生簀で蓄養した餌料魚は調査船活魚艙に収容して観察を継続した。

昭和52年1月2日、調査船はタクロバンを出港して次の調査海域の基地であるダバオに向い、蓄養調査員も空路ダバオに向った。

1月4日調査船はダバオに入港した。

1月6日、蓄養調査員は調査船でダバオ湾海域における蓄養試験地であるマリバノに向った。

マリバノにおけるアギナルド開発会社真珠養殖場の施設の一部を借用して調査活動を開始、生簀は同施設前面のマリバノ泊地水面に設置した。

1月11日から調査船が漁獲した餌料魚の生簀への収容、観察を開始した。1月22日までの間は餌料魚を補給して蓄養材料の確保につとめ、以後、蓄養試験日程を予定より1週間延長して1月29日まで観察を実施することとした。

1月22日、蓄養調査員は現地業務を打ち切り、1月23日ダバオ発マニラに向い、以後マニラにおける事務処理を行った後1月27日マニラ発、空路日本に帰国した。

延長した蓄養試験期間中は、調査船乗船調査員が一時下船してマリバノに滞在し同試験を継

続した。

1月29日マリパノにおける餌料魚蓄養試験日程を終了した。

以後、2月6日から16日までの間、調査船内活魚艙による餌料魚の蓄養試験を実施し、本調査における餌料魚蓄養試験の全日程を終了した。

Ⅲ. 調査結果

1. レイテ湾海域

1-1 カツオ調査

1-1-1 漁場環境

第4表にレイテ湾内及び太平洋側沖合海域における、カツオ調査日の天候、風向・風力ならびに表面水温の観測値を示した。

第4表 カツオ漁場環境

(レイテ湾海域)

註：カツオ調査日における正午観測値

1. 天候

月別 天候	12月		1月		合計	
	日	%	日	%	日	%
b c	3	43	1	100	4	50
c						
o	3	43			3	38
r	1	14			1	12
合計	7		1		8	

2. 表面水温

月別 水温	12月		1月		合計	
	日	%	日	%	日	%
26.1 ~ 26.5 °C	1	14			1	13
26.6 ~ 27.0	1	14			1	13
27.1 ~ 27.5	2	29	1	100	3	37
27.6 ~ 28.0	3	43			3	37
合計	7		1		8	

3. 風力

月別 風向	12月		1月		合計	
	日	%	日	%	日	%
NW	1	14			1	12
NNW						
N	1	14			1	12
NNE						
NE	1	14			1	12
ENE	1	14			1	12
E	2	30			2	25
ESE	1	14			1	12
SSE			1	100	1	12
合計	7		1		8	

4. 風力

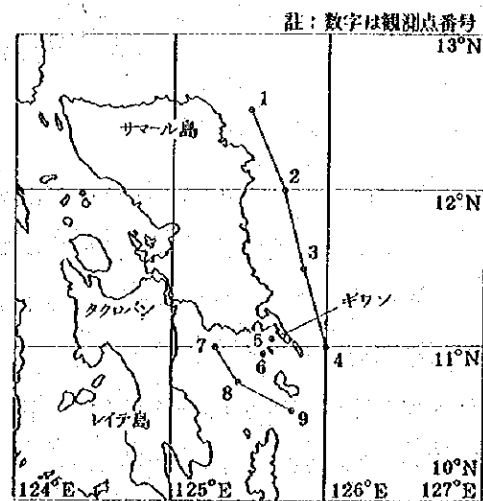
月別 風力	12月		1月		合計	
	日	%	日	%	日	%
3	4	57	1	100	5	63
4	2	29			2	25
5	1	14			1	12
合計	7		1		8	

天候は、半晴と曇及び全天曇の日がそれぞれ約50%を占めた。また、調査期間中本海域は北東季節風期に当たっていたため、北東寄り風力3~5のやや強い風が卓越して魚群探索及びかつお操業に影響を及ぼした。

表面水温は26、27℃台で変化し、かつお漁場水温としてやや低温であった。

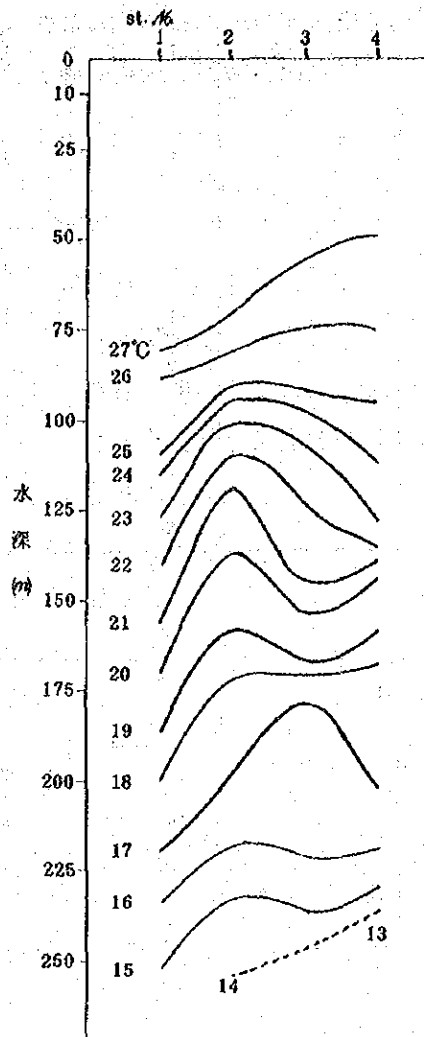
第6図に海洋観測点図を示し、第7図にサマル島太平洋側沖合海域及びレイテ湾内における、BT観測による水温鉛直分布を示した。

レイテ湾内及び太平洋側沖合海域ともにかつお漁場形成の一条件要因と云える水温躍層

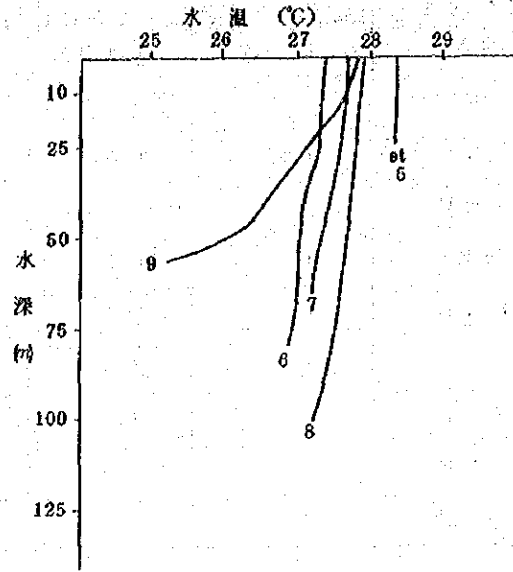


第6図 海洋観測点図（レイテ湾海域）

1. 太平洋側(51.12.9, 52.1.3)



2. レイテ湾(51.12.14~52.1.2)



第7図 水温鉛直分布(レイテ湾海域)

(水温の鉛直方向の変化の大きい層)は認められなかった。

水色は、レイテ湾内で2~4, 太平洋側沖合海域で1~4を観測し概ね沖合海域が高かった。また、透明度は、レイテ湾内で10~35 m, 太平洋側沖合海域で21~27 mを観測し、水色と同様の傾向がみられた。

調査期間中、レイテ湾口及び太平洋側沖合10海里付近には沿岸水との顕著な潮目が形成されているのが観察された。本海域付近は北赤道海流の西端の南北分岐域に当たり、黒潮の源流となる南流、ならびに沿岸流による複雑な流れがみられた。

1-1-2 操業及び漁獲状況

レイテ湾海域における調査日数は24日間であったが、餌料魚蓄養試験材料としての餌料魚の漁獲と生簀への収容量の確保に日数を要したため、本格的なカツオ調査日数は8日間となった。

漁場滞在日数8日、漁獲日数7日、発見魚群数18群、有効操業回数14回で漁獲はカツオ5.3Kg、キハダ31.7Kg、スマ5.7Kg、合計42.7Kgであった。

第5表にレイテ湾海域における月別カツオ操業・漁獲状況を示した。

第5表

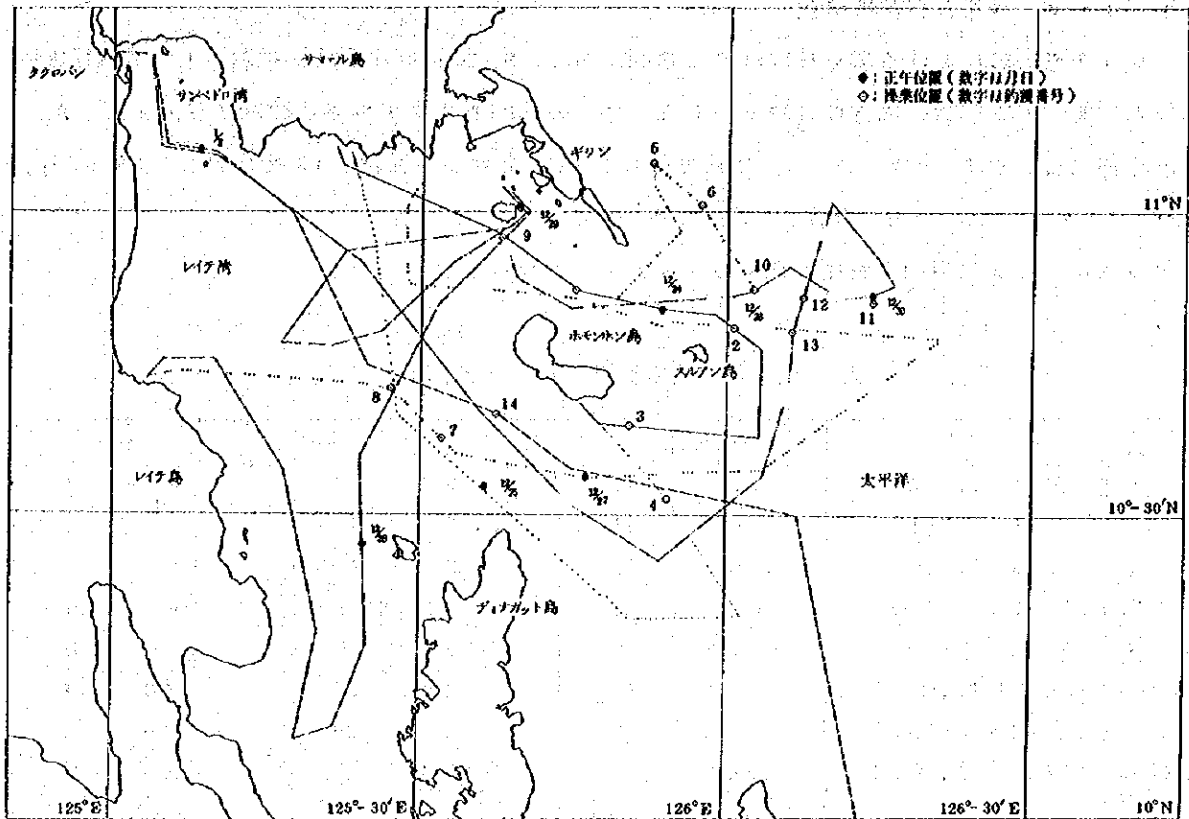
カツオ操業・漁獲状況(レイテ湾海域)

月 別		12月			1月			合 計		
漁場滞在日数(A)		7	日		1	日		8	日	
有効操業日数(B)		6	日		1	日		7	日	
発見魚群数(C)		15	群		3	群		18	群	
有効操業回(群)数(D)		13	回(群)		1	回(群)		14	回(群)	
操業稼働率(B/A)		85.7	%		100	%		87.5	%	
1日当たり発見魚群数(C/A)		2.1	群		3.0	群		2.3	群	
1日当たり有効操業回数(D/B)		2.2	回		1.0	回		2.0	回	
有効操業回(群)率(D/C)		86.7	%		33.3	%		77.8	%	
魚種別漁獲量	カツオ	尾	Kg	%	尾	Kg	%	尾	Kg	%
	キハダ	27	31.7	75.1				27	31.7	74.2
	スマ	4	5.2	12.3	1	0.5	100	5	6.7	13.4
	合 計 (E)	35	42.2		1	0.5		36	42.7	
1操業日当たり漁獲量(E/B)		5.8	7.0		1	0.5		5.1	6.1	
"1人当たり"(E/B/10)		0.6	0.7		0.1	0.05		0.5	0.6	
1操業回当たり漁獲量(E/D)		2.7	3.2		1	0.5		2.6	3.1	
"1人当たり"(E/D/10)		0.3	0.3		0.1	0.05		0.3	0.3	
備 考										

調査は、レイテ湾内、太平洋側沖合及びスリガオ海峡において、毎日日出時から日没時まで船上から魚群の日視探索を実施し、また、曳縄漁具は常時船尾から3本曳航した。

魚群の発見にともない、群の性状、投餌による餌付きの有無の視察とともに曳縄及び一本釣りによる釣獲を行った。

第8図にレイテ湾海域におけるカツオ調査の航跡図を示した。



第8図 カツオ調査航跡図 (レイテ湾海域)

1-1-3 魚群の分布とその性状

第9図にレイテ湾海域における、かつお漁場区分別操業・漁獲状況を示した。

魚群は、主としてレイテ湾口沖合及びホモンホン、スルアン両島付近で発見され、レイテ湾奥部ではみられなかった。

第6表及び第10図に性状別の魚群出現状況を示した。

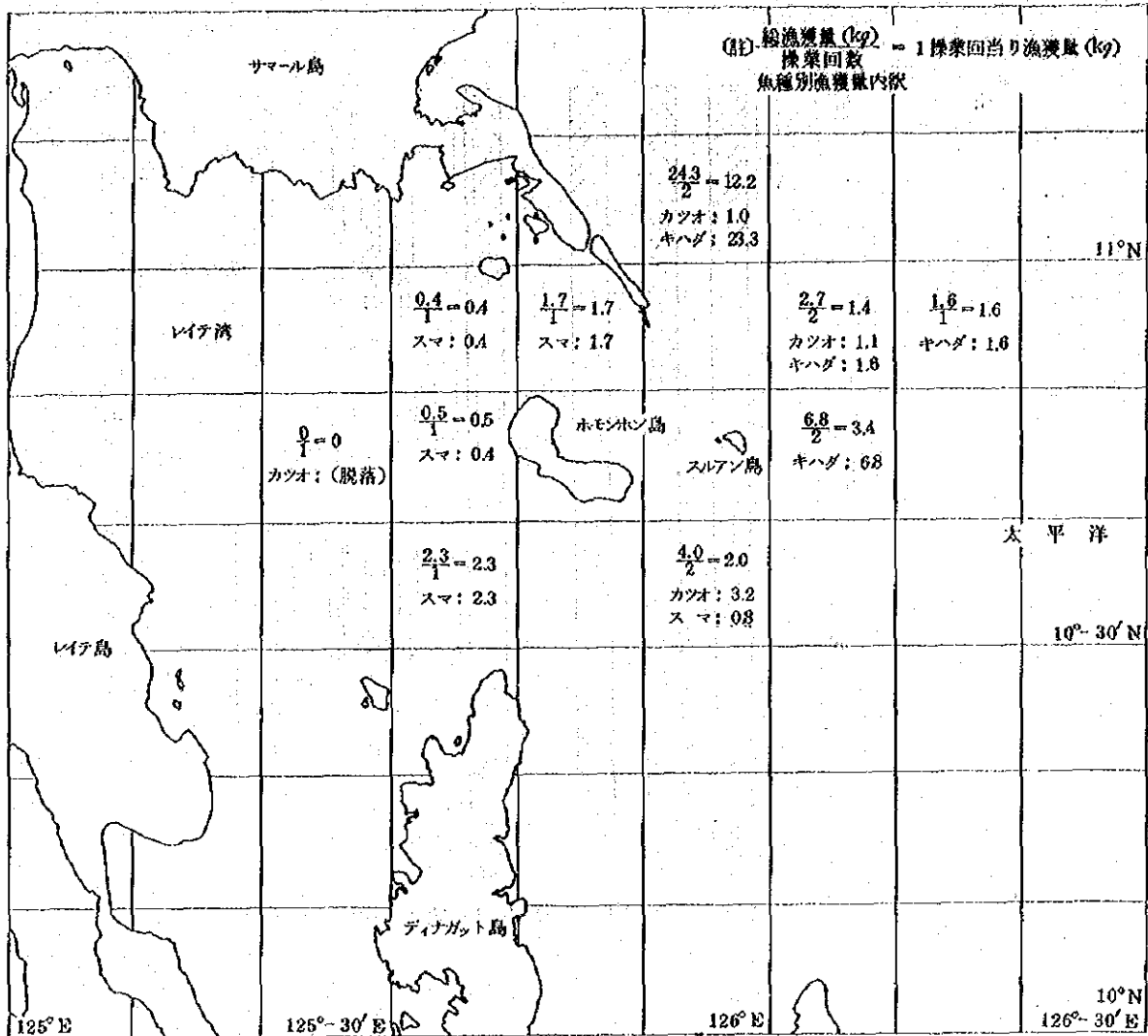
発見魚群数はカツオ、キハダ及びスマがそれぞれ6群であった。全魚種を通じて魚群は小型で素群と鳥付き群が多く、キハダに木付き群3群がみられた。また、跳ね群が5群、水持ち群1群のほかは殆どが跳ね状態のみみられない魚群で、自湧き群もみられなかった。漁獲物の魚種組成は、キハダ75%、カツオ13%、スマ12%でキハダが卓越していた。

第11図に魚種組成を示した。

1-1-4 生物調査

漁獲物のうちから魚種別に適当数をランダムに抽出して体長、体重の測定と、生殖腺及び胃内容物の観察を行った。

資料数が少ないので正確な傾向はうかがえないが、体長範囲はカツオ29~55cm、キハダ32~60cm、スマ29cm台で、キハダに38cm台のモードがみられた。また、体重範囲はカツオ0.4~3.2kg、キハダ0.6~3.7kg、スマ0.4kg台で全般に小型魚が多く、生殖腺も未熟であった。

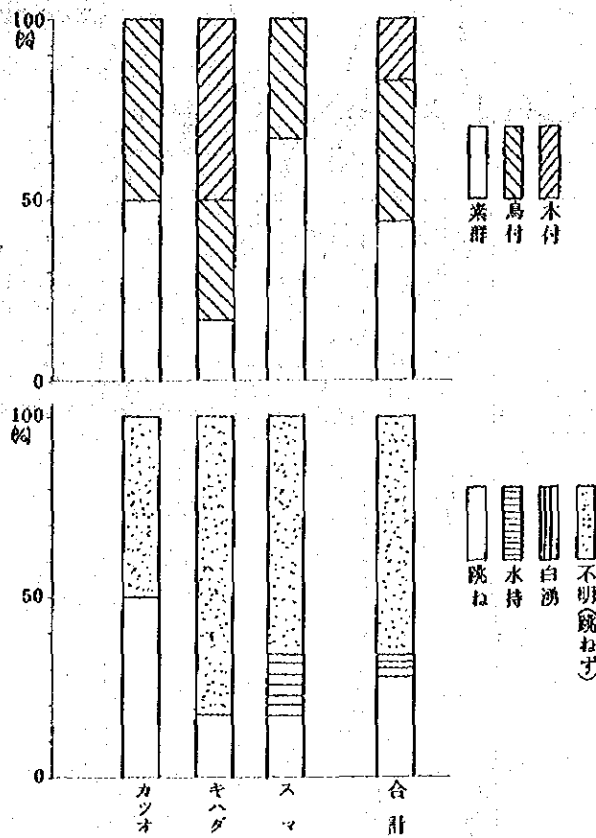


第9図 かつお漁場区分別操業・漁獲図 (レイテ湾海域)

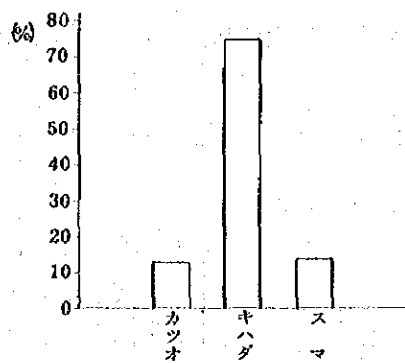
第6表 性状別魚群出現状況 (レイテ湾海域)

魚種別	素群		鳥付		木付		合計		跳ね		水持		白濁		不明 (跳ねず)		合計	
	群	%	群	%	群	%	群	%	群	%	群	%	群	%	群	%	群	%
カツオ	3	50	3	50			6	100	3	50					3	50	6	100
キハダ	1	17	2	33	3	50	6	100	1	17					5	83	6	100
スマ	4	67	2	33			6	100	1	17	1	17			4	66	6	100
合計	8	44	7	39	3	17	18	100	5	28	1	6			12	66	18	100

- 註 1. 鳥付・木付群は付きの主体とみられるものにより区別した。
 2. 魚種の混り群は主体となる魚種によった。
 3. 魚群の性状
 1) 素群: 単にカツオ・マグロのみによって構成されている魚群で、他に付いているものがないもの。
 2) 付き物群
 鳥付き: 海鳥が魚群の上を舞っているか、表層の餌魚をカツオ・マグロとともに捕食しているもの。
 木付き: 流木その他に魚群がつくもの。
 その他: サメ付, クジラ付, イルカ付。
 4. 魚群の性状
 1) 跳ね: 魚が水面から跳ね上るような状態で現れて見えるもの。
 2) 水持ち: 水面下で魚群が遊泳するため、その振動波でその部分の水面が周囲の海面状態と異なった波形を作るもの。
 3) 白濁: 表層において魚群が餌魚を捕食する際、水面に水しぶきが白く湧くように見えるもの。



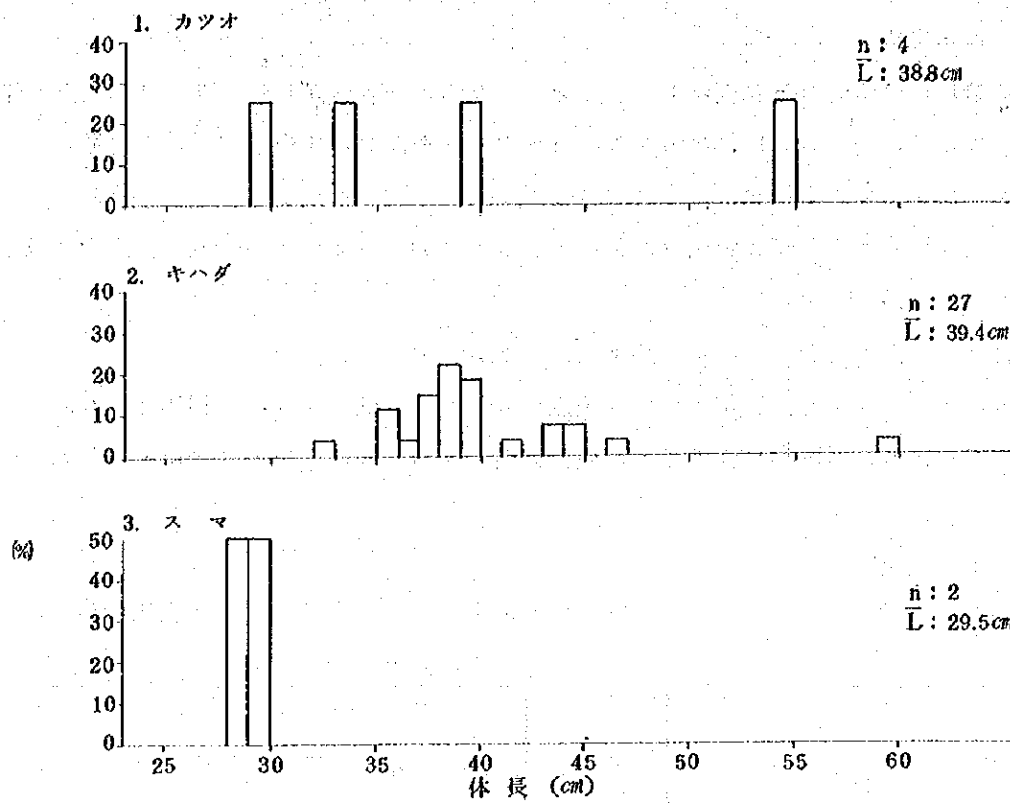
第10図 性状別魚群組成 (レイテ湾海域)



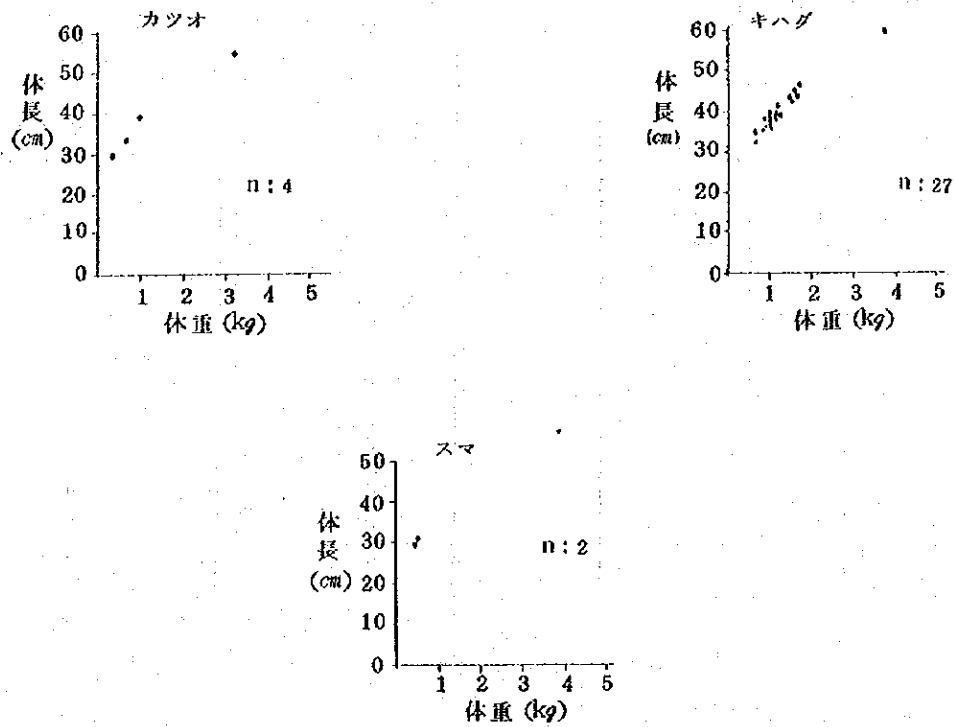
第11図 魚種組成 (レイテ湾海域)

胃の内容は、カッオ及びスマは空胃状態が多く、キハダにアミ及びアジ類を捕食しているものがみられた。

第12図に体長組成、第13図に体長・体重相関を示し、また付表-5に魚体測定表を示した。



第12図 体長組成 (レイテ湾海域)



第13図 体長・体重相関 (レイテ湾海域)

1-2 餌料魚調査

1-2-1 漁場環境

レイテ湾海域における餌料魚調査は主としてレイテ湾内ギワン地先付近のリーフ内及び沿岸域で実施した。操業時における天候は半晴が多かったが、調査期間が当海域における雨期にも当たっていたため降雨にもしばしば遭遇した。

また、当海域は北東季節風の影響を受けるため、北東の風力2~4の風を記録し、風力3以上の強風時には操業に支障が生じた。

表面水温は、25~28℃台の範囲で平均水温は27℃台であった。

透明度は7~14mを測定し、降雨の後には陸水の流入による低い透明度が観測された。

第7表にレイテ湾における餌料魚操業時の天候、風向・風力、表面水温の観測値を示した。

第7表 餌料魚漁場環境
(レイテ湾海域)

注：餌料魚調査(操業)時における代表的観測値

1. 天候

月 天候	12月	
	日	%
b c	9	65
c	1	7
o	2	14
r	2	14
合計	14	

2. 表面水温

月 水温	12月	
	日	%
25.6 (C) ~ 26.0	1	7
26.1 ~ 26.5		
26.6 ~ 27.0	2	14
27.1 ~ 27.5	7	50
27.6 ~ 28.0	2	14
28.1 ~ 28.5	2	14
合計	14	

3. 風向

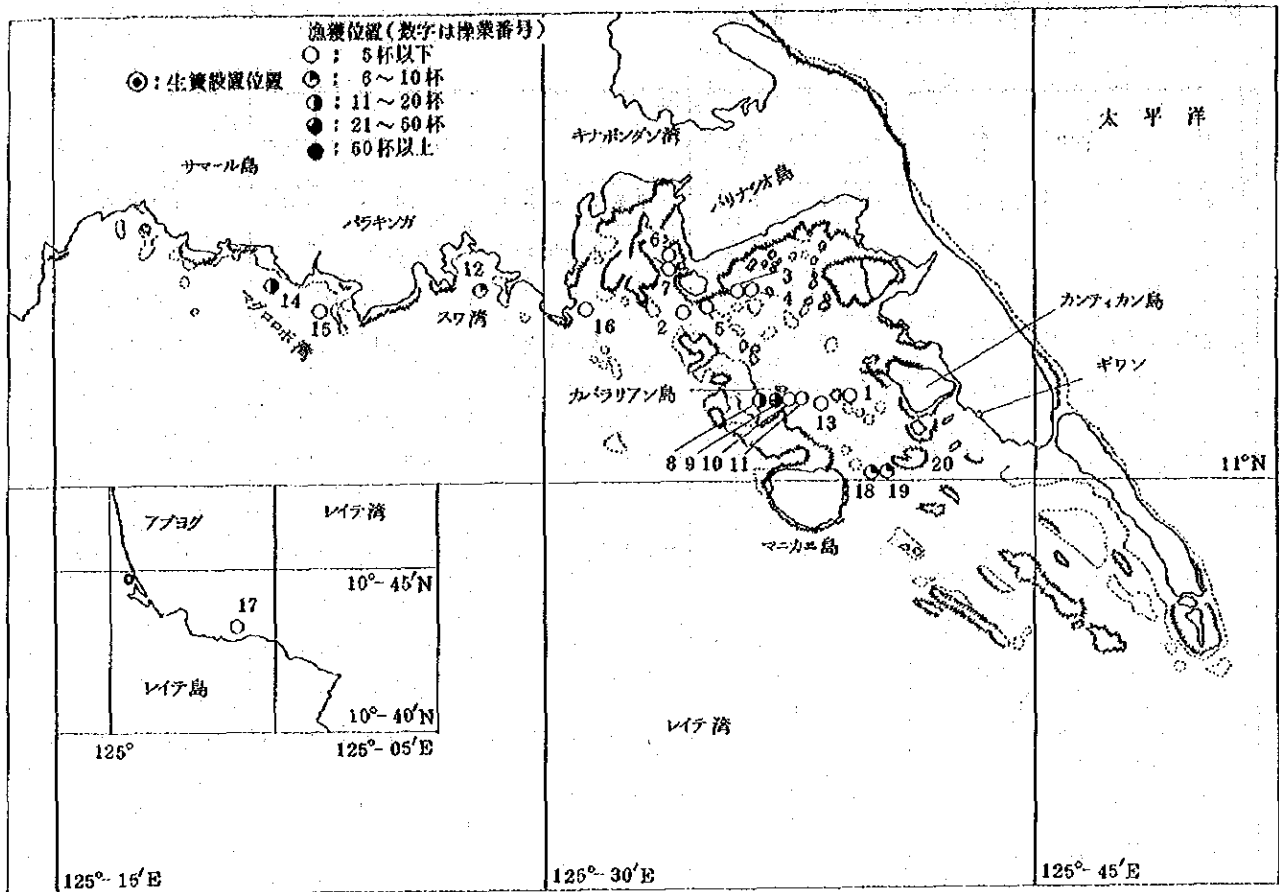
月 風向	12月	
	日	%
N	1	7
NNE	3	21
NE	4	29
ENE	4	29
E		
ESE	1	7
Calm	1	7
合計	14	

4. 風力

月 風力	12月	
	日	%
Calm	1	7
1		
2	6	43
3	4	29
4	3	21
合計	14	

1-2-2 操業及び漁獲状況

第14図にレイテ湾海域における餌料魚の漁獲位置、第8表に操業及び漁獲状況、また、第



第14図 餌料魚漁獲位置図

第8表 餌料魚操業・漁獲状況（レイテ湾海域）

月 別		1 2月	
漁場滞在日数 (A)		17	日
操業日数 (B)		14	日
操業回数 (C)		20	回
操業稼働率 (B/A)		82.4	%
1日当たり操業回数 (C/B)		1.4	回
魚種別漁獲量	カタクチイワシ科	1648杯	13.8%
	ウルメイワシ科	3997	33.4
	トウゴロウイワシ科	1765	14.7
	ニンソ科	4270	35.6
	タカサゴ科	—	—
	アジ科	230	1.9
	アイゴ科	—	—
	その他	0.70	0.6
合計 (E)		119.80	100
1操業日当たり漁獲量 (E/B)		8.56	
1操業回当たり漁獲量 (E/C)		5.99	
備 考			

註：1) 1月はレイテ湾海域での餌料魚操業なし。
2) 漁獲量率は約3Kg入り。

第9表 地先別餌料魚漁獲状況

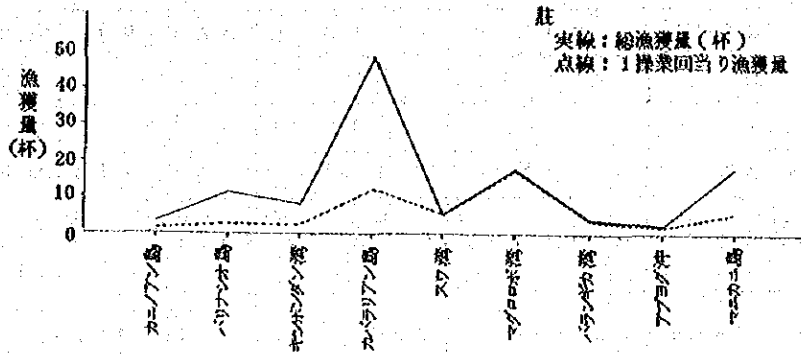
地 先 名		カニノアン島		バリナシオ島		キナボンダン島		カバラリアン島	
距 岸 (Mile)		0.35 ~ 1.4		0.45 ~ 1.0		0.4 ~ 0.6		0.35	
水 深 (m)		23		29 ~ 34		23, 36		25	
底 質		S		S		S, M		S	
透 明 度 (m)		10		12 ~ 13		11, 13		12, 13	
表 面 水 温 (°C)		26.9 ~ 27.6		27.7 ~ 28.1		27.2 ~ 27.7		25.8 ~ 27.5	
魚 種 別 漁 獲 量 (杯)	カタクナイワン科 Engraulidae	杯 1.75	% 50.0	杯 0.80	% 7.0	杯 0.53	% 6.4	杯 2.20	% 4.5
	ウルメイワン科 Dussmeriidae			10.20	88.7	4.57	55.1	3.80	7.8
	トゥゴロウイワン科 Athierinidae	1.75	50.0			3.00	36.1	0.30	0.6
	ニシン科 Clupeidae			0.50	4.4			40.40	82.5
	タカサゴ科 Caesionidae								
	アジ科 Carangidae							2.30	4.7
	アイゴ科 Siganidae								
	その他 Others					0.20	2.4		
	合 計 Total	3.5		11.5		8.3		49.0	
	操 業 日 数 (回)		1.5		2.5		2.5		2
1 操業日当たり漁獲量 (杯)		2.33		4.60		3.32		24.50	
操 業 回 数 (回)		2		4		3		4	
1 操業回当たり漁獲量 (杯)		1.75		2.88		2.76		12.25	
備 考		漁獲量(杯)は約3 Kg入り							

(レイテ湾海域)

スラ湾		マドロボ湾		パラングカ湾		アブログ		マニカニ島		合計	
0.65		0.3		0.8		0.3		1.3 ~ 1.4		0.3 ~ 1.4'	
30		31		23.5		23		27.5 ~ 28		23 ~ 36	
M		M		M		M		S		S, M	
14		11		7		10		12		7 ~ 14	
26.8		27.1		26.9		27.2		27.2 ~ 27.4		25.8 ~ 28.1	
杯 5.00	% 90.9	杯 5.40	% 30.0	杯 0.40	% 10.0	杯	%	杯 1.40	% 7.8	杯 17.48	% 14.6
		10.80	60.0	3.60	90.0	2.00	100	4.00	22.2	38.97	32.5
								12.60	70.0	17.65	14.7
		1.80	10.0							42.70	35.6
										2.30	1.9
0.50	9.1									0.70	0.6
5.5		1.80		4.0		2.0		1.80		119.80	
0.5		1		1		0.5		2.5		1.4	
11.00		18.00		4.00		4.00		7.20		8.56	
1		1		1		1		3		2.0	
5.50		18.00		4.00		2.00		6.00		5.99	

9表に地先別漁獲状況を示した。

漁場は、ギワン地先のリーフ内水域が主体となり、地先別にみると第15図に示すとおりカバラリアン島付近における漁獲量が多かった。

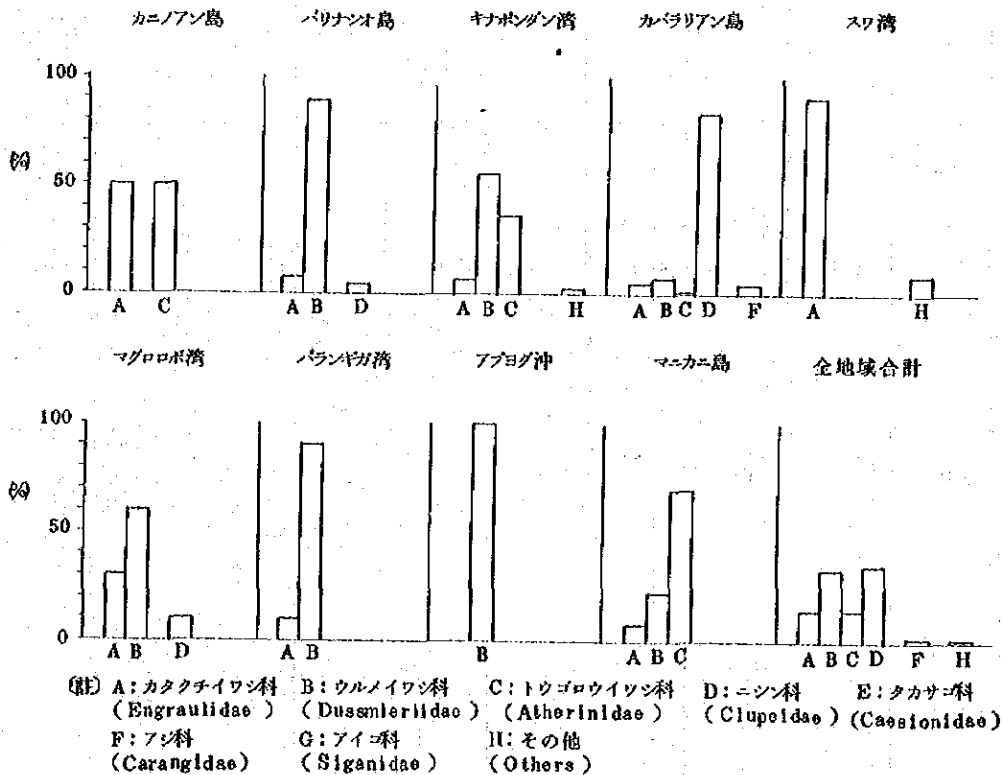


第15図 地先別餌料魚漁獲量(レイテ湾海域)

漁場滞在日数17日、操業日数14日、操業回数20回で総漁獲量119.8杯、1操業回当たり平均漁獲量は約6杯であった。

漁獲物の魚種組成は、ヤマトミズン類とミナミキビナゴ及びキビナゴが主体を占め、以下トウゴロウイワシ科及びカタクチイワシ科(主としてタイワンアイノコ類)その他の順であった。

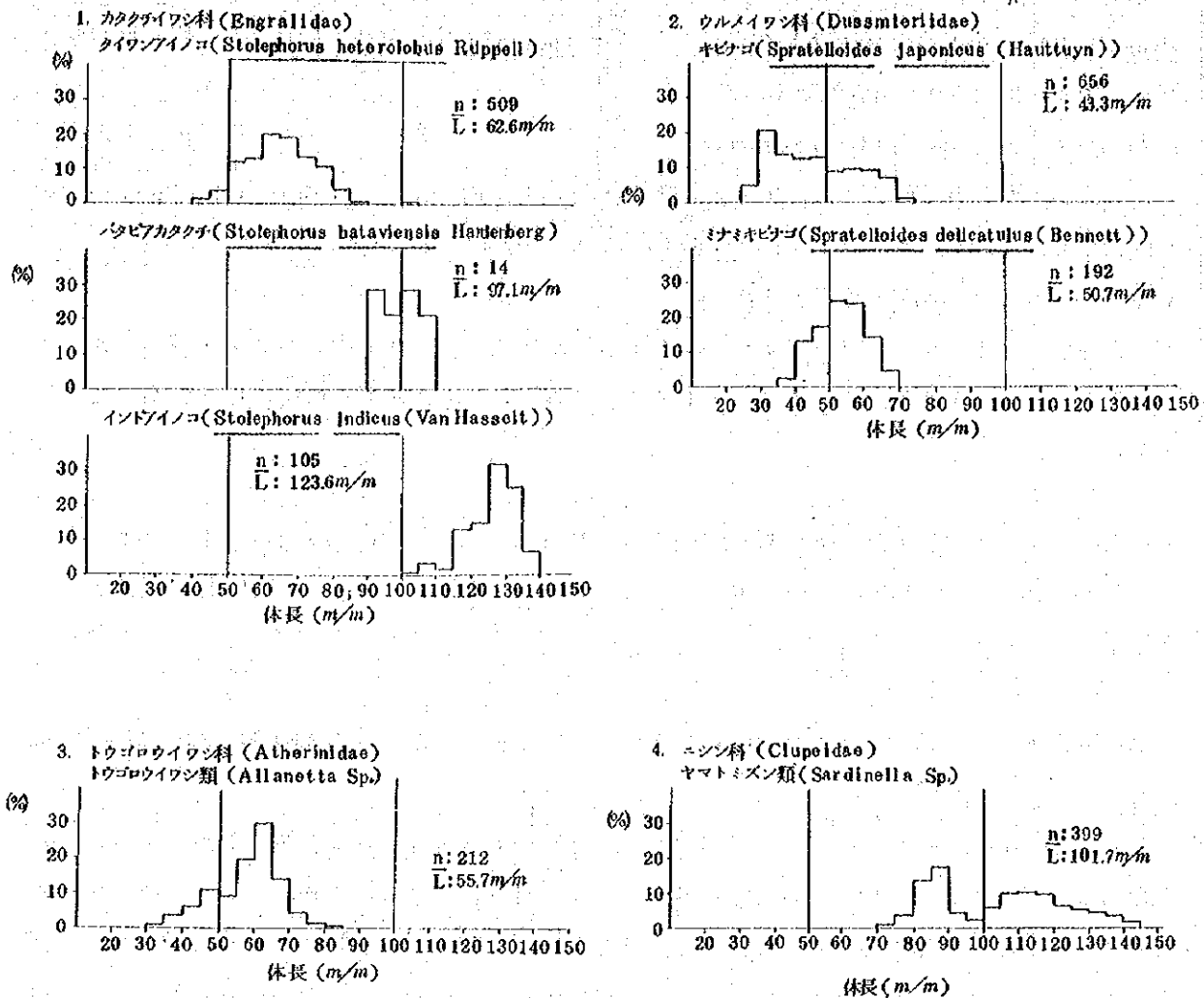
第16図に餌料魚の地先別魚種組成を示した。



第16図 地先別餌料魚魚種組成(レイテ湾海域)

1-2-3 生物調査

第17図に餌料魚の魚種別体長組成を示した。



第17図 魚種別体長組成 (レイテ湾海域)

1) ニシン科 (Clupeidae)

ニシン科ではヤマトミズン類 (*Sardinella* Sp.) が多く、ミズン類 (*Harengula* Sp.) も僅かながら混獲された。ヤマトミズン類の体長範囲は 70 ~ 145 mm であった。

2) ウルメイワシ科 (Dussumieriidae)

ウルメイワシ科ではミナミキビナゴ (*Spratelloides delicatulus* (Bennett)) 及びキビナゴ (*S. japonicus* (Houttuyn)) が漁獲された。体長範囲は、ミナミキビナゴが 30 ~ 70 mm でモードは 30 mm 付近と、全般に幼魚 (シラス) が多かった。

また、ニセギンイワシ (Dussumieria hasseltii Bleeker) も僅かにみられた。

3) トウゴロウイワシ科 (Atherinidae)

トウゴロウイワシ科ではトウゴロウイワシ類 (Allanetta Sp.), ヤクシマイワシ類 (Sranesus Pinguis, Lacépède) 及びホントウゴロウ (Stenatherina temmincki (Bleeker)) が混獲された。体長範囲は 30 ~ 85 % であった。

4) カタクチイワシ科 (Engraulidae)

カタクチイワシ科ではタイワンアイノコ類 (Stolephorus heterolobus (Ruppell)) を主体として、インドアイノコ (S. indicus (Van Hasselt)) 及びバタビアカタクチ (S. bataviensis Hardenberg) が混獲された。

体長範囲はタイワンアイノコ類 40 ~ 110 %, インドアイノコ 100 ~ 140 %, バタビアカタクチ 90 ~ 110 % で、タイワンアイノコに幼魚 (シラス) が多く漁獲されたのが特徴であった。

5) その他

以上のほか、アジ科 (Carangidae) のメアジ (Selar crumenophthalmus (Bloch)) 及びサバ科 (Scombridae) のグルクマ (Rastrelliger kanagurta (Ouvier)) が若干漁獲されたが数量は少なかった。

1-2-4 蓄養試験

第 10 表にレイテ湾海域における餌料魚蓄養試験記録を、また、第 1.8 図に生簀設置位置図を示した。

昭和 51 年 12 月 14 日から、同時期における、ギワン海域における餌料魚の主漁場であるとの判断のもとに選定され、生簀を設置したバリナンソ島付近における蓄養試験は、漁獲の主体であったキヒナゴ類の魚体が小型であったため、収容したその相当量が生簀の網目から逃逸したことから、生簀付近の潮流がやや速く、生簀が正常な網成り状態を保つことが困難であったため、収容魚のへい死を促進させたこともあり、5 日間の蓄養期間において延べ収容量のうち約 10 % が生存したにとどまった。

以後、生簀をカバラリアン島沿岸に移設して実施した蓄養試験では、餌料魚の生簀への補給を続けた期間中、全魚種を通じて収容後 1 昼夜以内のへい死が多かったことと、タイワンアイノコが収容後約 1 週間程度で大半死滅したこと、また、生簀に混入したグルクマ類によりキヒナゴ等の幼魚が相当量捕食されたことなどが観察されたが、餌料魚の補給を終了してから約 1 週間後における生存率は約 80 % を示し、主としてヤマトミズン、ミナミキヒナゴの蓄養への耐性がうかがわれた。

また、蓄養中投与した飼料 (カツオ餌料魚用配合飼料) に対しては、収容後 3.4 日頃から摂餌反応が認められ、以後漸次活潑な摂餌が観察された。

第10表 餌料魚蓄養試験記録(レイテ湾海域-1)

操業番号	棒受網 61~10	蓄養資料 数量等	魚種	数量	割合	備考
漁獲地名	レイテ湾・ギワン水域		ウルメイワシ科 キビナゴ	11.3杯	89.6%	バケツ1杯:約3Kg
漁獲年月日	5.1.12.14~12.18		" ミナミキビナゴ	0.4	0.4	
蓄養場所	11°-05'3"N (パナナ島) 125°-34'2"E (南西沖)		カタクチイワシ科	0.5	0.5	
距岸水深	963m・34m		タイワンアイノコ			
生簀規模・設置数	4m×8角 1基		ニンシ科 ヤマトミズン	0.3	0.3	
餌料魚船内取込年月日	52.12.18		合計	12.5		

観察年月日	時刻	摘要	受入量 杯	死亡量 杯	生存量 杯	水温 ℃
5.1.12.14		棒受網操業 61	1.0	—	1.0	
15		" 62,3	4.0	—	5.0	
"	12:15	第1回観察	—	1.1	3.9	28.7
16		棒受網操業 64	7.0	—	10.9	
"	13:30	第2回観察	—	4.3	6.6	30.7
17		棒受網操業 65,6	0.5	—	7.1	
"	12:20	第3回観察	—	6.1	1.0	
18	10:40	観察中止, 調査船活魚艙に餌料魚収容				
合計			12.5	11.5	1.0	

生存餌料魚内訳
 タイワンアイノコ 約38%
 ミナミキビナゴ 33%
 ヤマトミズン 19%
 その他 10%

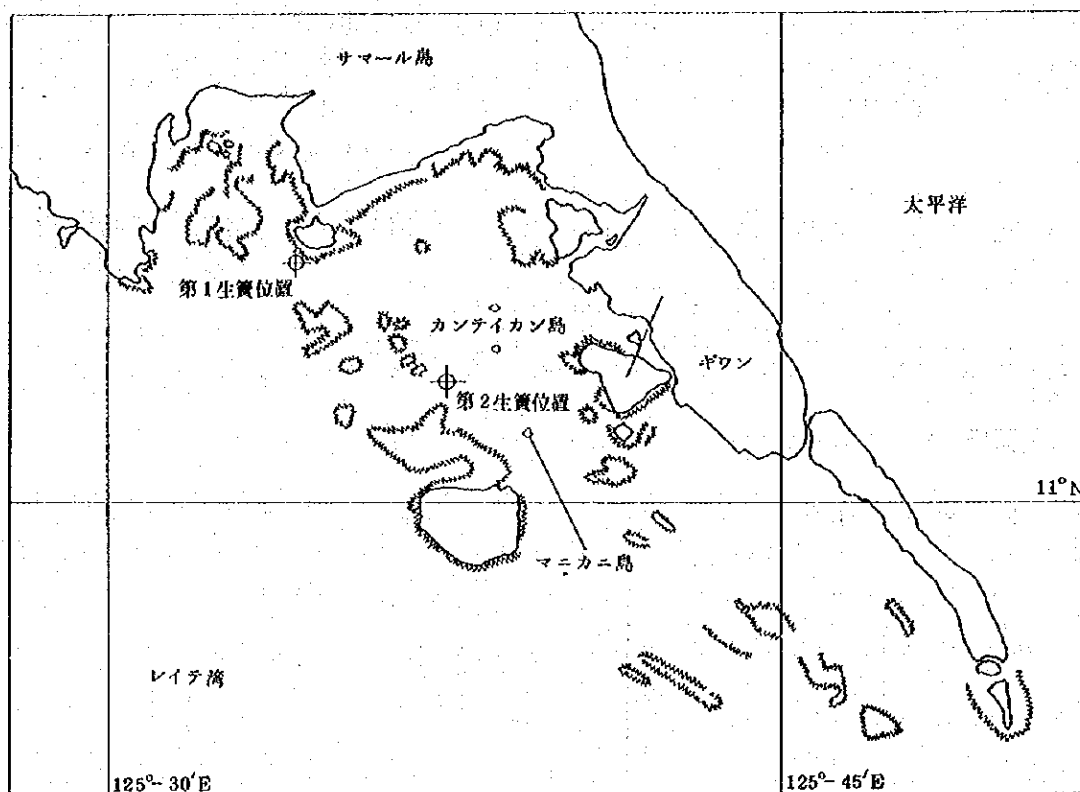
註: 1) キビナゴは魚体小型(体長30%平均)のため生簀の網目より逃逸又は死滅した。
 2) 第1生簀設置地点の潮流やや強く, また, 付近での餌料魚漁獲が少なく蓄養資料確保が困難なため撤収し移動することとした。

餌料魚蓄養試験記録(レイテ湾海域-2)

操業番号	棒受網操業 67~14	蓄養資料 数量等	魚種	数量	割合	備考
漁獲地名	レイテ湾・ギワン水域		ニンシ科 ヤマトミズン	43.5杯	66.5%	バケツ1杯:約3Kg
漁獲年月日	5.1.12.19~12.24		ウルメイワシ科 キビナゴ	10.5	16.1	
蓄養場所	11°-02'8"N (カバラリアン) 125°-37'5"E (島西岸)		ミナミキビナゴ	1.0	1.5	
距岸水深	182m, 19m		カタクチイワシ科	8.6	13.1	
生簀規模・設置数	4m×8角・1基		タイワンアイノコ	1.4	2.1	
餌料魚船内取込年月日	5.1.12.29		トウゴロウイワシ科 トウゴロウイワシ その他	0.5	0.7	
		合計	65.5	100		

観察年月日	時刻	摘要	受入量 杯	死亡量 杯	生存量 杯	水温 ℃
5.1.12.19		第1生簀より収容分	1.0	—	1.0	
"		棒受網操業 67, 8, 9	50.0	—	51.0	
20	10:00	第1回観察	—	20.4	30.6	27.8
21		棒受網操業 610, 11, 12	7.5	—	38.1	
"	08:55	第2回観察	—	6.6	31.5	28.2
22		棒受網操業 613	2.0	—	33.5	
"	09:30	第3回観察	—	5.3	28.2	27.8
23	09:30	第4回観察	—	10.1	18.1	27.6
24		棒受網操業 614 (餌料魚資料補給終了)	5.0	—	23.1	

#	09:30	第5回観察	—	0.6	22.5	死亡魚：タイワンアイノコ主体、 ミナミキビナゴ混り。	27.8
25	09:20	第6回観察	—	1.5	21.0	死亡魚：ヤマトミズン主体、 タイワンアイノコ混り。	27.8
26	09:50	第7回観察	—	1.0	20.0	死亡魚：キビナゴ	28.0
27	10:50	第8回観察	—	0.5	19.5	死亡魚：タイワンアイノコ、ヤマト ミズン各約50%	28.2
28	10:15	第9回観察	—	0.5	19.0	死亡魚：ヤマトミズン100%	27.5
29	09:00	第10回観察（観察終了）	—	0.3	18.7	死亡魚：タイワンアイノコ殆ど死滅。	
#	13:00	調査船活魚艙に収容					
合		計		65.5	46.8	18.7	



第18図 餌料魚蓄生簀設置位置図（レイテ湾海域）

生簀による蓄養試験に併行して、調査船活魚艙による蓄養試験を実施した。12月24日漁獲したキビナゴ、ミナミキビナゴ、タイワンアイノコ及びミズン類は約6日後約33%の生存率を示し、その後生簀から収容したヤマトミズン、トウゴロウイワシ及びミナミキビナゴは蓄養後10日で約37%、20日後で13%の全般に低い生存率を示したが、以後のへい死は認められなかった。この期間中においてへい死魚の多かった原因は、タクロバン及びダバオ湾に入港中、港湾内の汚水による影響とみられた。第11表に調査船活魚艙による蓄養試験記録を示した。

第11表 餌料魚蓄養試験記録

操業番号	棒受網操業系14	蓄養資料数量等	魚種	数量	割合	備考
漁獲地名	レイテ湾, ギワン海域		ウルメイワシ科 キビナゴ	3.75杯	16.7%	バケツ1杯:約3Kg
漁獲年月日	5.1.12.24		ミナミキビナゴ	1.20	6.3	
蓄養場所	調査船内第1活魚船		カタクナイワシ科 タイワンアキノ	1.87	8.3	
活魚船容積	3.26 m ³		ニンシ科 ヤマトミズン	13.65	60.7	
餌料魚船内取込年月日	5.1.12.24		トウゴロウイワシ科	1.06	4.7	
			その他	0.98	4.4	
		合計	22.50			

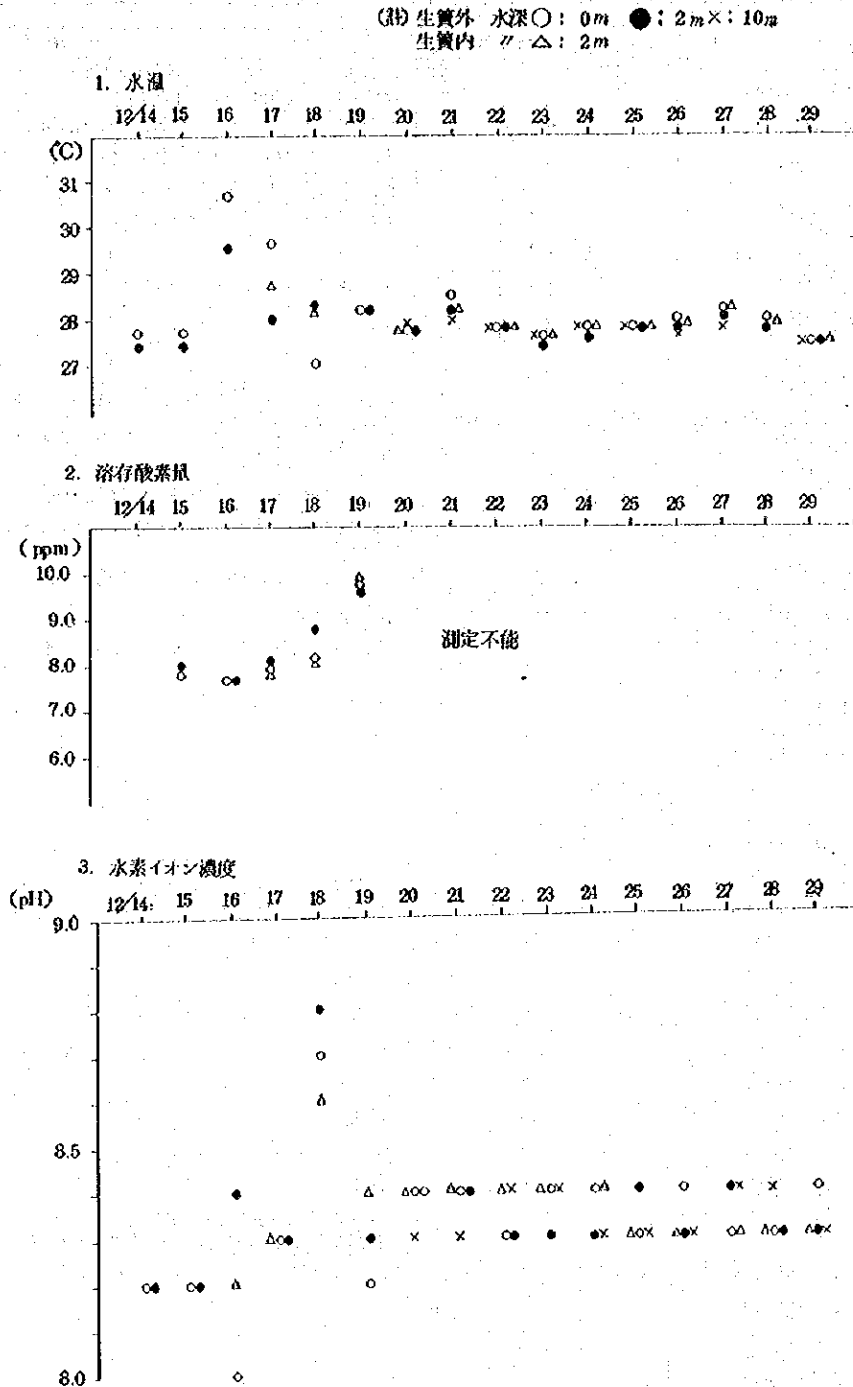
観察年月日	時刻	摘要	受入量 杯	死亡量 杯	生存量 杯	魚種	水温 ℃
5.1.12.24	06:15	棒受網操業系14	7.5	—	7.5	収容魚:キビナゴ, ミナミキビナゴ70%, タイワンアキノ20%, ミズン10%。	27.1
"	08:00	第1回観察	—	0.5	7.0	死亡魚:タイワンアキノ主体, ミズン混り。	27.1
"	16:00	第2回観察	—	0.5	6.5	死亡魚:タイワンアキノ主体, キビナゴ, ミナミキビナゴ混り。	27.0
25	08:00	第3回観察	—	1.0	5.5	死亡魚:キビナゴ主体。タイワンアキノ, ミナミキビナゴ, ヤマトミズン混り。	27.1
26	08:00	第4回観察 投餌するも摂餌なし	—	1.0	4.5		27.4
27	10:00	第5回観察 投餌若干あり	—	1.0	3.5	死亡魚:タイワンアキノ(死滅)	27.5
28	08:00	第6回観察	—	0.5	3.0	死亡魚:キビナゴ	27.3
29	08:00	第7回観察 摂餌や活潑	—	0.5	2.5	同上	27.3
"	13:00	第8回観察 生簀より餌料魚収容	15.0	2.0	15.5	収容魚:ヤマトミズン86%, トウゴロウイワシ7%, ミナミキビナゴ3%。	27.3
30	12:00	第9回観察 投餌活潑となる	—	2.5	13.0	死亡魚:ミナミキビナゴ, トウゴロウイワシ, ヤマトミズン混り。	28.3
31	08:00	第10回観察 (タクロバン入港)	—	2.0	11.0	死亡魚:ヤマトミズン, キビナゴ各約50%	28.2
5.2.1.1	12:00	第11回観察	—	2.0	9.0	死亡魚:ヤマトミズン, キビナゴ, トウゴロウイワシ混り。	28.4
2	12:00	第12回観察 (タクロバン出港)	—	2.0	7.0	死亡魚:ヤマトミズン, キビナゴ各約50%	28.3
3	08:00	第13回観察	—	0.5	6.5	死亡魚:ヤマトミズン	28.2
4	08:00	第14回観察 (ダバオ入港)	—	0.5	6.0	死亡魚:ヤマトミズン主体, トウゴロウイワシ混り。	27.6
5	08:00	第15回観察	—	0.3	5.7	死亡魚:ヤマトミズン	26.9
6	08:00	第16回観察 (ダバオ出港)	—	0.2	5.5	同上	27.1
7	12:00	第17回観察	—	0	5.5		27.0
8	08:00	第18回観察	—	0	5.5		26.9
9	12:00	第19回観察 (ダバオ入港)	—	0	5.5		26.8
10	08:00	第20回観察 (ダバオ入港)	—	0	5.5	生存魚:ヤマトミズン45%, トウゴロウイワシ40%, ミナミキビナゴ5%, その他10%。	26.4
11	08:00	第21回観察	—	0.2	5.3	死亡魚:ヤマトミズン	27.0
12	10:00	第22回観察	—	0.5	4.8	同上	27.6
13	12:00	第23回観察	—	0.5	4.3	同上	28.1
14	12:00	第24回観察	—	0.5	3.8	同上	28.4
15	08:00	第25回観察	—	0.5	3.3	同上	28.1
16	08:00	第26回観察	—	0.3	3.0	同上	27.9
17	08:00	第27回観察	—	0.5	2.5	同上	28.0
18	08:00	第28回観察	—	0.6	2.0	同上	27.9
19	08:00	第29回観察	—	0	2.0	生存魚:ヤマトミズン20%, トウゴロウイワシ30%, ミナミキビナゴ20%, その他20%	27.9
20	08:00	第30回観察	—	0	2.0		27.9
21	08:00	第31回観察	—	0	2.0		28.0
22	12:00	第32回観察	—	0	2.0		28.1
23	08:00	第33回観察 (観察終了)	—	0	2.0		28.0
合	計		22.5	20.5	2.0		

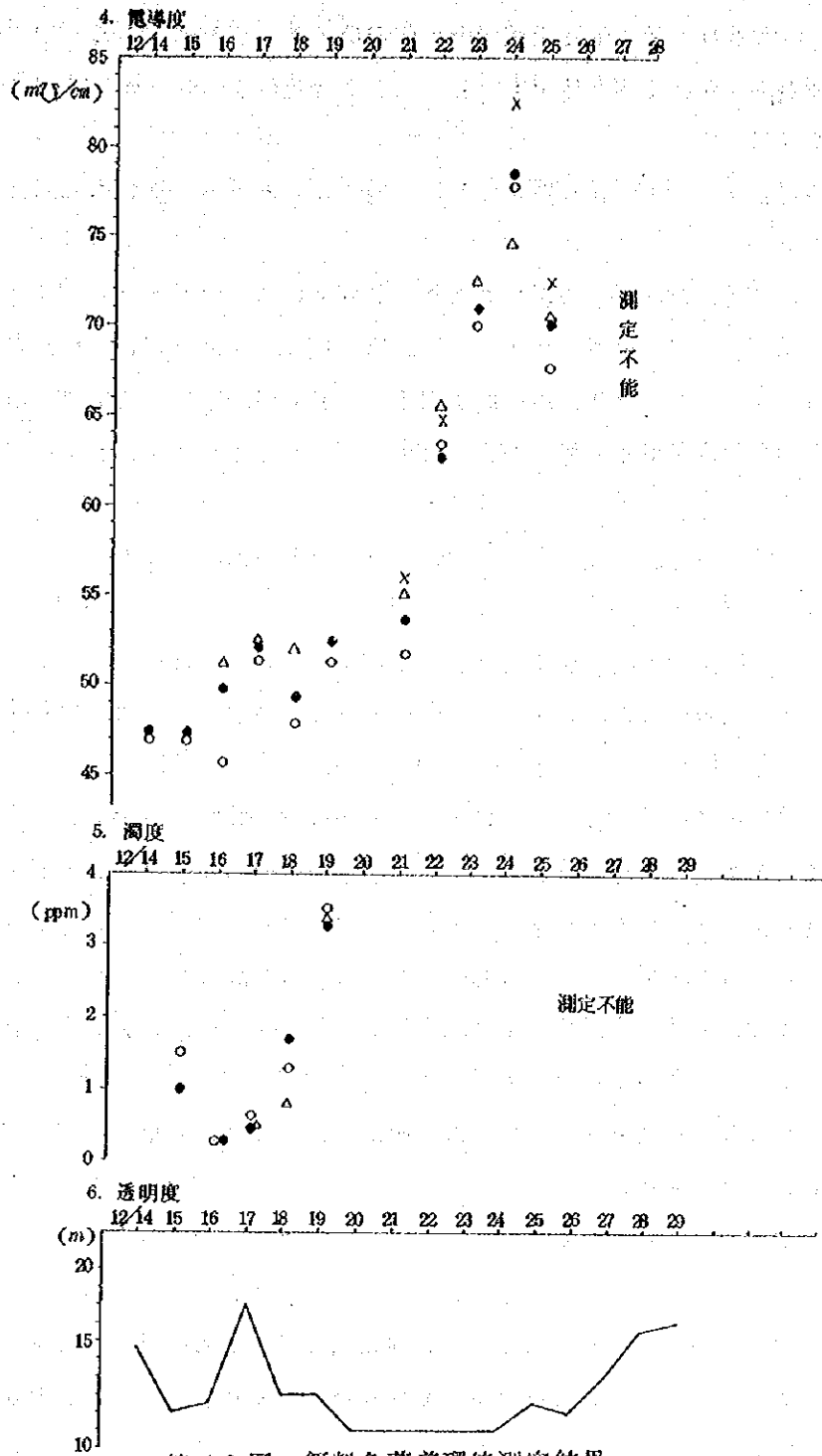
生簀による着藻観察とともに、生簀内外の水温、水素イオン濃度、溶存酸素量、電導度、濁度及び透明度の測定を実施した。

第19図にその測定結果を示した。

着藻期間後半は、測定機器の充電が不可能となったため、全項目の測定ができなかった。また12月18日には生簀の移動を行った。

測定は生簀外の海水の表面、2 m、10 mの各層と、生簀内2 m層を選定して行った。





第 19 図 餌料魚蓄養環境測定結果

1) 水温

水温は 27~31℃の範囲で変化し、概ね餌料魚の適水温を示していたが、第 1 生簀設置場所では海潮流によるとみられるバラツキが大きかったのに比較し、第 2 生簀設置場所では概ね 28℃前後で安定している。各層間の比較の傾向としては、表層でやや高目であったが他層との大きな差は認められなかった。

2) 水素イオン濃度

水素イオン濃度は、第1生簀設置場所で測定値のパラッキがみられたが、第2生簀設置場所においては概ね8.3前後の標準値で安定し、大きな変化はみられなかった。

3) 溶存酸素量

溶存酸素量は、第2生簀設置以降測定不能となったため、全般の傾向はうかがえなかった。

4) 電導度

電導度は、塩分及び温度の影響を大きく受けている。本調査においては、温度の影響による数値的な解析は行わず、電導度によって間接的に塩分を推定するために測定を行った。

測定値は、45~83 m μ /cmの間で変化しており、降雨による影響を明瞭に示していた。水深別には、表層で常に低く(低鹹)、低層で高い(高鹹)傾向を示していた。

5) 濁度

濁度も、第2生簀設置以降測定不能となり、全般の傾向はうかがえなかった。

6) 透明度

透明度は、第1生簀設置場所で測定値のパラッキがみられたが、第2生簀設置場所では期間前半は低目で陸水の影響が認められ、後半は高目に推移した。全般に餌料魚の蓄養への影響は認められなかった。

総括的な生簀内の環境条件としては、生簀内の海水は表層と下層との各要因の差が少なく、水温をみても概ね生簀外の海水の表層と10m層との中間的な値を示しており、これは生簀周辺の海水の動きが生簀内では上下に循環して海水が攪拌されているものと推定された。このことは、収容されている餌料魚にとって、激しい降雨、日射等外的要因の変化による表層部の水質の変化を緩和し、より安定した環境条件を形成する結果となっていたことと考えられる。

1-2-5 餌料魚の適性

かつお一本釣り用餌料魚として用いる魚種に必要な条件として、

- 1) 大量に棲息すること。
- 2) 採捕が容易に可能であること。
- 3) 適当な大きさであること(体長5~10cm程度)。
- 4) 漁獲及び運搬に当たつての衝撃、並びに蓄養に耐える強さを有すること。
- 5) かつお操業において餌料魚の撒餌を行う際に深みに潜らず、密集群をつくって船に追従する習性を有すること。

などが挙げられる。

レイテ湾海域で漁獲された餌料魚の主要種についてみると、

1) ニシン科(Clupeidae)

ニシン科ではヤマトミズン(*Sardinella* Sp.)が多く、ミズン類(*Harengula* Sp.)も僅かに混獲された。

ヤマトミズンの魚体は100%以上のものも多く餌料魚としてやや大きすぎるものもあったが、蓄養にも強く、密集して活潑な動きをみせた。

2) ウルメイワシ科 (Dussumieriidae)

ウルメイワシ科ではミナミキビナゴ (Spratellus delicatulus (Bennett)) とキビナゴ (S. japonicus (Houttuyn)) が漁獲されたが、キビナゴは幼魚が多かったためへい死が早く、生簀の網目から逃逸するものもみられた。また、生簀内でグルクマ、トウゴロウイワシなどの比較的大型魚に捕食されることがあった。キビナゴは鱗が落ち易いが両種ともに生育後のものは餌料魚として期待できると考える。

3) トウゴロウイワシ科 (Atherinidae)

トウゴロウイワシ科ではトウゴロウイワシ類 (Allanetta Sp.) 及びヤクシマイワシ類 (Paranusus pinguis (Lacepede)) が漁獲され、魚体の大きさとしては適当であり、鱗がかたいため魚体の損傷は少なく蓄養への耐性も強いが、灯火への反応は良くない。遊泳は活潑であり深く潜らないが、逸散し易く集魚が容易でない。また、他の小型魚と生簀に混入するとそれらを捕食する天敵となる。

4) カタクチイワシ科 (Engraulidae)

カタクチイワシ科では、タイワンアイノコ類 (Stolephorus heterolobus (Ruppell)) が最も多く、バタビアカタクチ (S. bataviensis Hardenberg) 及びインドアイノコ (S. indicus (Van Hasselt)) が多く、生簀に収容後間もなくへい死するものが多かった。バタビアカタクチは魚体の大きさも適当で蓄養にも比較耐性があるが量的に少ない。インドアイノコは魚体がやや大きくへい死率は高い。

全体にこの科の魚種は鱗が弱く、漁獲、運搬などに当たって魚体の損傷が大きいためへい死率が高いが、灯火への反応は良好で通常夜明け頃に灯火に集まる傾向がある。また、大きな密集群にはならない。

レイテ湾海域において期待される餌料魚としての魚種は、ヤマトミズン類が量的に多く最も利用可能と思われ、ミナミキビナゴがこれに次ぐが、タイワンアイノコ類及びキビナゴの生育したのもその利用は期待される。

2. ダバオ湾海域

2-1 カツオ調査

2-1-1 漁場環境

第12表にダバオ湾海域におけるカツオ調査日の天候、風向・風力ならびに表面水温の観測値を示した。

天候は、半晴と曇及び全天曇の日がそれぞれ約50%を占め降雨の日は少なかった。調査期間中、主として不連続線通過の影響によりダバオ湾外で北寄りの風3~5を観測しかつお操業への

若干の支障があったが、湾内は概して平穏の日が多かった。

表面水温は、26~29℃台で変化し、平均28℃台で、かつお漁場としてやや低温の傾向がみられた。

第12表 カツオ漁場環境
(ダバオ湾海域)

註：カツオ調査日における正午観測値

1. 天候

月別 天候	1月		2月		3月		合計	
	日	%	日	%	日	%	日	%
b c	11	65	8	36	5	45	24	48
e	4	24	6	28	3	27	13	26
o	2	11	8	36	2	18	12	24
r					1	9	1	2
合計	17		22		11		50	

2. 表面水温

月別 水温	1月		2月		3月		合計	
	日	%	日	%	日	%	日	%
26.1 ~26.5			1	5			1	2
26.6 ~27.0								
27.1 ~27.5	1	6	6	27	2	18	9	18
27.6 ~28.0	3	18	10	45	5	45	18	36
28.1 ~28.5	6	35	4	18	3	27	13	26
28.6 ~29.0	6	35	1	5	1	9	8	16
29.1 ~29.5	1	6					1	2
29.6 ~30.0								
合計	17		22		11		50	

3. 風向

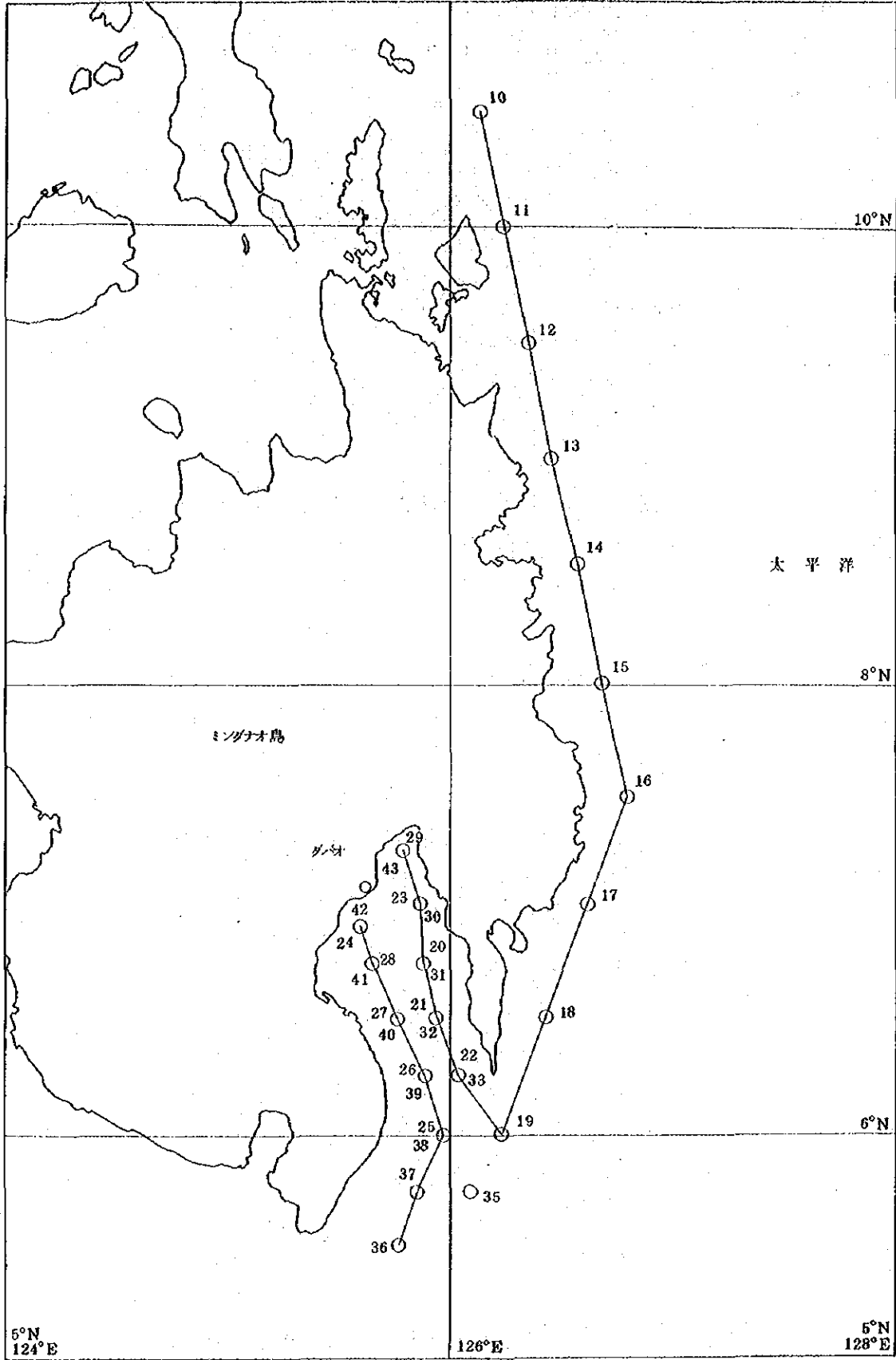
月別 風向	1月		2月		3月		合計	
	日	%	日	%	日	%	日	%
Cal m	1	6					1	2
N	5	28	9	40	1	9	15	30
NNE	1	6	4	18	5	45	10	20
NE	2	12	4	18			6	12
ENE			2	9			2	4
E	2	12	1	5			3	6
ESE	1	6					1	2
SE								
SSE			1	5			1	2
S								
SSW	1	6					1	2
SW								
WSW								
W			1	5			1	2
WNW	1	6			2	18	3	6
NW	2	12			1	9	3	6
NNW	1	6			2	18	3	6
合計	17				11		50	

4. 風力

月別 風力	1月		2月		3月		合計	
	日	%	日	%	日	%	日	%
Cal m	1	6			1	9	2	40
1	9	52	2	9			11	22
2	4	24	5	23	4	37	13	26
3	2	12	8	36	3	27	13	26
4	1	6	5	23	3	27	9	18
5								
6			2	9			2	40
合計	17		22		11		50	

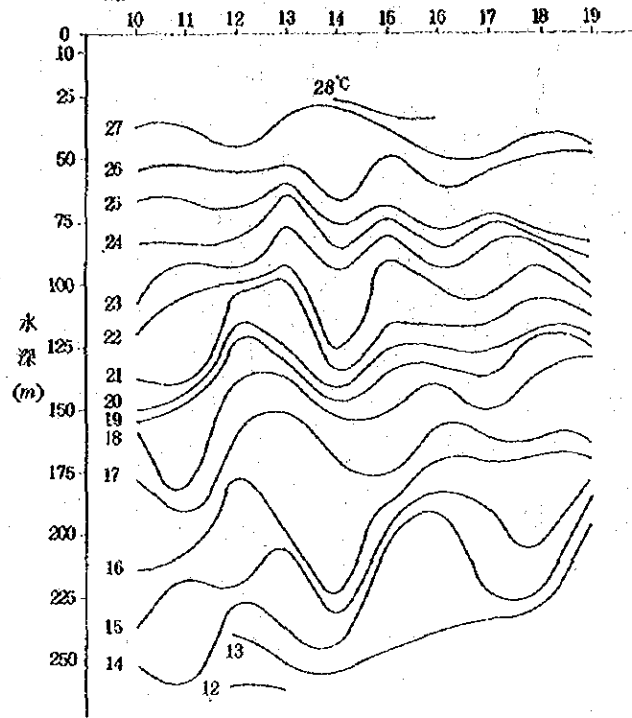
第20図にダバオ湾海域における海洋観測点を示し、第21図にダバオ湾内及び湾外太平洋側海域における、BT観測による水温鉛直分布を示した。

註：数字は観測点番号

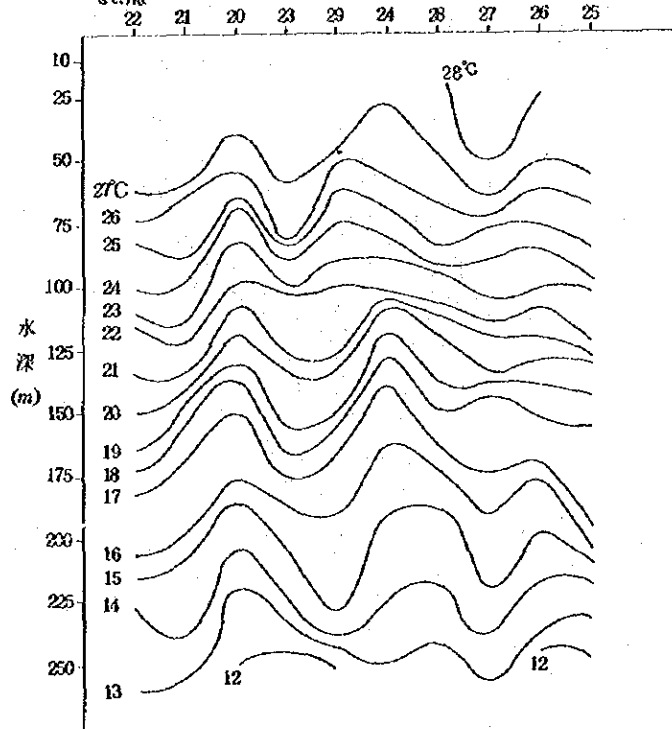


第 20 図 海洋観測点図 (ダバオ湾海域)

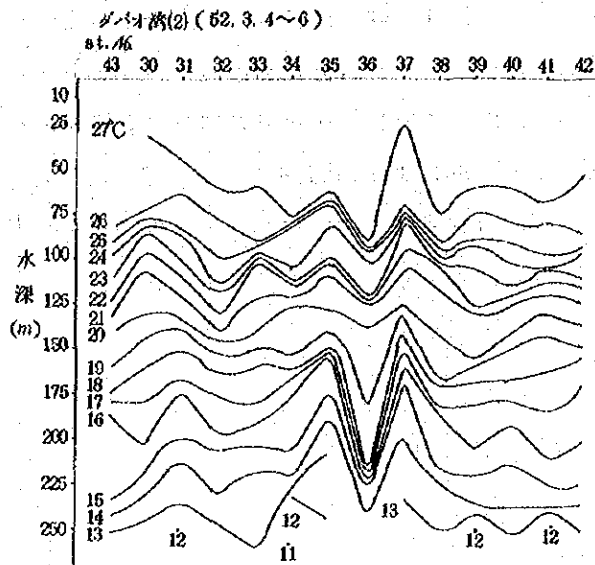
1. 太平洋側 (52.1.2~3)
st. No



2. ダバオ湾(1) (52.1.11~19)
st. No



第 21 図 水温鉛直分布 (ダバオ湾海域 - 1)



第 21 図 水温鉛直分布 (ダバオ湾海域 - 2)

ダバオ湾海域における調査開始月である 1 月の観測では、ダバオ湾内外ともに水温躍層は認められなかったが、調査終了月の 3 月の観測において、主としてダバオ湾口南方沖合海域で水深 70 ~ 100 m 付近に顕著ではないが水温躍層が形成され、魚群の浮上に有効とみられる、かつお漁場形成条件がうかがわれる傾向が認められた。

水色は、ダバオ湾内及び湾外沿岸海域で 2 ~ 4、湾外沖合海域で 1 ~ 2 を観測したが、湾内沿岸部で 4 以上を観測したのは降雨による陸水の影響とみられた。

透明度は、概ね 20 ~ 30 m を観測したが、沿岸部で 20 m 以下の比較的低い値を観測したのは陸水の影響によるものとみられた。

当海域は、北赤道海流の末流がレイテ湾付近で南北に分岐されてミンダナオ島東岸に沿って南下するミンダナオ海流域に当たり、ダバオ湾外沖合海域では南南西流 2 ~ 3 ノットの海流が認められ、また、沿岸から約 10 海里沖合付近には沿岸水との顕著な潮目が形成されているのが観察された。

2-1-2 操業及び漁獲状況

ダバオ湾海域におけるカツオ調査は、餌料魚蓄養試験材料としての餌料魚の漁獲と生簀への収容を終了して後、昭和 52 年 1 月 25 日以降に実施した。

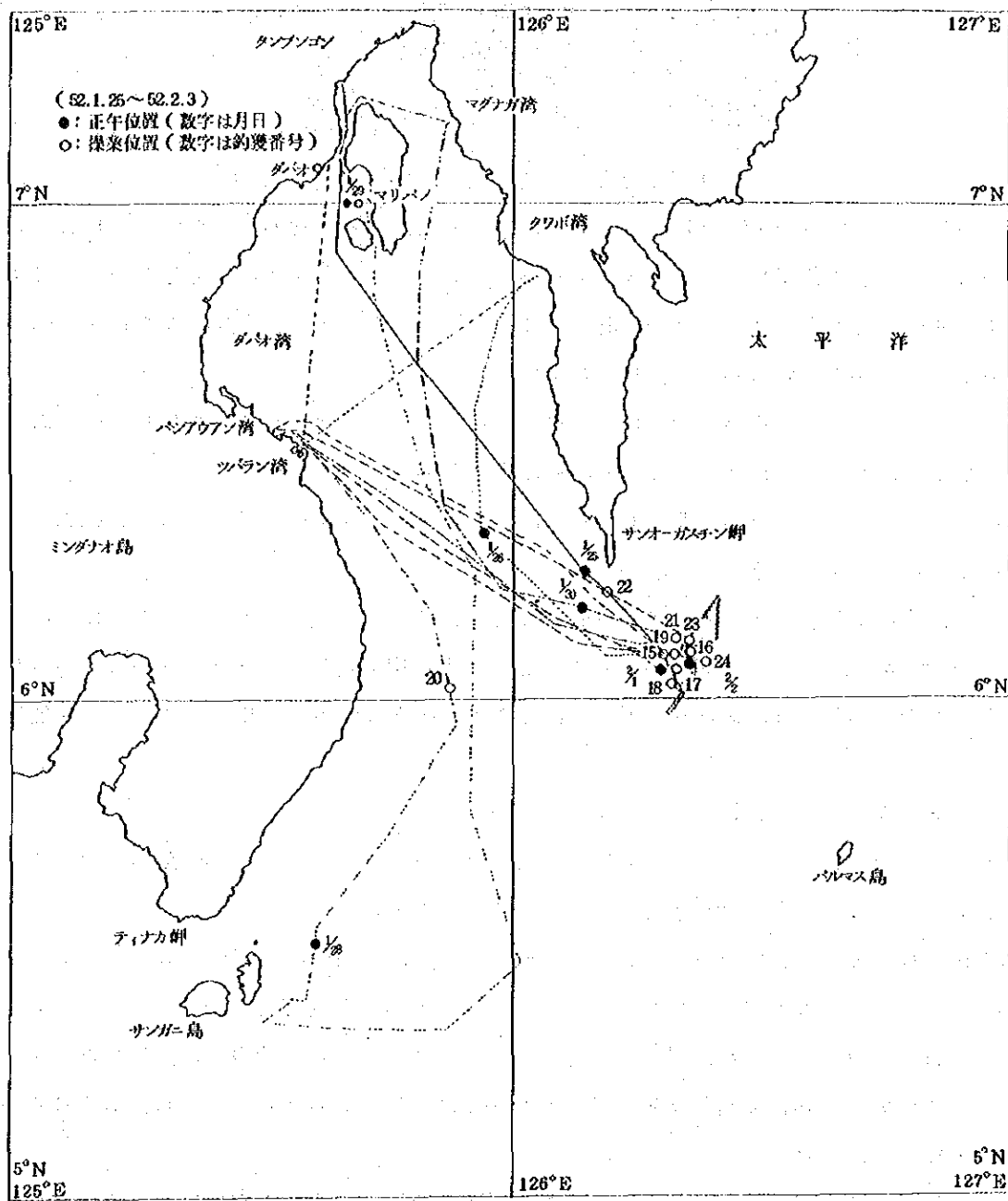
漁場滞在日数 50 日、漁獲日数 21 日、魚群発見数 71 群、有効操業回数 63 回で、カツオ 2,621.2 kg、キハダ 832.3 kg、スマ 641.7 kg、合計 4,095.2 kg を漁獲した。

魚群の目視探索は、ダバオ湾内外海域を通じて実施したが、ダバオ湾内では、沿岸部でスマを主体とする極小群を僅かに発見したにとどまり殆ど魚群の出現をみなかったため、漁場はダバオ湾口沖合海域に集約された。

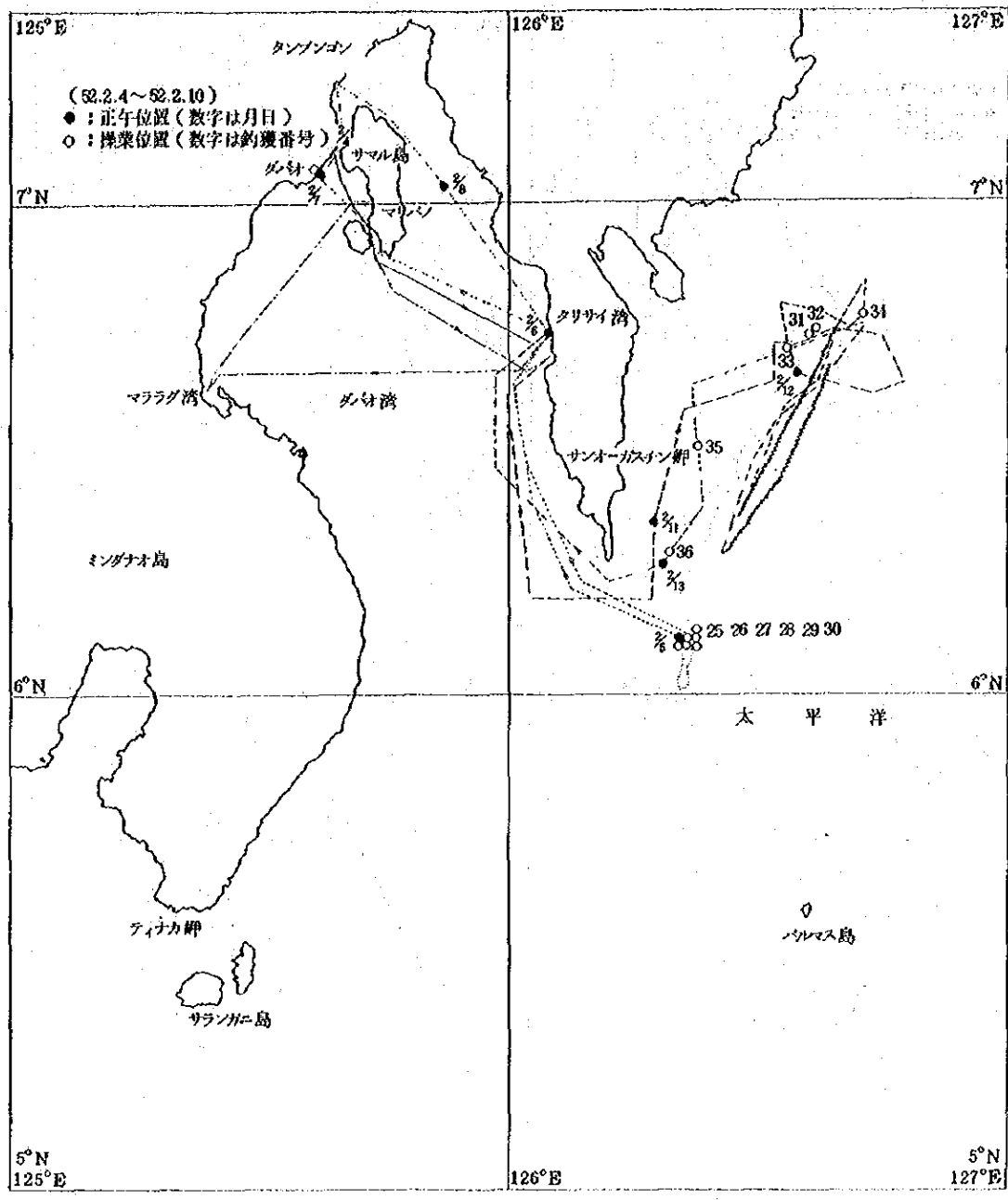
第 22 図にダバオ湾海域におけるカツオ調査の航跡図を示し、第 13 表に操業・漁獲状況を、また、第 23 図に月別漁獲量を示した。

漁獲状況の月別の推移をみると、1月は全般に魚群の出現少なく、主としてダバオ湾口サンオーガスチン岬南南東方約15海里沖合のバンク付近における、スマを主体とする漁獲があり、2月は更に沖合を北東及び南西方向に広く探索したが魚群の発見は引き続き少なく、南方のパルマス島付近においてカツオを主体とする小群による漁獲があった。

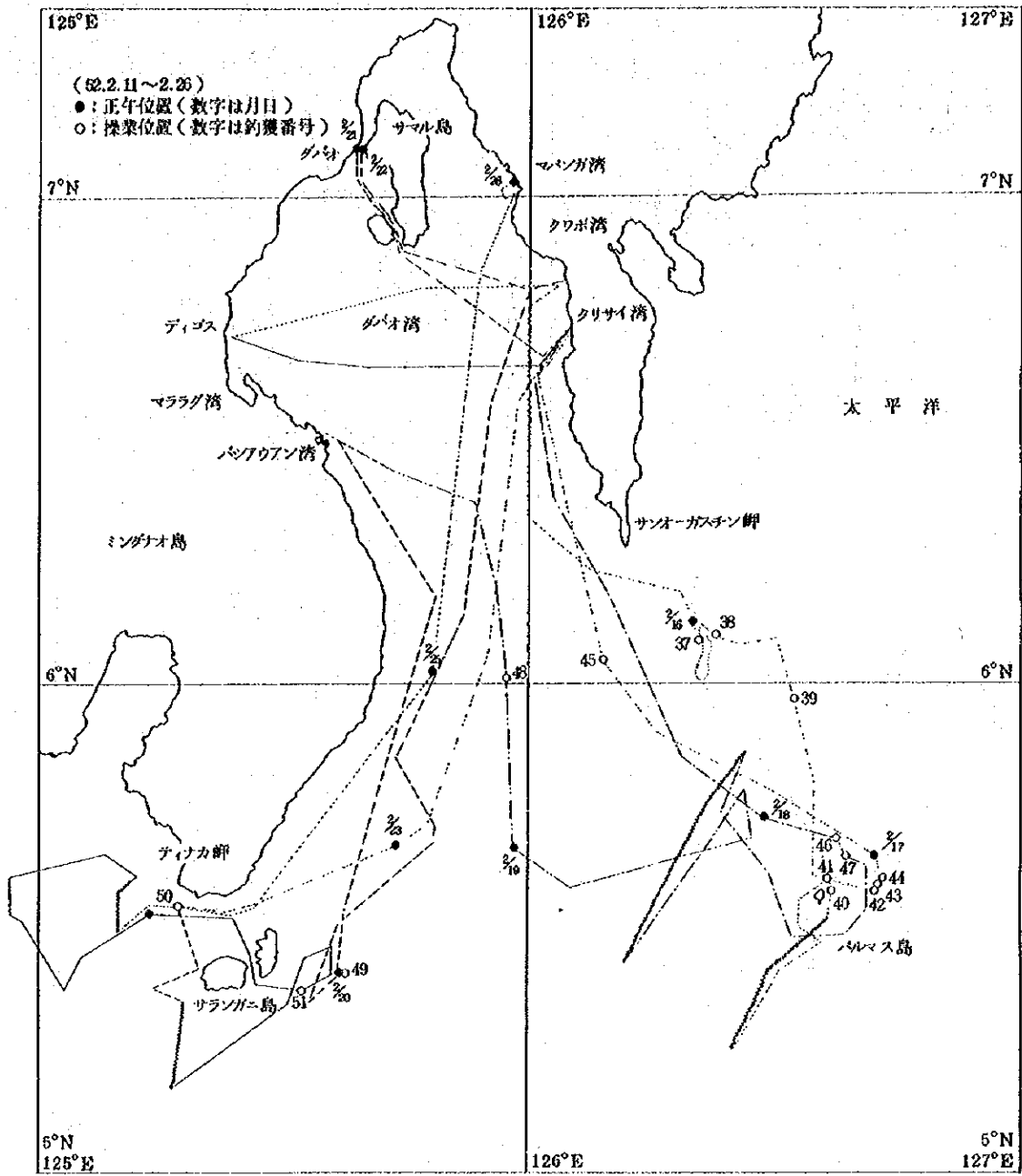
2月下旬から3月にかけて、前記バンクの東方及びサンオーガスチン岬東方沖合海域にカツオを主体とする小型魚群の出現がみられるようになり漁獲も上昇した。



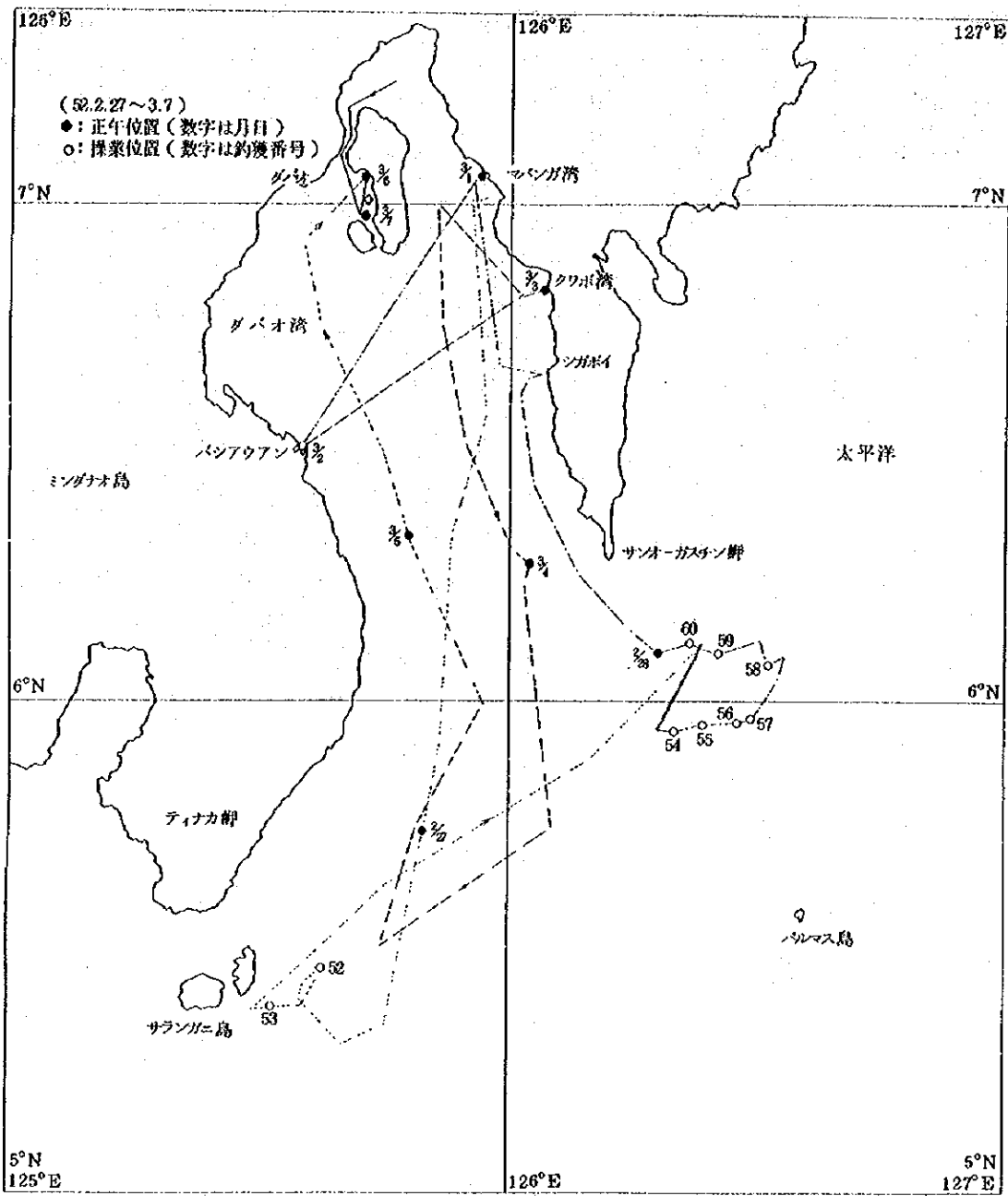
第22図 カツオ調査航跡図(ダバオ湾海域-1)



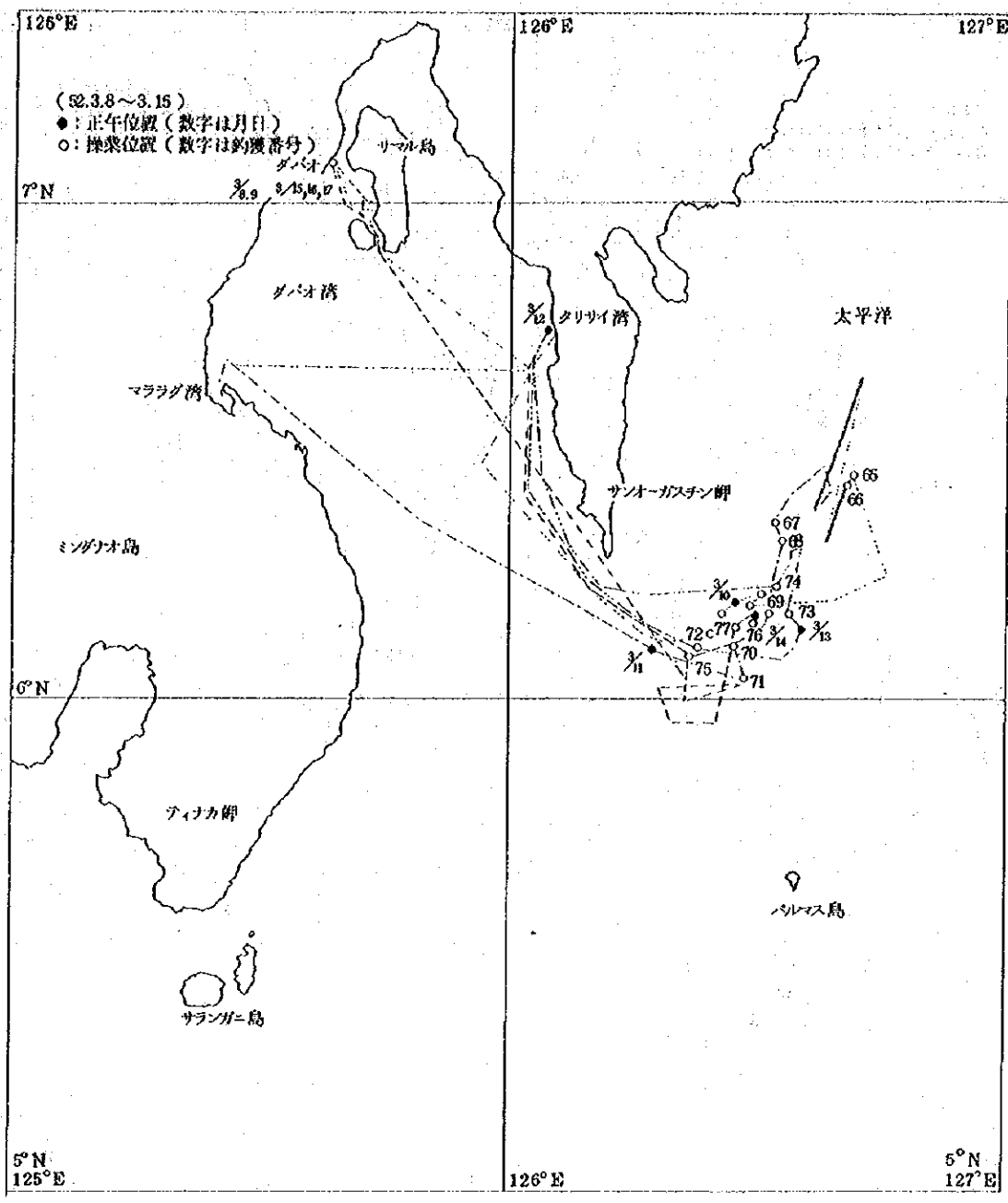
第22図 カツオ調査航跡図(ダバオ湾海域-2)



カツオ調査航跡図 (ダバオ湾海域 - 3)



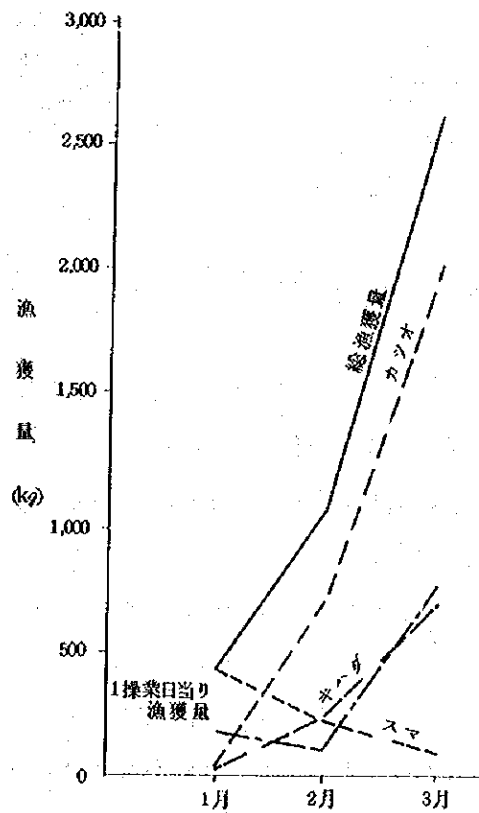
カツオ調査航跡図 (ダバオ湾海域-4)



カツオ調査航跡図 (ダバオ湾海域 - 5)

第13表 カツオ操業・漁獲状況(ダバオ湾海域)

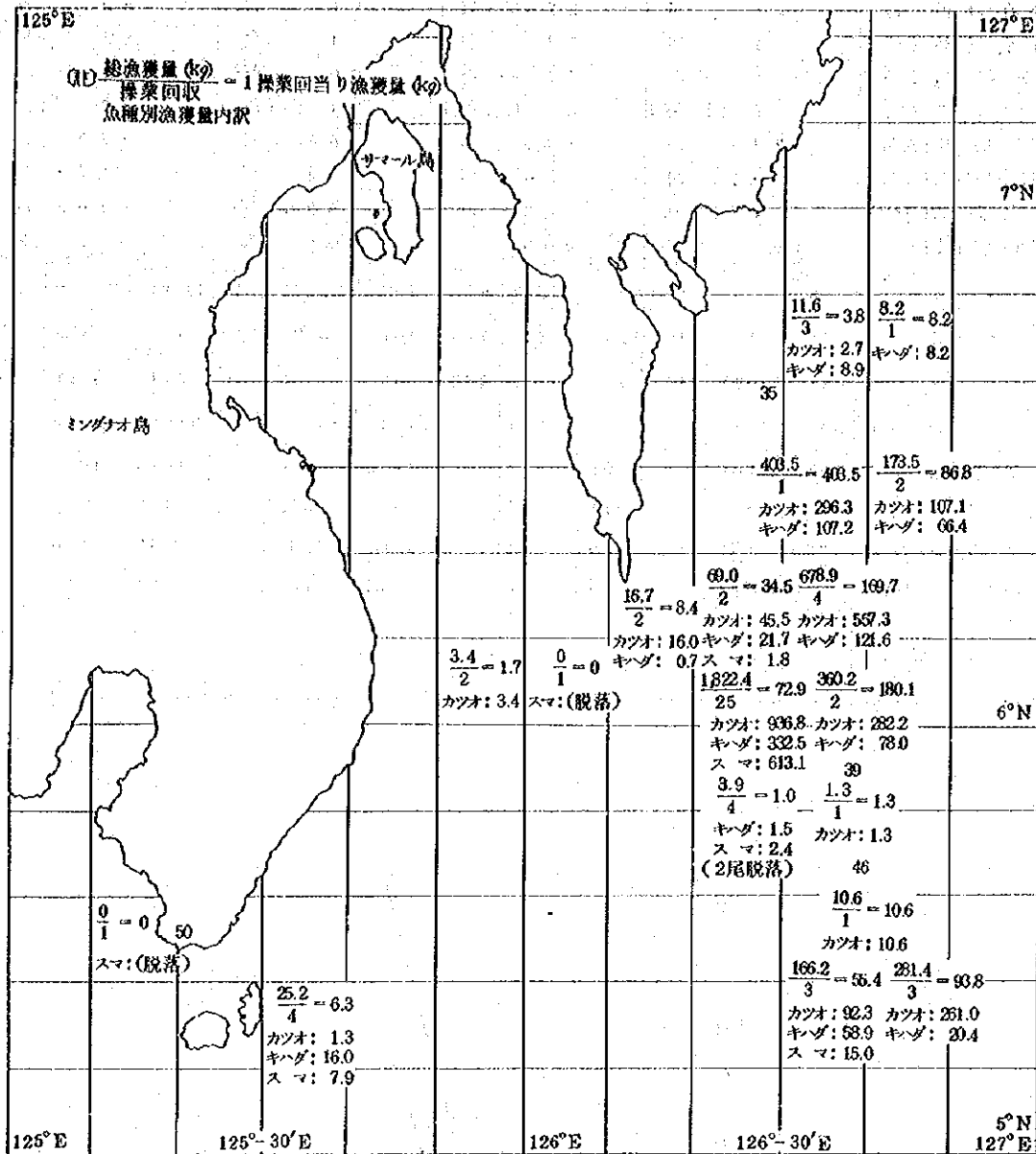
月 別		1 月			2 月			3 月			合 計		
漁場滞在日数(A)		17 日			22 日			11 日			50 日		
有効操業日数(B)		4 日			13 日			4 日			21 日		
発見魚群数(C)		7 群			44 群			20 群			71 群		
有効操業回(群)数(D)		7 回(群)			39 回(群)			17 回(群)			63 回(群)		
操業稼働率(B/A)		23.5 %			59.1 %			36.4 %			42.0 %		
1日当たり発見魚群数(C/A)		0.41 群			2.00 群			1.82 群			1.42 群		
1日当たり有効操業回数(D/B)		1.75 回			3.00 回			4.25 回			3.00 回		
有効操業回(群)率(D/C)		100 %			88.6 %			85.0 %			88.7 %		
魚種別漁獲量	カツオ	6 尾	82 Kg	1.9 %	584 尾	6877 Kg	64.7 %	1508 尾	1925.3 Kg	73.8 %	2098 尾	2621.2 Kg	64.0 %
	キハダ	21 尾	15.9 Kg	3.8 %	123 尾	184.3 Kg	17.3 %	401 尾	632.1 Kg	24.2 %	546 尾	832.3 Kg	20.3 %
	スマ	481 尾	399.8 Kg	94.3 %	212 尾	191.3 Kg	18.0 %	65 尾	50.6 Kg	2.0 %	758 尾	641.7 Kg	15.7 %
	合計(E)	508 尾	423.9 Kg		919 尾	1063.3 Kg		1974 尾	2608.0 Kg		3401 尾	4095.2 Kg	
1操業日当たり漁獲量(E/B)		127.0	106.0		70.6	81.8		493.5	652.0		162.0	195.0	
"1人当たり" (E/B/10)		12.7	10.6		7.1	8.2		49.4	65.2		16.2	19.5	
1操業回当たり漁獲量(E/D)		72.6	60.6		23.6	27.3		116.1	153.4		54.0	65.0	
"1人当たり" (E/D/10)		7.3	6.1		2.4	2.7		11.6	15.3		5.4	6.5	
備 考													



第23図 月別漁獲量(ダバオ湾海域)

2-1-3 魚群の分布とその性状

第24図にダバオ湾海域におけるかつお漁場区別操業・漁獲状況を示した。

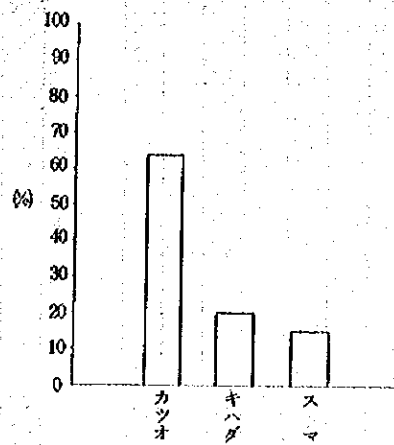


第24図 かつお漁場区別操業・漁獲図 (ダバオ湾海域)

全般に魚群の発見と漁獲が多かったのは6°~6°-30'N, 126°-30'Eを中心とするダバオ湾口東部沖合海域であった。

漁獲物の魚種組成は、第25図に示すとおり、カツオ64%、キハダ20.3%、スマ15.7%であった。

魚群をその性質別にみると、カツオは鳥付き群59%、素群41%と約半数づつを占め、キハダは鳥付き群が57%と過半数を占めるとともに木付き群が約30%みられた。また、カツオとキハダの混り群では、鳥付き群が約半数を占め、素群及び木付き群が残りのそれぞれ半数を占めていた。スマは殆どが素群であった。



第25図 魚種組成 (ダバオ湾海域)

また、魚群の状態別にみると、カツオとキハダは跳ね群が過半数を占め、スマは跳ね群が半数を占めた。白湧き群はカツオに1群がみられたのみで水持群は全くみられなかった。

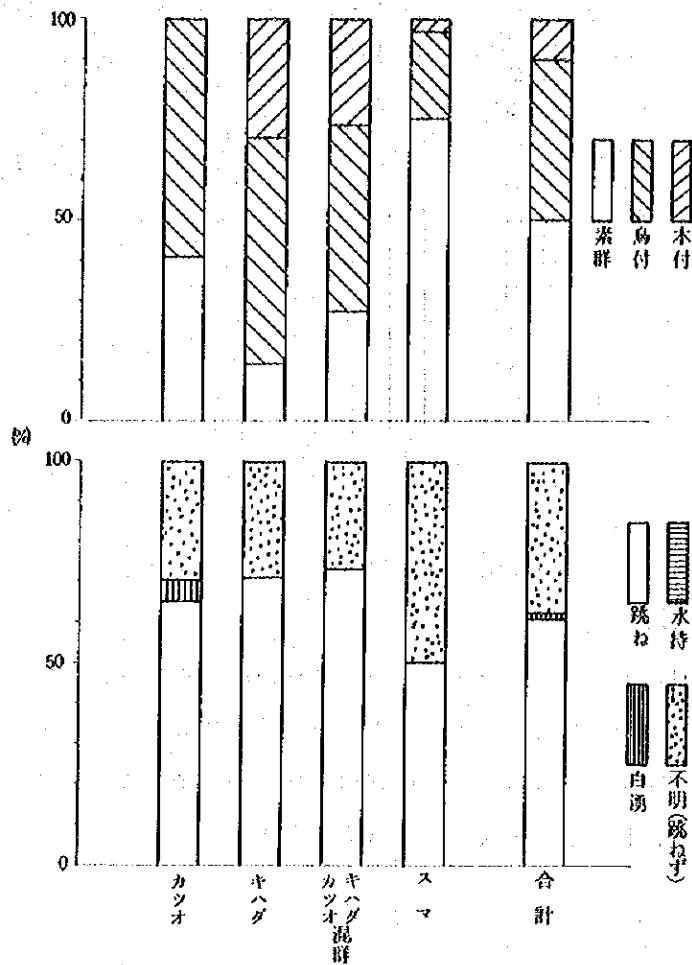
全体に魚群は小型であり、スマはバンクの根付き群、カツオ、キハダは索餌回遊群とみられた。

第14表及び第26図に性状別魚群出現状況を示した。

第14表 性状別魚群出現状況 (ダバオ湾海域)

魚種別	魚群の性状		索群		鳥付		木付		合計		跳ね		白湧		不明 (跳ねず)		合計	
	群	%	群	%	群	%	群	%	群	%	群	%	群	%	群	%	群	%
カツオ	7	41	10	59					17	100	11	65	1	6	5	29	17	100
キハダ	1	14	4	57	2	29	7	100	5	71					2	29	7	100
カツオ・キハダ混	4	27	7	47	4	26	15	100	11	73					4	27	15	100
スマ	24	75	7	22	1	3	32	100	16	50					16	50	32	100
合計	36	51	28	39	7	10	71	100	43	61	1	6	27	38	71	100		

註：鳥付、木付群は付きの主体とみられるものにより区別した。



第 26 図 性状別魚群組成 (ダバオ湾海域)

2-1-4 生物調査

第 27 図に漁獲物の魚種別体長組成を、また、第 28 図に体長・体重相関を示した。

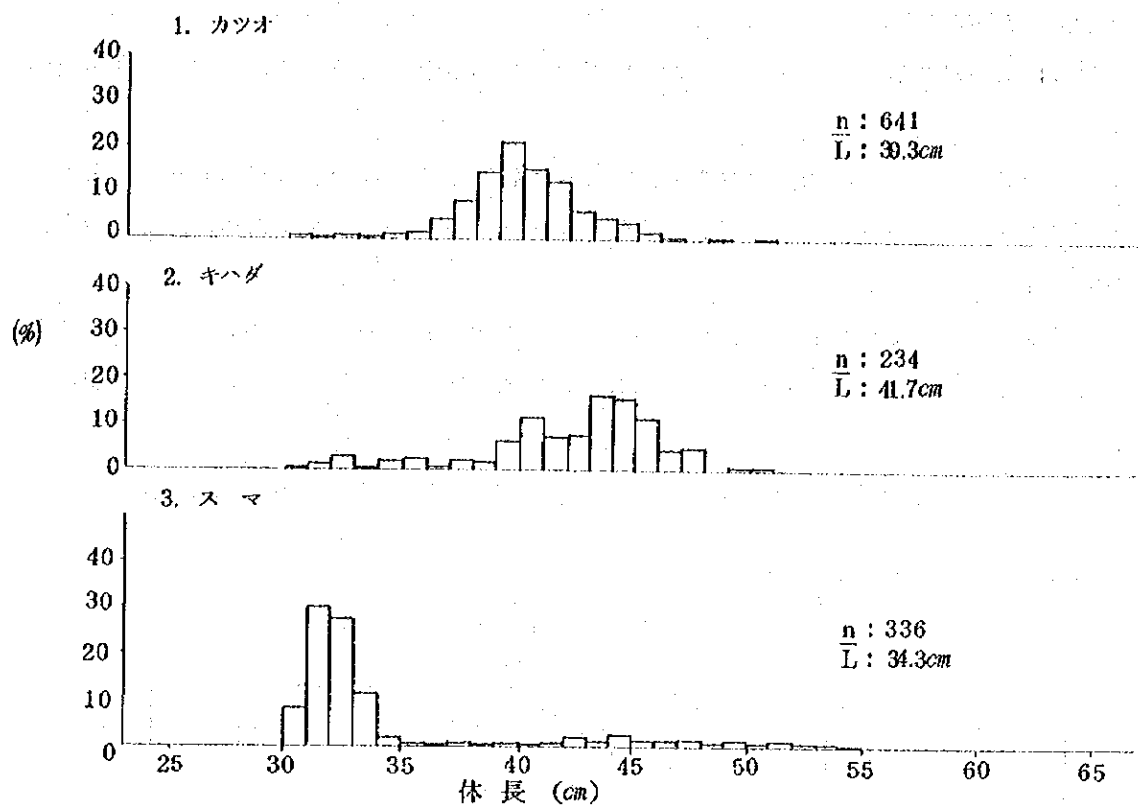
体長範囲は、カツオ 30 ~ 5.0 cm, キハダ 30 ~ 50 cm, スマ 30 ~ 54 cm で各魚種とも略々類似している。

体重範囲は、カツオが 0.8 ~ 2.5 Kg で平均体重 1.25 Kg, キハダは 0.3 ~ 2.1 Kg で平均体重 1.46 Kg, スマは 0.5 ~ 2.9 Kg で 1 Kg 未満のものと 2 Kg 前後のものと分れていた。

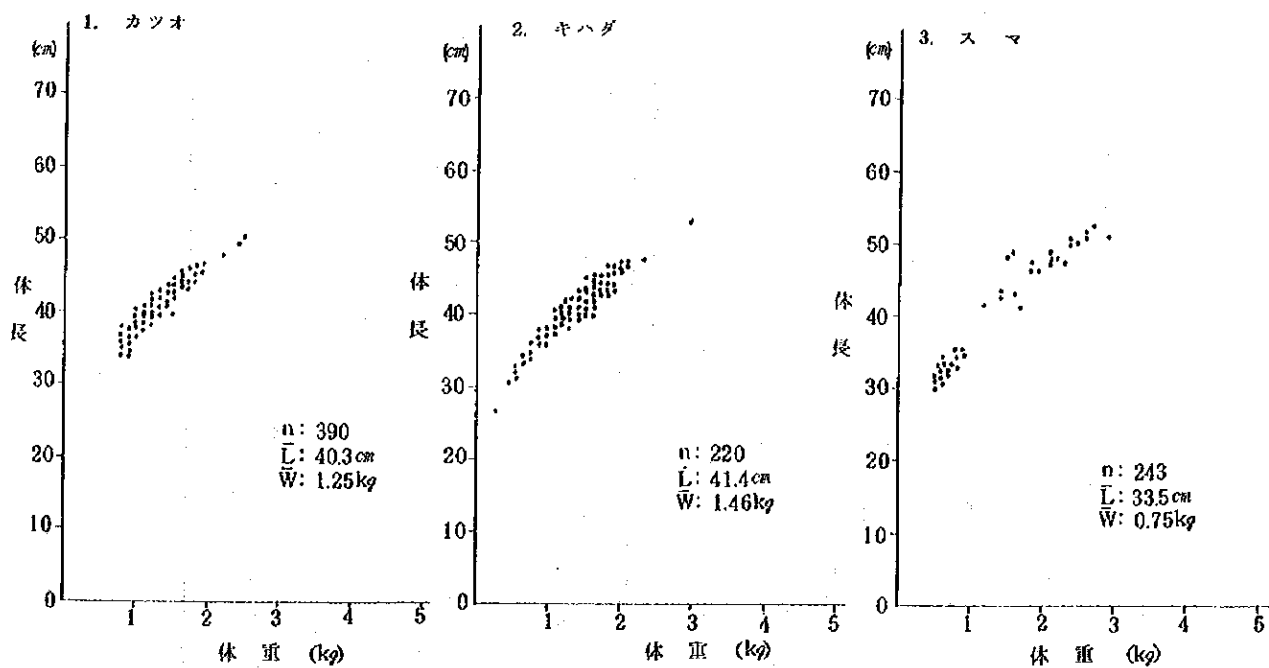
魚体は、全魚種を通じて小型魚が多く、生殖腺も殆どが未熟であった。

胃の内容は、カツオは空胃が多く、撒餌を捕食していたものも多くみられた。キハダはアミ類、アジ類及び甲殻類の幼生を捕食していたものも多く、撒餌を捕食していたものも多くみられた。

スマは甲殻類の幼生を半満状態で捕食していたものも多く、撒餌を捕食していたものも僅かに認められた。



第 27 図 体長組成 (ダバオ湾海域)



第 28 図 体長・体重相関 (ダバオ湾海域)

2-2 餌料魚調査

2-2-1 漁場環境

ダバオ湾海域における餌料魚調査は、主としてダバオ湾内の中、奥部の沿岸及びリーフ海域で実施した。

ダバオ湾内の沿岸域は北東季節風の影響も少なく、天候は半晴又は曇の日が約80%を占め、風も平穏の日が約30%及び北又は北東寄りの風力1~2の日が約60%を占め、操業への支障は殆ど無かった。

表面水温は26~28℃で変化し、平均水温は27℃台で概ね餌料魚の適水温と云える。また、透明度は6~20mで、比較的低い傾向がみられ、地域的に陸水の影響とみられる低い透明度を観測した。

第15表にダバオ湾における餌料魚操業時の天候、風向・風力、表面水温の観測値を示した。

第15表 餌料魚漁場環境
(ダバオ湾海域)

註：餌料魚調査(操業)時における代表的観測値

1. 天候

月別 天候	1月		2月		3月		合計	
	日	%	日	%	日	%	日	%
b c	17	80	13	57	8	61	38	66
e	1	5	4	17	2	15	7	12
o	1	5	3	13	2	15	6	11
r	2	10	3	13	1	8	6	11
合計	21		23		13		57	

2. 表面水温

月別 水温 ℃	1月		2月		3月		合計	
	日	%	日	%	日	%	日	%
26.1 ~26.5	2	10	1	4	2	15	5	9
26.6 ~27.0	4	19	2	9	3	23	9	16
27.1 ~27.5	7	33	6	26	6	46	19	33
27.6 ~28.0	4	19	9	39	1	8	14	25
28.1 ~28.5	4	19	5	22	1	8	10	18
合計	21		23		13		57	

4. 風力

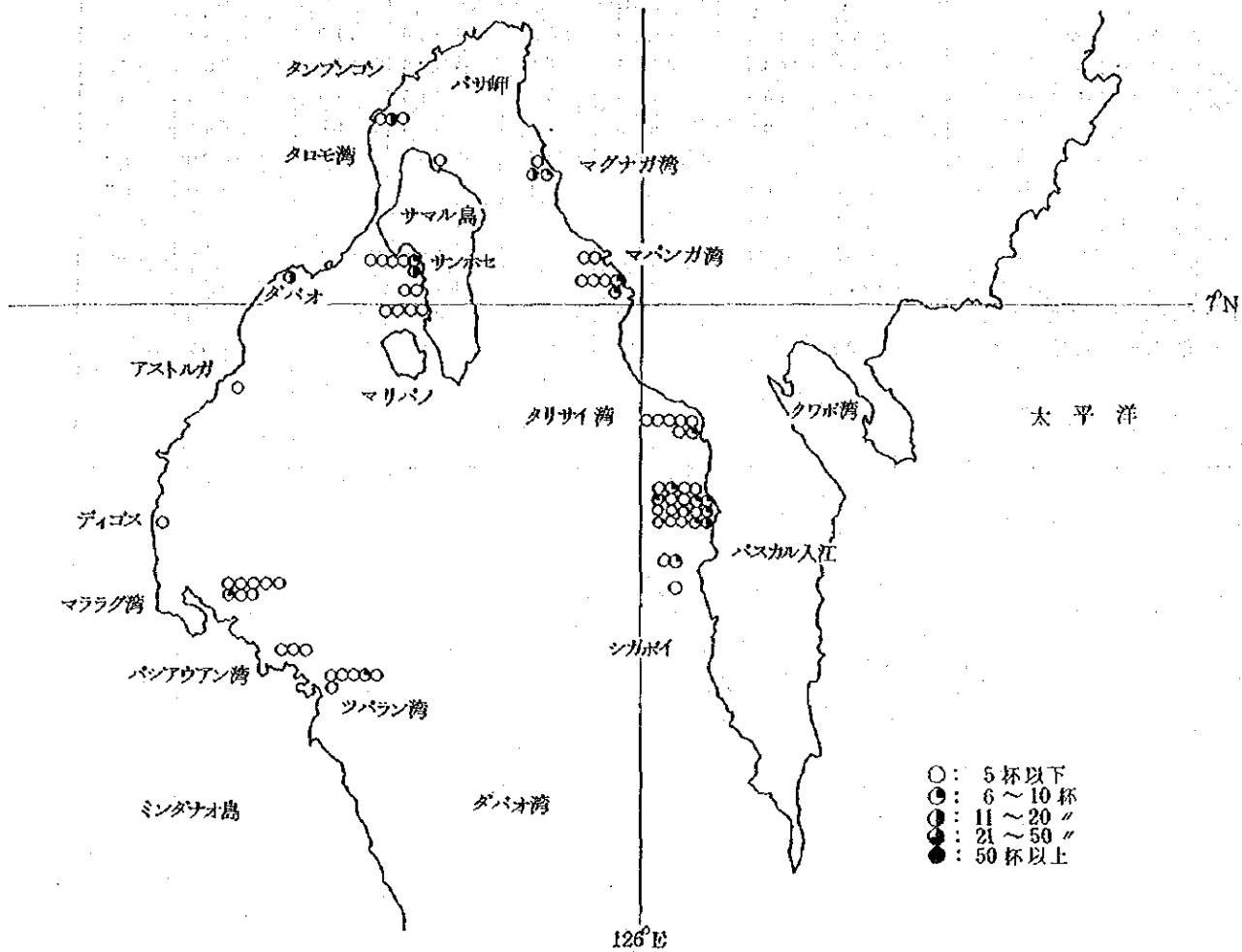
月別 風力	1月		2月		3月		合計	
	日	%	日	%	日	%	日	%
Ca 1 m	10	47	6	26			16	28
1	9	43	11	48	10	77	30	53
2	2	10	2	9	2	15	6	10
3			4	17	1	8	5	9
合計	21		23		13		57	

3. 風向

月別 風向	1月		2月		3月		合計	
	日	%	日	%	日	%	日	%
Ca 1 m	10	48	6	26			16	28
N	1	5	3	13	4	30	8	14
NNE	1	5					1	2
NE	3	14	2	9	1	8	6	10
ENE			1	4	2	15	3	5
E	1	5	3	13	3	23	7	12
ESE			1	4	1	8	2	4
SE			2	9			2	4
SSE								
S			1	4			1	2
SSW								
SW	1	5			1	8	2	4
WSW								
W			1	4			1	2
WNW								
NW	3	14					3	5
NNW	1	5	3	13	1	8	5	8
合計	21		23		13		57	

2-2-2 操業及び漁獲状況

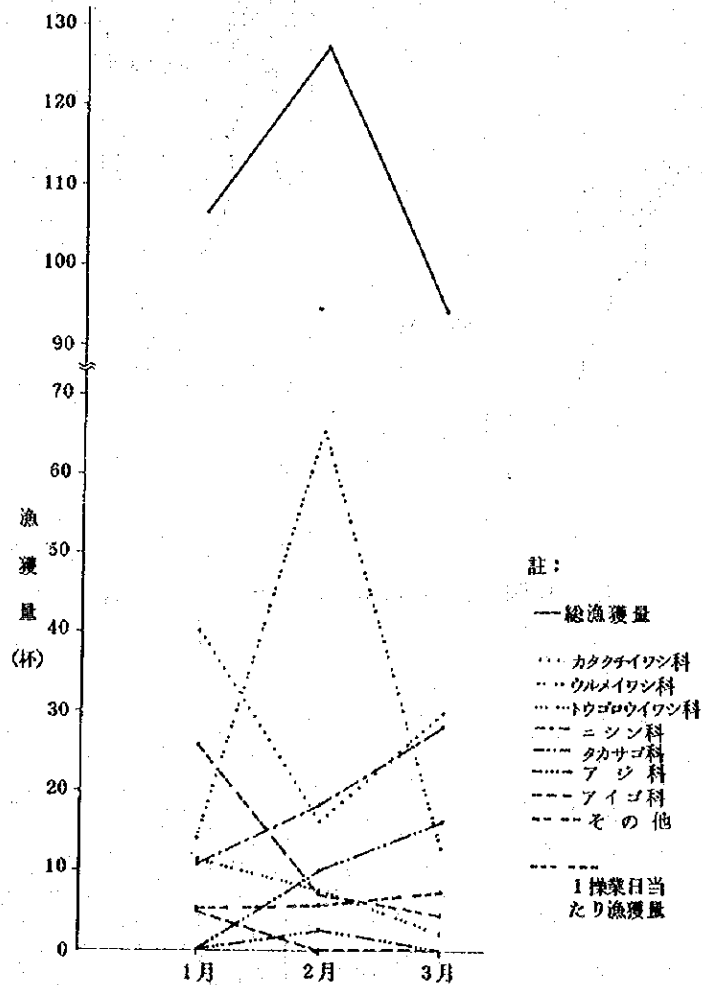
第29図にダバオ湾における餌料魚の漁獲位置、第16表に操業・漁獲状況、また、第30図に月別漁獲量を示した。



第29図 餌料魚漁獲位置図(ダバオ湾海域)

第16表 餌料魚操業・漁獲状況(ダバオ湾海域)

月 別		1 月		2 月		3 月		合 計	
漁場滞在日数(A)		21日		23日		13日		57日	
操業日数(B)		21日		23日		13日		57日	
操業回数(C)		26回		30回		19回		75回	
操業稼働率(B/A)		100%		100%		100%		100%	
1日当たり操業回数(C/B)		1.2回		1.3回		1.5回		1.3回	
魚種別漁獲量	カタクチイワシ科	40.25	37.8	16.09	12.7	30.00	31.9	86.34	26.4
	ウルメイワシ科	14.15	13.3	66.42	51.4	13.00	13.8	92.57	28.3
	トウゴロウイワシ科	11.15	10.6	7.53	5.9	2.10	2.2	20.78	6.3
	ニシン科	10.10	9.5	18.16	14.3	28.15	30.0	56.41	17.2
	タカサゴ科	—	—	10.00	7.9	16.20	17.2	26.20	8.0
	アジ科	0.10	0.1	2.5	2.0	—	—	2.60	0.7
	アイゴ科	4.80	4.5	—	—	—	—	4.80	1.5
	その他	25.85	24.3	7.50	5.9	4.65	4.9	38.00	11.6
	合計(E)	106.4		127.2		94.1		327.7	
1操業日当たり漁獲量(E/B)		5.07		5.53		7.24		5.75	
1操業回当たり漁獲量(E/C)		4.09		4.24		4.95		4.37	
備 考									



第30図 月別餌料魚漁獲量(ダバオ湾海域)

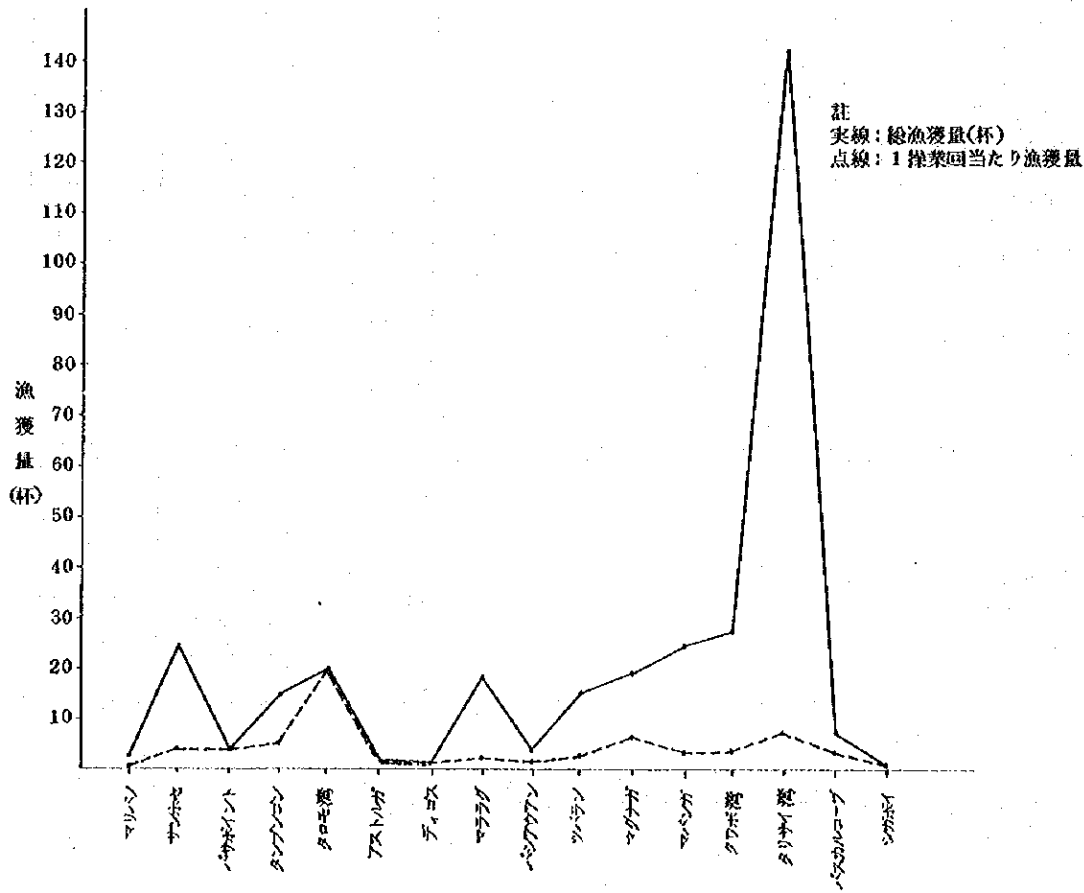
漁場滞在日数57日，操業日数57日，操業回数75回で総漁獲量327.7杯，1操業当たり平均漁獲量は約4杯であった。

月別の漁獲量の推移をみると，1操業回当たりの漁獲量は横這い状態で大きな変更はみられないが，3月に若干上昇傾向がうかがわれた。

地先別の漁獲状況は，タリサイ湾における漁獲が最も多かった。1操業回当たりの平均漁獲量はタロモ湾が最も多いが，これは漁獲がハダカイワシで漁獲直後全部死滅し，餌料魚として利用できないものであり，これを除外すればタリサイ湾が最高値を示すことになる。

第17表に地先別餌料魚の漁獲状況，第31図に地先別餌料魚漁獲量，また，第32図に地先別餌料魚の魚種組成を示した。

ダバオ湾海域で漁獲された餌料魚の魚種組成を全体的にみると，ミナミキピナゴとカタクタイワシ科（主としてタイワンアイノコ）が多く漁獲され，次いでミズン類，タカサゴ類，トウゴロウイワシその他の順であった。



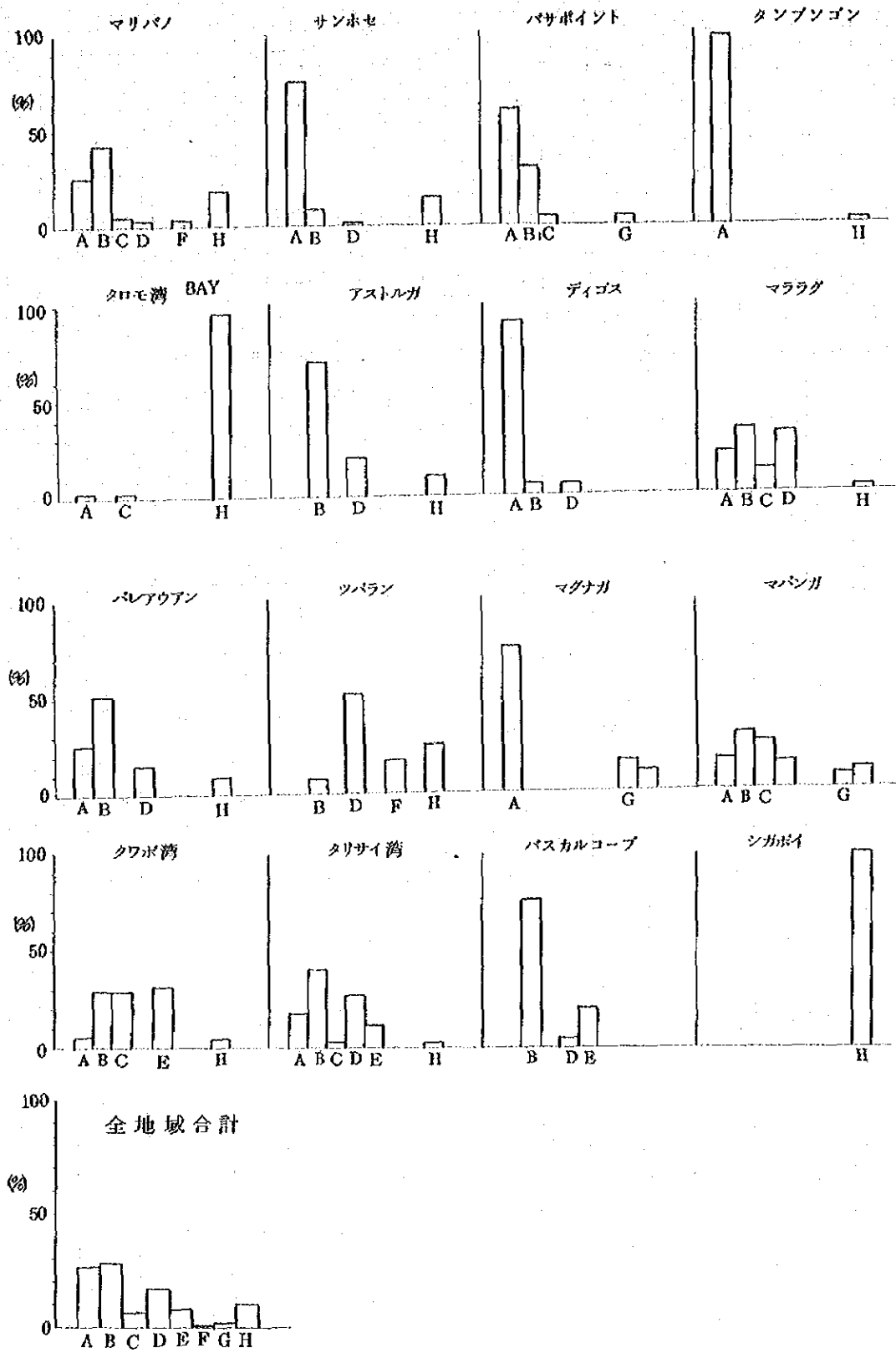
第31図 地先別餌料魚漁獲量(ダバオ湾海域)

第17表 地先別餌料魚漁獲状況

地 先 名		マリバノ		サンホセ		バサ岬		タンブンゴン		タロモ湾		アストルガ		デイゴス	
距	岸(Mile)	0.12~0.25		0.1~0.2		0.5		0.5~0.6		0.25		0.3		0.5	
水	深(m)	30~44		30~37		30		30~37		36		34		29	
底	質	M, S, Co.		M, Co.		Co.		M		M		M		M	
透	明 度 (m)	15, 17		12, 15		14		9, 12		20		12		6	
表	面 水 温 (°C)	26.1~26.9		26.0~27.9		27.3		26.6~27.9		27.4		27.0		27.4	
魚 種 別 漁 獲 量 (杯)	カタクテイワシ科 Engraulidae	杯	%	杯	%	杯	%	杯	%	杯	%	杯	%	杯	%
	ウルメイワシ科 Dussumieriidae	1.15	42.6	2.00	8.3	1.2	30.0					1.40	70.0	0.08	5.0
	トウゴロウイワシ科 Atherinidae	0.15	5.6			0.2	5.0			0.50	2.6				
	ニシン科 Clupeidae	0.10	3.7	0.45	1.9							0.40	20.0	0.08	5.0
	タカサゴ科 Caesionidae														
	アジ科 Carangidae	0.10	3.7												
	アイゴ科 Siganidae					0.2	5.0								
	その他 Others	0.50	18.5	3.50	14.5			0.30	2.1	1.90	9.50	0.20	10.0		
合 計 Total	2.7		2.41		4.0		1.45		2.00		2.0		1.5		
操 業 日 数 (回)	4.5		5.0		1		2.5		0.5		1		0.5		
1 操業日当たり漁獲量 (杯)	0.60		4.80		4.00		5.80		40.00		2.00		3.00		
操 業 回 数 (回)	6		6		1		3		1		1		1		
1 操業回当たり漁獲量 (杯)	0.45		4.02		4.00		4.83		20.00		2.00		1.50		
備 考									その他は ハダカイワシ						

(ダバオ湾海域)

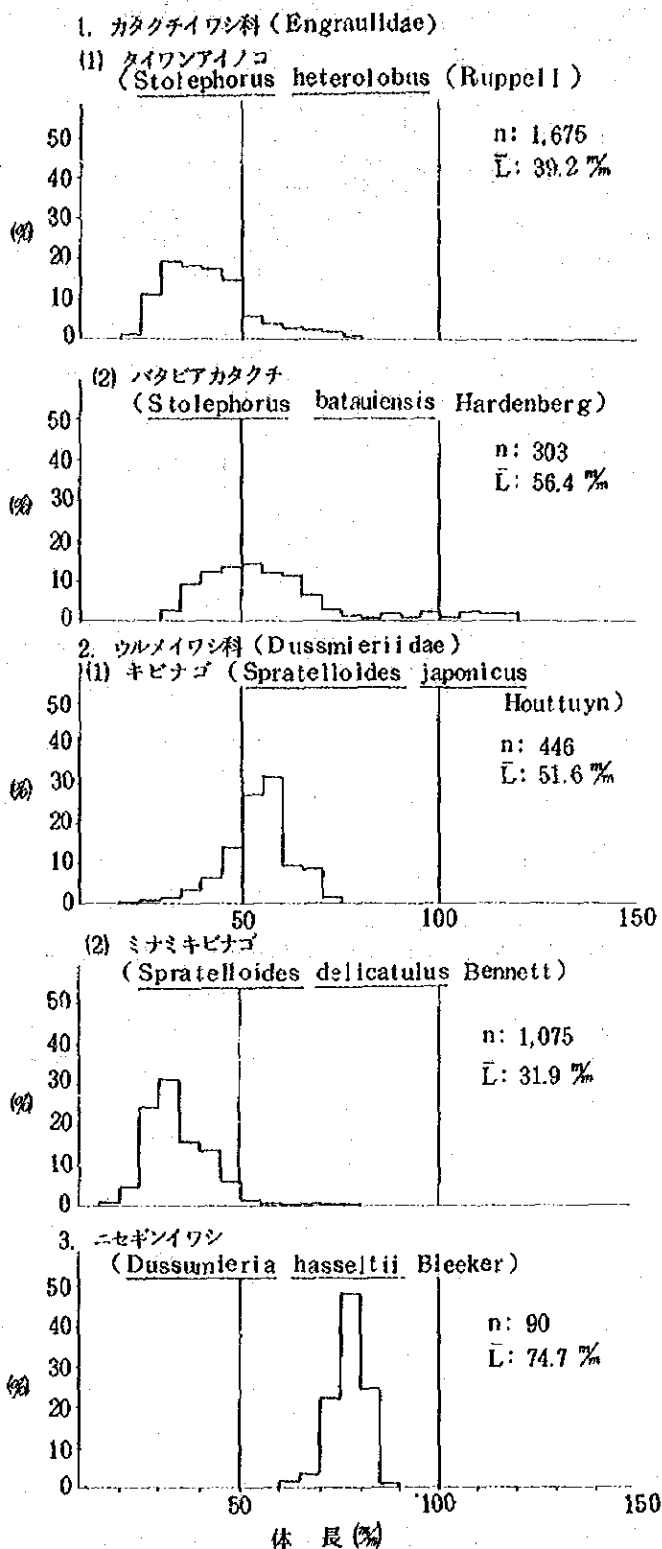
マララダ湾		パンアウン湾		ツバラン湾		マグナガ湾		マバンガ		クワボ湾		タリサイ湾		バスカ入江		シガボイ		合計	
0.12~0.45		0.3~0.4		0.12~0.2		0.4~0.7		0.18~0.7		0.2~0.8		0.28~0.5		0.4		0.3		—	
28~45		32~35		30~42		30~32		31~33		30~32		25~30		30		30		—	
M		M		M.Co		M		M, S, Sh		M		M		M		M		—	
4~12		6		12, 14		9, 11		15, 17		15~21		8~12		13		10		—	
27.9~28.7		27.9~28.0		27.4~28.1		26.5~27.5		26.9~27.8		26.0~28.5		28.2~27.2		27.6, 28.1		27.0		—	
杯	%	杯	%	杯	%	杯	%	杯	%	杯	%	杯	%	杯	%	杯	%	杯	%
3.90	21.2	1.00	25.0			14.10	74.2	3.85	15.8	1.35	5.0	24.85	17.4					86.34	26.3
6.00	32.6	2.05	51.3	1.05	7.0			7.00	28.8	8.05	29.6	5.689	40.0	5.70	7.60			92.57	28.2
2.20	12.0			0.20	1.3			5.90	24.3	8.05	29.6	3.58	2.5					20.78	6.3
5.70	31.0	0.60	15.0	7.60	50.7			3.40	14.0			3.778	26.5	0.30	4.0			56.41	17.2
										8.50	31.3	1.620	11.4	1.50	20.0			26.20	8.0
				2.50	16.7													2.60	0.8
						3.00	15.8	1.60	6.0									4.80	1.5
0.60	3.3	0.35	8.8	3.65	24.3	1.90	10.0	2.55	10.5	1.25	4.6	3.20	2.3			1.00	10.0	38.00	11.6
1.84		4.0		1.50		1.90		2.43		2.72		14.25		7.5		1.0		32.7.0	
6.5		2		5		2		4.5		5.5		14.0		2		0.5		57	
2.83		2.00		3.00		9.50		5.40		4.95		10.18		3.75		2.00		5.75	
8		3		6		3		7		7		19		2		1		75	
2.30		1.33		2.50		6.33		3.47		3.89		7.5		3.75		1.00		4.37	
																その他は ハダカイトン			



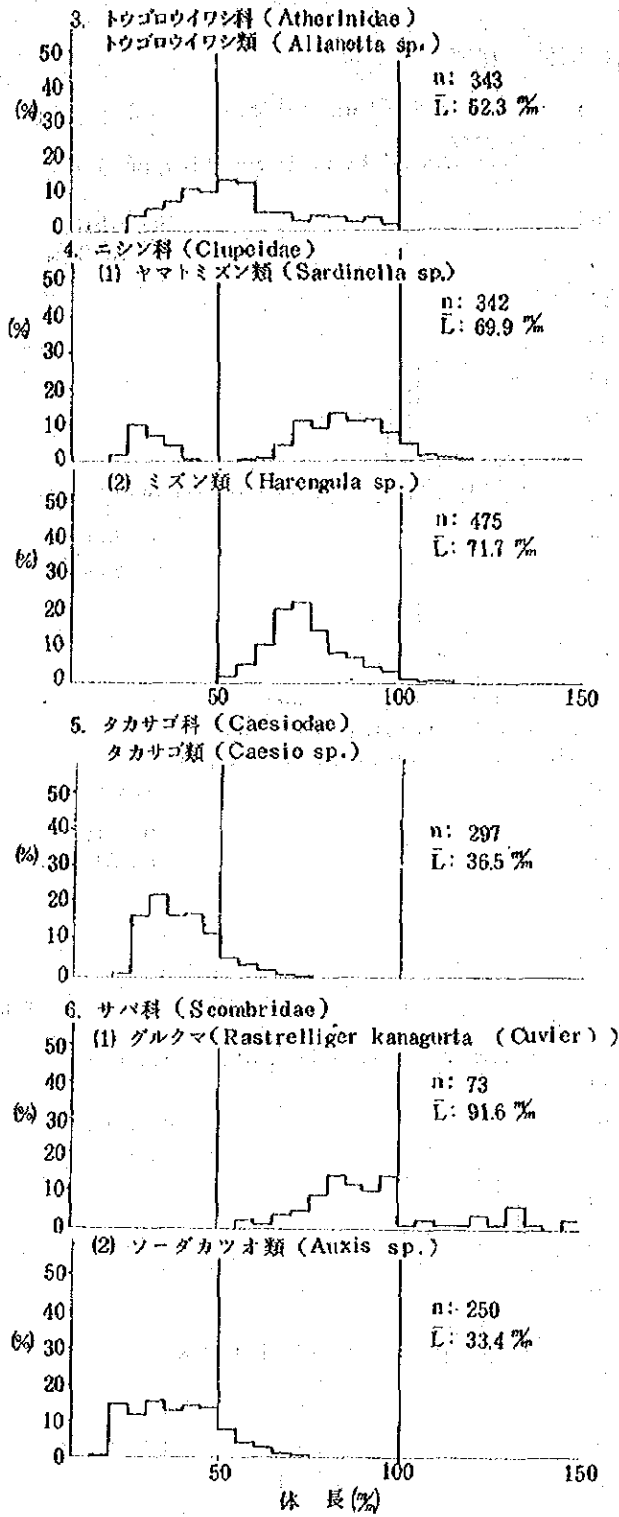
(註) A:カタクチイワシ科 B:ウルメイワシ科 C:トウゴロイワシ科 D:ニシン科 E:タカサゴ科 F:アジ科
G:アイゴ科 H:その他

第32図 地先別餌料魚魚種組成(ダバオ湾海域)

第33図に餌料魚の魚種別体長組成を示した。



第33図 体長組成 (ダバオ湾海域)



第 33 図 体長組成 (ダバオ湾海域)

1) ウルメイワシ科 (Dussumeriidae)

ウルメイワシ科ではミナミキビナゴ (Spratelluoides delicaturus (Bonnett)) が最も多く、キビナゴ (S. japonicus (Houttuyn)) がこれに次ぎ、ニセギンイワシ (Dussumeria hasseltii Bleeker) が若干混獲された。

体長範囲は、ミナミキビナゴが15~75%でモードが30%付近、キビナゴが20~70%でモードは55%付近にみられ、全般に小型の幼魚(シラス)が多かったのはレイテ湾と類似していた。ニセギンイワシは60~85%でモードは75%であった。

2) カタクチイワシ科 (Engraulidae)

カタクチイワシ科ではタイワンアキノコ類 (Stolephorus heterolobus (Ruppell)) が最も多く、バタビアカタクチ (Stolephorus bataviensis Haremborg) が若干混獲され、インドアキノコ (Stolephorus indieus (Van Hasselt)) は殆どみられなかった。

タイワンアキノコ類は体長範囲が15~85%でモードは30~50%付近、バタビアカタクチは30~115%でモードは50%付近であった。タイワンアキノコに幼魚(シラス)が多くみられたのもレイテ湾と類似している。

3) ニシン科 (Clupeidae)

ニシン科ではヤマトミズン類 (Sardinella Sp.) 及びミズン (Harongula ovalis (Benett)) ほか漁獲され、体長範囲はヤマトミズン類が20~115%でモードは25%台と80%付近を中心とす2つに分れていた。ミズンは50~110%でモードは70%付近であった。

4) タカサゴ科 (Caesionidae)

タカサゴ科ではイツセンタカサゴ (Caesio pisang Bleeker) その他が漁獲された。体長範囲は20~75%で30%付近にモードがみられた。漁獲量としては少なかった。

5) その他

漁獲されたその他の魚種としてはトウゴロウイワシ科 (Atherinidae), ヒメジ科 (Mullidae), サバ科 (Scombridae) などが挙げられるが数量としては少なかった。

2-2-4 蓄養試験

ダバオ湾海域における餌料魚の蓄養試験はサマール島マリバノ泊地に生簀を設置して実施した。レイテ湾と同様に餌料魚の漁獲量が少なく、蓄養試験材料として同一魚種の適当量の餌料魚を一度に生簀に収容して観察することができず、漁獲された餌料魚を逐次生簀に補給しながら観察を行なわざるを得なかった。

生簀に収容後、一昼夜以内におけるへい死が多かったのは、漁獲してから生簀へ収容するまでの過程での魚体の損傷によるもので、以後へい死量は減少し、餌料魚の補給を終了して1, 2日後からは殆どへい死は認められず、各魚種を通じて蓄養への耐性がうかがわれた。

ただし、数魚種の混入による蓄養とらざるを得なかったことから、グルクマ、トウゴロウイワシなどによりタイワンアキノコ、キビナゴなどの幼魚の補食があったことも生存率を低下させ

た原因の一つとなったと考えられ、単一魚種の蓄養が望ましいことである。

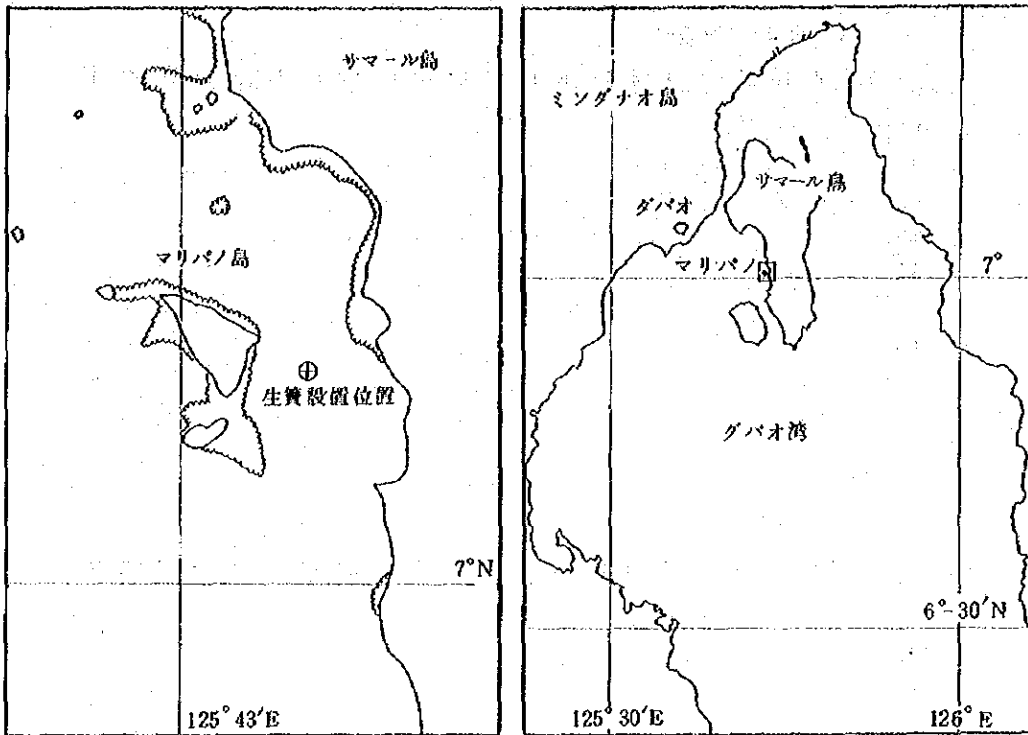
餌料魚の補給を終了してから約1週間後における生存率は約78%で概ね良好であった。また、収容後3, 4日後頃からは投与した餌料への摂餌反応が認められ、以後漸次活潑な摂餌が観察され、蓄養への順応性がうかがわれた。

第18表にダバオ湾における、生簀による蓄養試験記録、第34図に生簀設置位置図を示した。

第18表 餌料魚蓄養試験記録(ダバオ湾海域-1)

操業番号	種受網操業系21~40	魚種	数量	割合	備考	
漁獲地名	ダバオ湾	カタクチイワシ科	タイワンアキノコ、バクビアカタクチ	27.0杯	50.0%	バケツ1杯、 約3kg
漁獲年月日	52.1.7~22	ウツノイワシ科	ミナミキビナゴ、キビナゴ	9.0	16.0	
蓄養場所	0.7°-0.0'6N 125°-4'33E (マリバノ洋地)	トウゴロウイワシ科	トウゴロウイワシ	7.0	13.0	
距岸、水深	300m, 33m	ニシン科	ヤマトミズ、ミズ	2.0	4.0	
生簀規模・設置数	4m×8角 1基	その他		7.0	13.0	
餌料魚船内収込年月日	52.1.29	合計	54.0			

観察年月日	時刻	摘 要	受入量 杯	死亡量 杯	生存量 杯	魚 種	水温
52.1.11		種受網操業系21~25	1.5	—	1.5	ミナミキビナゴ主体、タイワンアキノコ、バクビアカタクチ、キビナゴ、トウゴロウイワシ、ミズ、その他混り。	27.3
	09:30	第1回観察	—	—	1.5		
	14:30	第2回観察	—	0.5	1.0	死亡魚：タイワンアキノコ、バクビアカタクチ主体、ミナミキビナゴ、ミズ混り。	
12	09:00	第3回観察	—	0.5	0.5	同上	27.9
13		種受網操業系26, 27	5.5	—	6.0	ミナミキビナゴ主体、トウゴロウイワシ、その他混り。	
	09:00	第4回観察	—	2.0	4.0	死亡魚：ミナミキビナゴ	27.9
14		種受網操業系28, 29	5.5	—	9.5	タイワンアキノコ(幼魚)主体、ミナミキビナゴ、ヒメジ混り。	
	14:15	第5回観察	—	2.5	7.0	死亡魚：タイワンアキノコ主体、ミナミキビナゴ、ミズ、ヒメジ他	28.2
15	16:15	第6回観察	—	2.0	0	死亡魚：タイワンアキノコ(幼魚)主体、ミナミキビナゴ混り。	28.8
16		種受網操業系30, 31	5.5	—	10.5	タイワンアキノコ、キビナゴ主体、トウゴロウイワシ、ヤマトミズ、その他混り。	
	14:15	第7回観察	—	1.0	9.5	死亡魚：タイワンアキノコ主体、ヤマトミズ混り。	28.8
17		種受網操業系33	1.0	—	10.5	キビナゴ、ミナミキビナゴ各50%	
	08:15	第8回観察	—	1.4	9.1	死亡魚：ヤマトミズ、タイワンアキノコ、トウゴロウイワシ混り。	
	14:15	第9回観察	—	0.5	8.6	死亡魚：ミナミキビナゴ	29.1
18		種受網操業系34	2.0	—	10.6	ミナミキビナゴ主体、ミズ混り。	
	15:00	第11回観察	—	1.3	9.3	死亡魚：ミナミキビナゴ主体、タイワンアキノコ、ヤマトミズ、トウゴロウイワシ混り。	
19		種受網操業系35	2.0	—	11.3	タイワンアキノコ主体、ミズ、その他混り。	
	15:00	第12回観察	—	1.2	10.1	死亡魚：ミナミキビナゴ、タイワンアキノコ主体、キビナゴ混り。	27.9
20		種受網操業系36, 37	13.0	—	23.1	タイワンアキノコ、バクビアカタクチ主体、アキノコ、その他混り。	
	14:00	第13回観察	—	6.0	17.1	死亡魚：タイワンアキノコ、バクビアカタクチ主体、キビナゴ、ミナミキビナゴ混り。	28.3
21		種受網操業系38	8.0	—	25.1	トウゴロウイワシ主体、アキノコ、その他混り。	
	14:30	第14回観察	—	6.9	18.2	死亡魚：タイワンアキノコ、ミズ、ミナミキビナゴ、トウゴロウイワシ混り。	
22		種受網操業系39, 40 (餌料魚補給終了)	10.0	—	28.2	タイワンアキノコ主体。	
	08:00	第15回観察	—	2.0	26.2	死亡魚：タイワンアキノコ主体。	27.3
23	14:00	第16回観察	—	2.0	24.2	同上	28.5
24	14:00	第17回観察	—	1.0	23.2	死亡魚：タイワンアキノコ主体、トウゴロウイワシ、その他混り。	29.3
25	10:00	第18回観察	—	1.0	22.2	死亡魚：タイワンアキノコ、ミナミキビナゴ、トウゴロウイワシ混り。	28.4
26	09:00	第19回観察	—	—	22.2		28.0
27	09:30	第20回観察	—	—	22.2		28.0
28	14:00	第21回観察	—	—	22.2		28.6
29	07:50	第23回観察(観察終了) 調査船活魚船に餌料魚 収容	—	—	22.2		28.0
合		計	54.0	31.8			

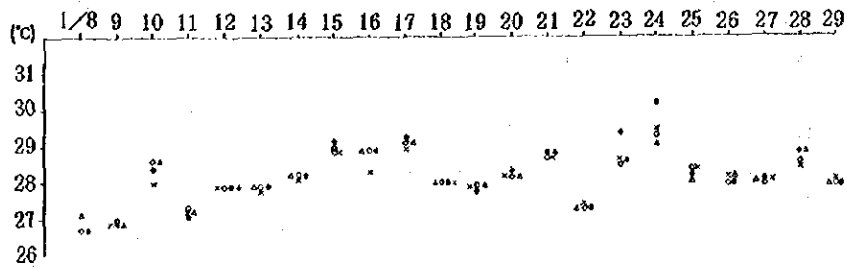


第34図 餌料魚蓄養生簀設置位置図

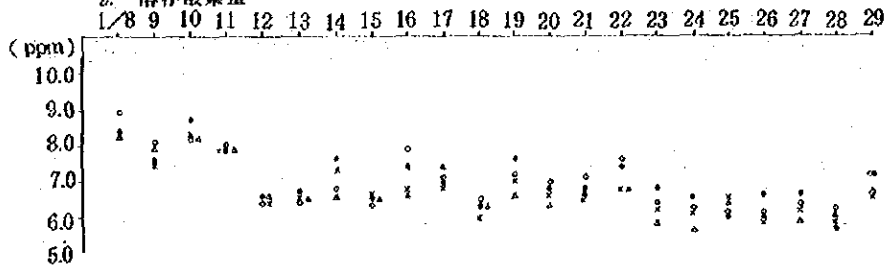
生簀による餌料魚の蓄養観察と同時に、生簀内外の水温、水素イオン濃度、溶存酸素量、電導度、濁度及び透明度の測定を実施した。第35図に測定値を示した。

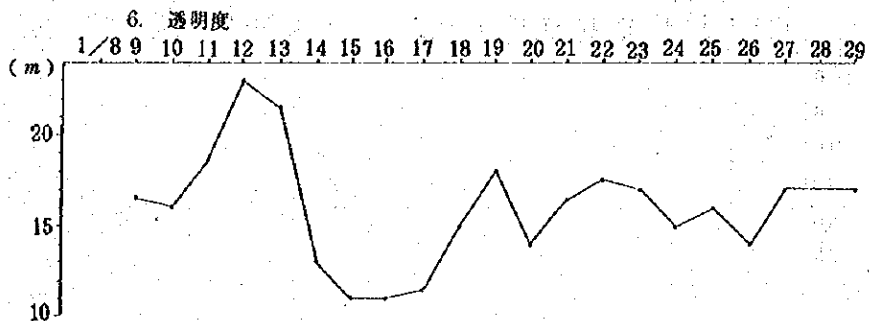
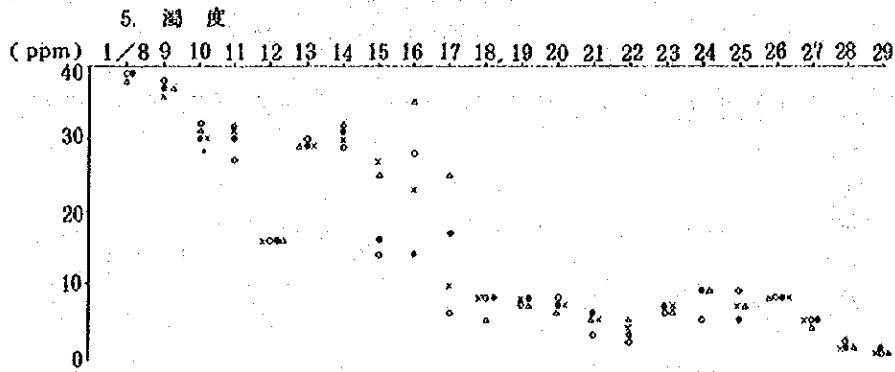
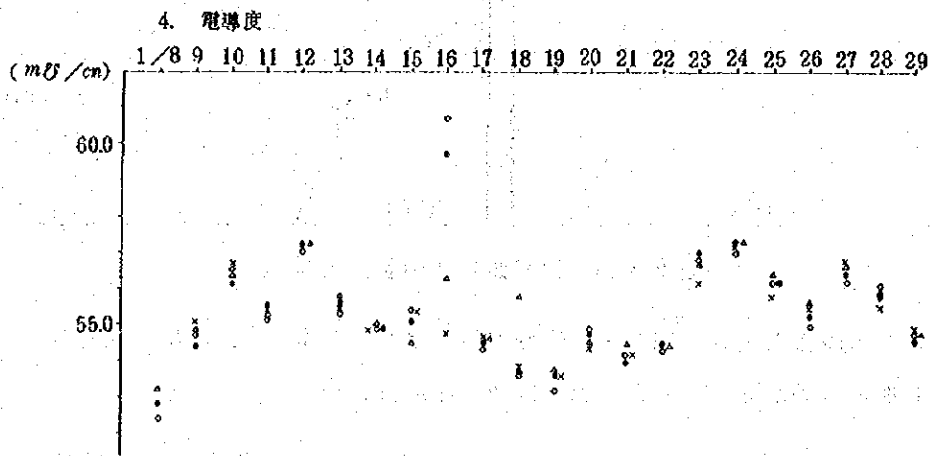
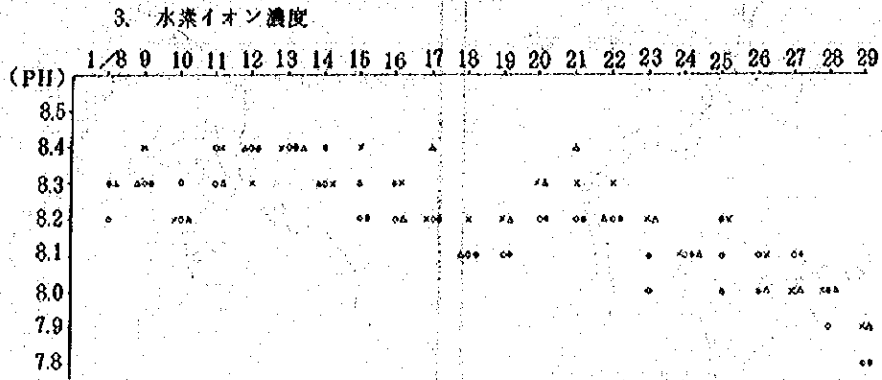
(註) 生簀外 水深 ○: 0m, ●: 2m, ×: ×: 10m
 生簀内 " △: 2m

1. 水温 ダバオ湾海域



2. 溶存酸素量





第 35 図 餌料魚蓄養環境測定結果

1) 水温

水温は27~29℃の範囲内で変化し概ね餌料魚の適水温と云える。

水深別では10m層が高く、表層と2m層及び生簀内の温度差は僅少であった。

2) 水素イオン濃度

pH値は7.8~8.4の間で概ね標準値を示しており、他の要素に比較して変化の少ない項目であった。

3) 溶存酸素量

測定値は、各層ともに概ね6.0~7.5 ppmの値を示し、溶存酸素量の飽和値近辺にあった。各層間の関連については、表層で高く10m層で低い傾向がみられた。

生簀内の測定値は、生簀外の表層と10m層との中間値を示すことが多いが、これは生簀内の海水が上下に攪拌されていることによると考えられた。また、期間後半では生簀内の溶存酸素量が生簀外の各層の値より低くなっており、これは、この時期に餌料魚の収容量が増加したため、餌料魚の酸素消費の影響が現われたものと判断された。

4) 電導度

電導度は概ね53~58 m μ /cmの範囲で変化し、降雨の多寡を明瞭に反映していた。即ち、降雨の多かった時期に低下し、晴天の続いた時期に高い値を示していた。また、水深別では表層で低く(低鹹)10m層で高い(高鹹)傾向を示し、生簀内は概ねその中間値を示していた。

他の項目のうち、濁度の低下時には電導度は上昇し、濁度とは明らかな逆相関的な関係が認められた。即ち、清澄で高鹹な外洋水と濁った低鹹な陸水との交換が比較的明瞭に認められた。

5) 濁度

濁度は、概ね1~40 ppmの間で変化しており、水深別の差は一時期を除いて大きな変化はみられなかった。また、期間後半は全般に低目で安定した値を示し、全般に蓄養への大きな影響は認められなかった。

6) 透明度

透明度は、11~24 mの間で変化しており、濁度との密接な逆相関が考えられるが、今回の調査ではあまり明瞭な特徴はうかがえなかった。

生簀による蓄養試験の実施後、調査船活魚艙による蓄養試験を行った。

餌料魚の収容後1昼夜以内におけるへい死が多かったのは生簀の場合と同様に魚体の損傷によるものが多かったが、特に活魚艙による場合は狭い艙内という環境の変化による要因も大きいと思われる。トウゴロウイワシ、ミズン等には魚艙の囲壁に衝突して頭部を損傷しているものも若干みられた。

観察経過として、タイワンアイノコの幼魚の収容直後におけるへい死が多かったこと、キピナゴの幼

魚が約1週間程度で死滅したことを除き、餌料魚の補給を終了してから8日後における生存率は約78%で概ね良好であった。また、蓄養開始時から投与した飼料に対して、収容後2,3日目頃から摂餌反応を示し、以後活潑な摂餌が観察され、生簀同様蓄養への順応性がうかがわれた。

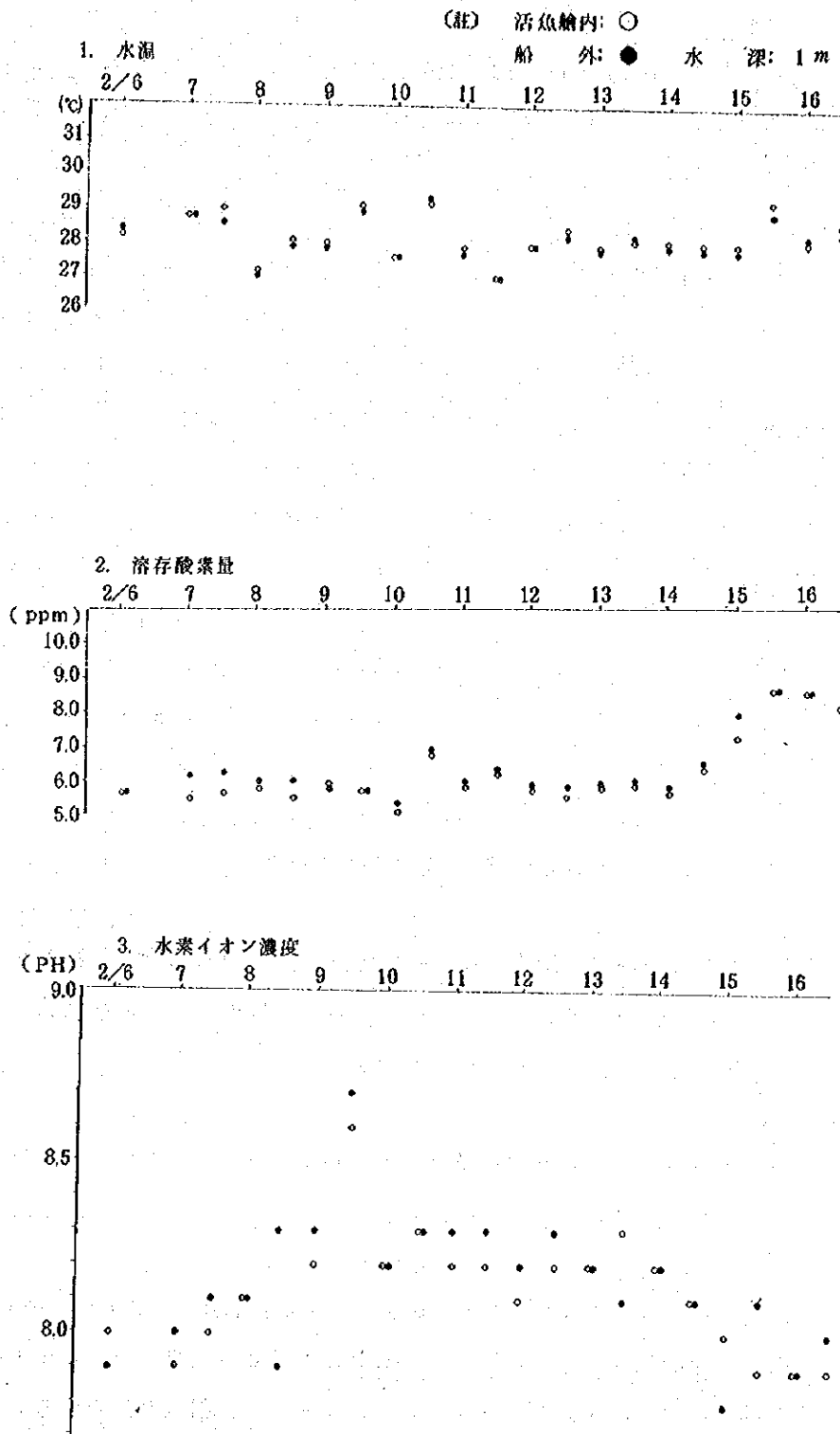
第19表に調査船活魚艙による蓄養試験記録を示した。

第19表 餌料魚蓄養試験記録(ダバオ湾海域-2)

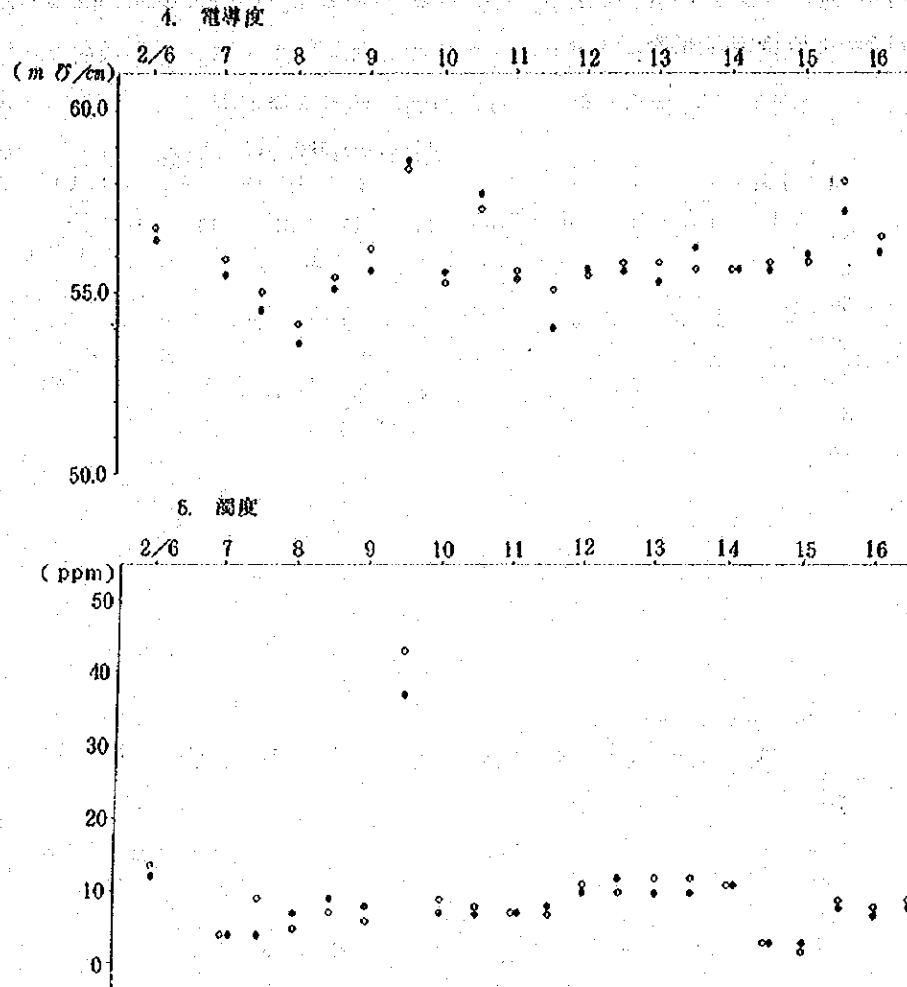
操業番号	操業種地名	操業年月日	蓄養場所	活魚艙容積	餌料魚艙内取込年月日	魚種	数量	割合	備考	
操業番号	操業種地名	操業年月日	蓄養場所	活魚艙容積	餌料魚艙内取込年月日	カタクチイワシ科	タイワンアイノコ バタビアカタクチ	6.5杯	38.2%	バケツ1杯:約3Kg
						ウルメイワシ科	ミナミキビナゴ キビナゴ	4.5	26.5	
							マイワシ	2.0	11.8	
						ニシン科	ヤマトミズン, ミズン	4.0	23.5	
						合計		17.0	100	

観察年月日	時刻	概 要	受入量 杯	死亡量 杯	生存量 杯	魚 種	水温
22	6	操業種53, 54, 55	4.0	—	4.0	収容魚: タイワンアイノコ バタビアカタクチ ミナミキビナゴ キビナゴ	28.2
"	11:00	第1回観察	—	1.5	2.5	死亡魚: タイワンアイノコ (幼魚大半死滅)	28.2
7		操業種56, 57 (餌料魚補給終了)	13.0	—	13.0	収容魚: タイワンアイノコ, バタビアカタクチ (27%), ミナミキビナゴ3.5杯(27%), マイワシ2杯(15%), ミズン4杯(31%)	28.8
"	10:30	第2回観察 摂餌するも摂餌なし	—	2.5	13.0	死亡魚: ミズン・ヤマトミズン主体, タイワンアイノコ混り。	29.0
"	17:00	第3回観察	—	4.0	9.0	死亡魚: ミズン・ヤマトミズン主体, タイワンアイノコ, キビナゴ, ミナミキビナゴ混り。	27.2
8	10:00	第4回観察 摂餌なし	—	3.0	6.0	同上	28.1
"	17:00	第5回観察	—	0.5	5.5	同上	28.0
9	07:00	第6回観察	—	0.5	5.0	同上	29.1
"	17:00	第7回観察 摂餌反応あり	—	0.5	4.5	死亡魚: ミズン, ミナミキビナゴ主体, タイワンアイノコ混り。	27.6
10	10:00	第8回観察	—	0.3	4.2	死亡魚: タイワンアイノコ, バタビアカタクチ混り。	29.2
"	16:30	第9回観察	—	0.2	4.0	死亡魚: タイワンアイノコ, バタビアカタクチ主体, ミナミキビナゴ, キビナゴ混り。	27.9
11	10:00	第10回観察	—	0.2	3.8	死亡魚: ミナミキビナゴ, キビナゴ主体, タイワン アイノコ, バタビアカタクチ混り。	27.0
"	16:30	第11回観察	—	0.1	3.7	同上(キビナゴ死滅)	27.9
12	08:00	第12回観察	—	0.1	3.6	同上	28.4
"	16:00	第13回観察	—	0.1	3.5		27.9
13	08:00	第14回観察	—	0	3.5		28.1
"	16:00	第15回観察	—	0	3.5		28.1
14	09:00	第16回観察	—	0	3.5		27.9
"	16:00	第17回観察	—	0	3.5		28.0
15	10:00	第18回観察	—	0	3.5		29.2
"	16:00	第19回観察	—	0	3.5		28.1
16	10:00	第20回観察	—	0	3.5		28.6
"	16:00	第21回観察 (観察終了)	—	0	3.5	生存魚: タイワンアイノコ1.0杯(28.6%) バタビアカタクチ1.2杯(34.3%) ミナミキビナゴ 0.7杯(20.0%) ヤマトミズン 0.3杯(8.6%) その他 0.3杯(8.6%)	
合 計			17.0	13.5	3.5		

また、密着観察と同時に、活魚艙内と船外海水の、生簀におけると同様な環境要因の測定を行った。第36図にその測定結果を示した。



3. 水素イオン濃度



第 36 図 餌料魚蓄養環境測定結果

1) 水温

水温は概ね 27 ~ 29 °C の範囲で変化した。活魚艙内は強制海水循環装置により船外海水を絶えず取り入れているため、船外の水温と大きな差は認められないが、全般に活魚艙内水温の方がやや高目の傾向を示していた。

2) 水素イオン濃度

PH 値は 7.9 ~ 8.7 の概ね標準値近辺の範囲で変化しており、特に船外と活魚艙内海水との一定した差異は認められなかった。

3) 溶存酸素量

溶存酸素量は、5 ~ 8.5 ppm の間で変化しており、全般に活魚艙内が船外に比較して低い傾向を示していたのは餌料魚の酸素消費による影響とみられるが、これは餌料魚の量によって変化するものでもあり、今回の測定では大きな差異は認められず、また、餌料魚に対する大きな影響は認められないと考えられた。

4) 電導度

電導度は概ね 5.3 ~ 5.8 m μ /cm の範囲で変化しているが、この変化は船が滞在した海域によるバラツキであり、船外と活魚艙内との間では全般に活魚艙内が高い傾向がみられたが明瞭とは云えず、これによって推定される塩分の変化の顕著な傾向は認められなかった。

5) 濁度

濁度は概ね 10 ppm 前後で変化しており、電導度同様、船の滞在していた海域による変化とみられ、また、船外と活魚艙内海水との明瞭な差異はみられず、蓄養への大きな影響は認められなかった。

2-2-5 餌料魚の適性

ダバオ湾海域で漁獲された餌料魚の主要種についてその特性をみると、

1) ウルメイワシ科 (Dussumieridae)

ウルメイワシ科ではミナミキピナゴ (*Spratelloides delicatulus* (Bennett)) が最も多く、キピナゴ (*S. japonicus* (Houttuyn)) が若干漁獲された。

全般に魚体が小さく、特にキピナゴの幼魚 (シラス) はへい死も早く餌料魚としては適当ではないが、体長 50% 以上に生育したものについては蓄養への耐性もうかがわれる。

ニセギンイワシ (*Dussumieria hasseltii* Bleeker) はまとまって漁獲されることが少なかった。

2) カタクチイワシ科 (Engraulidae)

カタクチイワシ科ではタイワンアイノコ類 (*Stolephorus heterolobus* (Ruppell)) が最も多く、バタビアカタクチ (*S. bataviensis* Hardenberg) が混獲された。タイワンアイノコ類に幼魚 (シラス) が多かったのはレイテ湾と類似していたが、タイワンアイノコ類の 50% 以上に生育したもの及びバタビアカタクチには蓄養に対する耐性もみられるため、餌料魚としての利用は期待される。また、カツオの胃内容物中、本種の撒餌を捕食しているもののがかなりあった。

3) ニシン科 (Clupeidae)

ニシン科ではヤマトミズン類 (*Sardinella* Sp.) 及びミズン類 (*Sardinella* Sp.) 及びミズン (*Harengula ovalis* (Bennett)) が漁獲され、魚体の大きさも概ね餌料魚として適当であり、また、蓄養への耐性も強いことと、カツオ類の胃内容物から本種の撒餌がみられる点からも餌料魚としての適性は大きいと考えられる。

4) その他

上記 3 魚種のほかにも漁獲された魚種としてタカサゴ科 (Caesionidae)、トウゴロウイワシ科 (Atherinidae)、アジ科 (Carangidae) 及びサバ科 (Scombridae) 等が挙げられるが、漁獲は量的に少なかった。

ただし、ダバオ湾における、アジ、サバ科魚種の漁獲はかなり見込まれ、蓄養への耐性も強いのでその幼魚の利用は十分に考えられるものと思われるが、ある程度以上生育したものは餌料魚として大き過ぎ、また他の比較的小型の魚種と生簀に混入するとそれらを捕食する天敵となる点に注意を要する。

IV. 所 見

1. カツオ調査

レイテ湾及びダバオ湾海域を通じて、本調査期間におけるカツオ、キハダの魚群の出現数は少なく漁獲も僅かに終わったが、限られた海域及び期間における本調査の結果をもって、現地におけるカツオ漁業の全般を判断することはできない。

フィリピン群島において漁獲されるカツオ、キハダ類の群の系統は明らかではないが、本調査期間中にもその幼魚が採捕されたソーダカツオ類を除き、海況条件及び餌料となる主としてイワシ類の生育状況との関連において、本調査海域はカツオ、キハダの索餌回遊群の来遊により漁期、漁場の形成がみられるものと思われ、本調査期間は、レイテ湾においては漁閑期、ダバオ湾においては漁閑期から魚群の来遊初期に当たっていたものと考えられる。

漁獲状況の時期的変化をみるために、また、周年を通じての全般の状況を判断するためには、今後調査時期を変えて調査を実施することによってその結果を比較するとともに、これらの結果に基づき総合的な資料によって検討されなければならない。

今後、時期を変えた調査が是非とも必要とされる。

技術的な問題としての、現地における一本釣り漁法によるカツオの漁獲について特に問題はないと考えられるが、水温躍層が無いか或いは不顕著で魚群が浮上しにくい海況条件に対しては、現地にもこれに類するものがみられる人工流木の活用などが有効であろうと考える。

2. 餌料魚調査

一本釣り漁法によるかつお漁業には生きて餌料魚の供給が確保されなければならない。

本調査においても、カツオ調査と併行して餌料魚の漁獲及び蓄養試験が実施された。

漁獲結果は、レイテ湾及びダバオ湾ともに低調で満足すべきものでなかったが、カツオ餌料として利用可能である魚種の分布の確認と、火光利用による棒受網漁法での採捕が有効である見通しは得られたと考える。比較的短かい期間に生育の周期を有するこれら魚種の分布状況を明らかにするためには、時期的変化をみてその漁獲の安定性を全般に判断しなければならない。本調査における漁獲は低調であったが、現地においてイワシ、アジ類を対象とする地元漁業が定着してかなりの漁獲がみられていることからしても餌料魚の確保の可能性はあるものと考えられる。

また、餌料魚をかつお漁業に安定した供給を行うためには漁獲物を生餌として蓄養する必要がある。

本調査における餌料魚の蓄養試験は、その試験材料である餌料魚の適正量の確保が困難であったため、満足できる条件の下に観察ができなかったことから、その可能性を結論づけることは困難であるが、レイテ湾及びダバオ湾ともに蓄養のため生簀を設置する環境条件を備えた適地が得

られたことと、また、限られた条件の下ではあったが蓄養観察の経過からして、餌料魚の蓄養が技術的に可能である見通しは得られたと考える。

なお、餌料魚の漁期と生育状況は、本調査海域における海況条件とともに、カツオ類の来遊する漁期と大いに関連があると考えられるので、この点からも今後時期を変えた調査の実施が是非とも必要である。

THE UNIVERSITY OF CHICAGO
DEPARTMENT OF CHEMISTRY

RESEARCH REPORT
NO. 1000

BY
J. H. GOLDSTEIN

AND
M. L. HUGGINS

DEPARTMENT OF CHEMISTRY
UNIVERSITY OF CHICAGO

CHICAGO, ILLINOIS

1954

PRINTED IN THE UNITED STATES OF AMERICA

ALL RIGHTS RESERVED

NO. 1000

BY

J. H. GOLDSTEIN

AND

M. L. HUGGINS

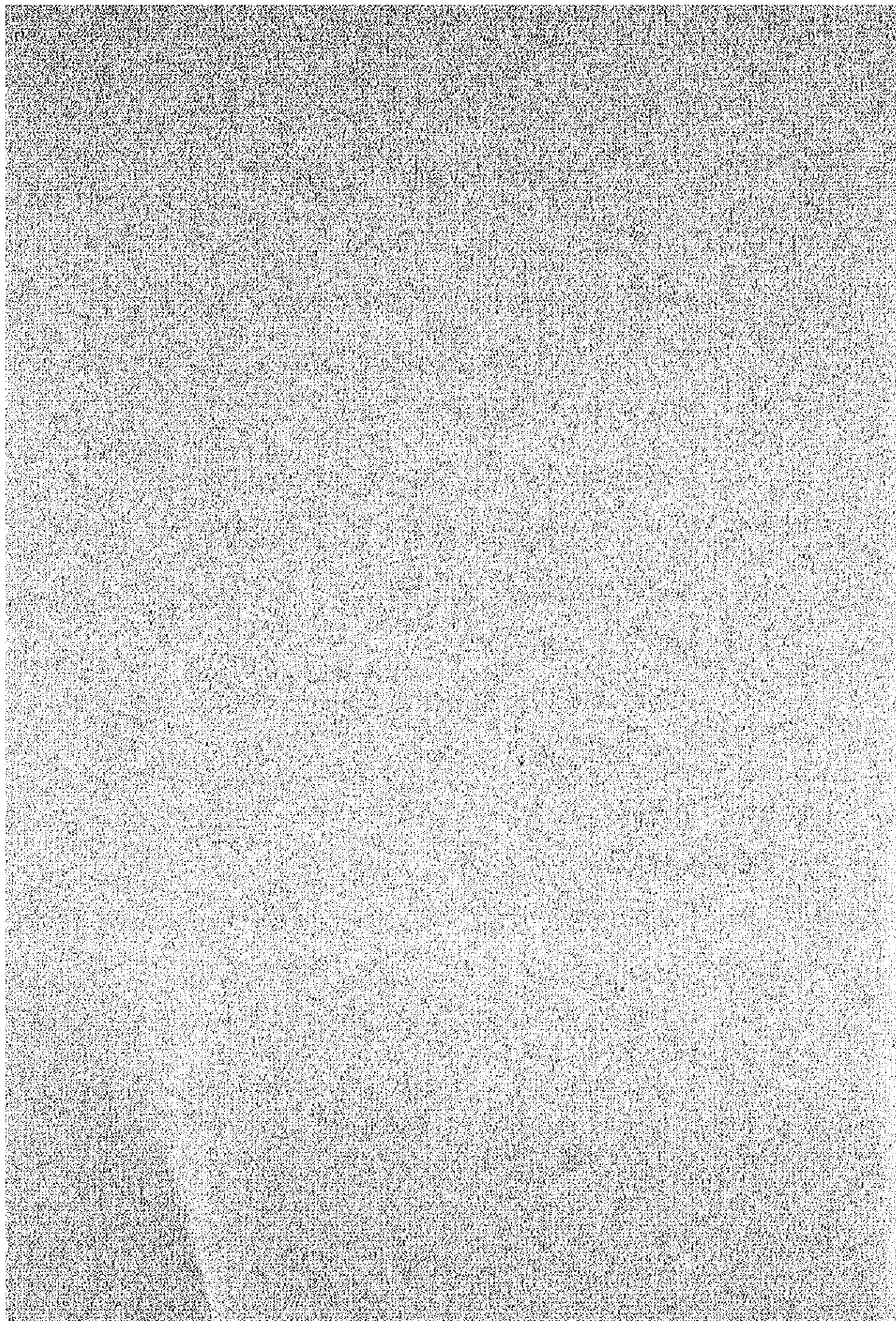
DEPARTMENT OF CHEMISTRY
UNIVERSITY OF CHICAGO

CHICAGO, ILLINOIS

1954

付表・写真

付表 1. 正午位置記録	73
2. 海洋観測記録	77
3. カツオほか目視探索・操業記録	83
4. カツオほか体長組成表	99
5. カツオほか魚体測定表	103
6. カツオほか体長・体重表	109
7. 餌料魚操業記録	119
8. 餌料魚体長組成表	133
9. 餌料魚蓄養環境測定記録	143
10. 餌料魚出現種名リスト	149
写真 1. 主要餌料魚	
2. 魚探記録	



付表 1. 正午位置記録

正午位階記録

月	日	正午位階		天候	風向	風力	気圧 (mb)	気温 (°C)	表面水温 (°C)	備考
		緯度	経度							
51. 11.	15	入里浜港								1 2:00 入里浜出港。マニラに向。
	16	33°-33'N	136°-02'E	bc	NNW	3	1029.5	1.66	2.04	
	17	31°-48'N	132°-09'E	o	SE	4	1018.5	2.04	2.44	
	18	29°-37'N	130°-54'E	o	NW	5	1017.0	2.00	2.42	
	19	26°-21'N	128°-17'E	o	NE	4	1019.5	2.42	2.49	
	20	23°-50'N	124°-41'E	o	NE	4	1016.0	2.50	2.48	
	21	20°-28'N	122°-08'E	o	NNE	7	1015.5	2.32	2.67	パリンタン海峡通過、南シナ海に入る。
	22	17°-15'N	120°-03'E	c	NNE	5	1012.5	2.94	2.84	
	23	マニラ港								1 0:39 マニラ港外着 1 2:30 マニラ港第13岸壁着岸 マニラ港停泊
	24			c	NW	2	1010.5	2.73		
	25			c	NW	2	1010.5	2.75		
	26			r	ca 2m		1010.0	2.75		
	27			c	SW	1	1010.0	2.80		
	28			c	NE	2	1007.0	2.80		
	29			bc	SW	2	1010.3	3.07		
	30			bc	SW	2	1010.0	3.00		
	31			c	NE	2	1010.0	2.90		
12.	1			r	NE	2	1009.8	2.75		
	2			o	SW	2	1010.5	2.85		
	3			o	W	2	1008.0	2.98		
	4			c	W	2	1008.5	3.05		
	5			r	NE	2	1007.0	2.70		
	6			r	SW	4	1008.0	2.50		
	7			o	NW	3	1009.5	2.85		1 5:15 マニラ出港、タクロバンに向。
	8	12°-49'N	122°-45'E	c	NNE	3	1008.0	2.50	2.62	
	9	12°-09'N	125°-38'E	o	N	3	1009.0	2.42	2.76	2 3:30 サンベドロ島停泊
	10	タクロバン港		r	WNW	3	1009.5	2.50		0 9:00 タクロバン入港 タクロバン停泊
	11			r	NW	2	1011.0	2.75		
	12	11°-01'N	125°-24'E	bc	ESE	2	1013.5	2.80	2.85	0 8:00 タクロバン出港、1 4:30 ギラン沖合着 餌料魚調査
	13	11°-01'N	125°-42'E	bc	NE	3	1013.0	2.80	2.80	
	14	11°-02'N	125°-39'E	c	NE	3	1011.0	2.81	2.80	
	15	11°-05'N	125°-34'E	bc	E	3	1012.3	2.79	2.79	

月	日	正午位階		天候	風向	風力	気圧 (mb)	気温 (°C)	表面水温 (°C)	備考
		緯度	経度							
51. 12.	16	11°-05'N	125°-34'E	bc	ENE	3	1013.0	2.83	2.86	餌料魚調査
	17	11°-06'N	125°-33'E	o	NE	4	1012.0	2.80	2.80	
	18	11°-05'N	125°-34'E	o	NE	3	1010.5	2.83	2.78	
	19	11°-02'N	125°-37'E	c	E	4	1010.0	2.83	2.77	
	20	10°-59'N	125°-40'E	o	SE	3	1011.5	2.46	2.73	
	21	11°-02'N	125°-38'E	bc	NE	4	1010.0	2.80	2.74	
	22	タクロバン港		r	ca 2m		1010.0	2.59	2.75	1 2:00 タクロバン入港 補給
	23			r			1009.0	2.68	2.84	1 2:00 タクロバン出港 餌料魚調査 沖合カツオ調査
	24	10°-50'N	125°-53'E	o	N	3	1009.5	2.74	2.76	
	25	10°-38'N	125°-36'E	r	NW	4	1007.4	2.56	2.64	
	26	10°-49'N	126°-00'E	bc	ESE	3	1009.5	2.80	2.79	
	27	10°-33'N	125°-46'E	bc	ENE	3	1010.2	2.86	2.74	
	28	10°-27'N	125°-42'E	bc	NE	3	1010.0	2.73	2.70	
	29	11°-02'N	125°-39'E	o	E	4	1008.0	2.74	2.74	
	30	10°-51'N	126°-14'E	o	E	5	1009.0	2.80	2.77	2 2:55 サンベドロ島停泊
	31	タクロバン港		c	ESE	2	1009.2	2.94	2.90	0 8:15 タクロバン入港 補給 タクロバン停泊
52. 1.	1			bc	SE	1	1008.5	2.93	2.84	
	2	11°-06'N	125°-08'E	bc	SSE	3	1011.0	2.70	2.73	1 0:05 タクロバン出港 グバオに向 カツオ魚群目視探査、海洋観測
	3	06°-04'N	126°-39'E	c	N	1	1011.0	2.80	2.84	
	4	グバオ港		c	N	3	1009.9	2.76	2.79	0 8:05 グバオ検査船出港、1 3:15 入港給油岸壁着岸 グバオ停泊 補給
	5			c	NE	2	1010.0	2.94	2.68	
	6			c	NE	1	1009.5	2.84	2.68	1 2:30 グバオ出港、1 3:50 マリバノ泊地着岸 マリバノ泊地停泊、餌料魚調査
	7	07°-00'N	125°-43'E	o	N	2	1009.5	2.50	2.61	
	8	07°-00'N	125°-43'E	r	ca 2m		1011.0	2.44	2.60	
	9	グバオ港		bc	NNE	2	1009.5	2.85	2.70	1 0:30 マリバノ泊地着、1 1:45 グバオ入港 グバオ停泊
	10	06°-59'N	125°-43'E	bc	SW	1	1008.7	2.89	2.79	
	11	06°-26'N	125°-57'E	c	WNW	1	1008.0	2.76	2.81	0 9:30 グバオ出港、1 1:40 マリバノ沖合停泊、餌料魚調査 グバオ湾内海岸観測、餌料魚調査
	12	07°-00'N	125°-43'E	bc	S	1	1008.0	2.87	2.84	
	13	06°-22'N	125°-47'E	bc	ESE	1	1008.5	2.81	2.90	グバオ湾内海岸観測
	14	07°-02'N	125°-32'E	o	SE	1	1009.0	2.86	2.80	
	15	06°-52'N	125°-25'E	bc	N	1	1009.4	2.88	2.79	

月	日	正午位		天候	風向	風力	気圧 (mb)	気温 (C)	水面水温 (C)	備	考
		緯度	経度								
52	1	16	06°-50'5N 125°-34'7E	bc	N	1	1010.0	284	284	餌料魚調査	
		27	07°-00'5N 125°-43'5E	bc	NW	1	1009.5	301	293	"	
		28	06°-54'0N 125°-28'3E	bc	NE	3	1009.0	283	288	"	
		29	07°-09'5N 125°-52'8E	c	NW	2	1010.0	283	275	"	
		20	06°-59'0N 125°-53'3E	c	NNW	3	1010.0	270	278	"	
		21	07°-14'4N 125°-39'6E	c	NNE	2	1009.3	280	276	"	
		22	ダバオ港	c	ENE	1	1009.5	279	272	10:15 ダバオ入港 補給	
		23	07°-06'5N 125°-43'3E	bc	SSW	1	1009.9	283	284	10:45 ダバオ出港 餌料魚調査	
		24	07°-14'5N 125°-39'6E	bc	E	1	1009.0	286	283	"	
		25	06°-15'5N 126°-08'6E	bc	ca/m		1009.5	282	287	カツオ調査	
		26	06°-20'5N 125°-56'4E	bc	N	1	1010.0	280	289	"	餌料魚調査
		27	06°-30'3N 126°-24'1E	bc	E	2	1009.0	281	287	"	
		28	05°-30'7N 125°-36'5E	c	NE	4	1008.5	276	289	カツオ調査	
		29	07°-00'5N 125°-43'3E	c	NW	2	1009.5	283	283	餌料魚調査	
		30	06°-11'0N 126°-08'0E	bc	N	2	1009.0	278	282	カツオ調査	
		31	06°-31'7N 125°-31'6E	c	NNE	1	1009.8	275	285	"	
	2	1	06°-03'7N 126°-20'2E	c	N	3	1010.2	275	279	カツオ調査	
		2	06°-03'5N 126°-21'0E	c	W	2	1008.8	253	276	"	
		3	ダバオ港	bc	ENE	2	1008.0	283	279	09:10 ダバオ入港 補給	
		4		bc	NE	1	1009.8	280	275	13:05 ダバオ出港 餌料魚調査	
		5	06°-06'5N 126°-20'5E	c	N	3	1008.0	264	278	カツオ調査	
		6	06°-44'5N 126°-05'0E	bc	WNW	3	1008.3	282	284	"	
		7	ダバオ港	bc	E	2	1008.0	279	283	10:00 ダバオ入港 17:10 ダバオ出港 餌料魚調査	
		8	06°-02'2N 125°-52'2E	c	SSE	1	1011.5	240	273	餌料魚調査	
		9	06°-35'2N 125°-25'9E	bc	ENE	3	1009.8	284	286	"	
		10	06°-00'0N 125°-42'6E	c	N	3	1010.8	283	278	"	
		11	06°-21'0N 126°-17'2E	c	NNE	3	1010.0	272	277	カツオ調査	
		12	06°-38'8N 126°-34'3E	bc	N	3	1010.0	272	282	"	
		13	06°-16'3N 126°-18'7E	c	NE	4	1010.7	269	263	"	餌料魚調査
		14	06°-44'7N 125°-23'5E	c	NE	2	1009.5	289	289	"	
		15	06°-49'9N 126°-04'2E	bc	SW	2	1008.5	282	283	"	

月	日	正午位		天候	風向	風力	気圧 (mb)	気温 (C)	表面水温 (C)	備	考
		緯度	経度								
52	2	16	06°-07'5N 126°-19'5E	bc	N	2	1009.8	280	285	カツオ調査	
		17	05°-39'0N 126°-42'0E	c	NNE	2	1011.0	275	277	"	餌料魚調査
		18	05°-43'5N 126°-28'5E	c	N	3	1012.2	269	277	"	
		19	05°-40'0N 125°-58'0E	c	N	4	1009.1	271	277	"	餌料魚調査
		20	05°-25'0N 125°-36'0E	c	NE	6	1009.0	253	273	"	
		21	ダバオ港	c	NE	2	1010.5	255		餌料魚調査, 11:45 ダバオ入港	
		22		bc	N	3	1011.0	296	282	16:55 ダバオ出港 餌料魚調査	
		23	05°-40'3N 125°-43'3E	c	NNE	4	1012.0	268	274	カツオ調査	
		24	05°-32'0N 125°-14'0E	c	NE	6	1010.9	293	282	"	
		25	06°-01'5N 125°-48'0E	bc	NNE	4	1011.8	280	275	"	餌料魚調査
		26	07°-01'0N 125°-58'5E	c	W	2	1012.3	263	264	"	
		27	05°-44'0N 125°-49'5E	c	N	4	1010.0	291	275	カツオ調査	
		28	06°-06'0N 126°-18'0E	bc	N	3	1010.0	273	278	"	餌料魚調査
	3	1	07°-03'7N 125°-56'9E	bc	WNW	2	1009.2	286	282	"	
		2	06°-30'5N 125°-34'1E	bc	NNW	1	1009.1	288	287	"	
		3	06°-49'1N 126°-04'3E	bc	WNW	2	1010.5	280	284	"	
		4	06°-16'5N 126°-02'5E	bc	N	2	1012.0	283	280	"	海洋観測, 餌料魚調査
		5	06°-19'8N 125°-47'7E	bc	NNW	4	1011.8	267	275	"	
		6	07°-02'9N 126°-42'9E	r	N	3	1013.5	247	266	"	
		7	06°-59'8N 125°-43'2E	c	NNW	2	1013.5	269	272	餌料魚調査	
		8	ダバオ港	bc	NE	2	1012.5	278	280	"	
		9		c	NNE	3	1012.5	287	282	12:10 ダバオ出港, カツオ調査, 餌料魚調査	
		10	06°-11'5N 126°-27'0E	c	NNE	4	1013.0	273	277	餌料魚調査	
		11	06°-06'0N 126°-17'0E	c	NNE	3	1013.0	269	277	"	
		12	06°-44'4N 126°-05'2E	c	NW	2	1014.0	274	279	"	
		13	06°-08'2N 126°-34'8E	r	NNE	4	1013.2	238	274	"	
		14	06°-10'5N 126°-24'2E	c	NNE	3	1013.2	278	278	"	
		15	ダバオ港	c	NE	2	1011.0	275		11:00 ダバオ入港	
		16		bc	NE	2	1012.0	289		"	
		17		bc	ESE	2	1014.0	287		"	
		18	06°-51'0N 125°-42'0E	bc	SE	2	1011.8	285	284	10:15 ダバオ出港, 日本向け船につく	

月	日	正午位置		天候	風向	風力	気圧 (mb)	気温 (°C)	表面水温 (°C)	備	考
		緯度	経度								
52	3-19	08°-24'0"N	126°-30'0"E	bc	NNE	3	10125	27.6	2.80		日本向け航行中
	20	11°-41'0"N	125°-42'0"E	bc	NW	2	10130	25.9	2.75		"
	21	16°-16'0"N	126°-18'0"E	bc	NE	5	10150	26.7	2.66		"
	22	19°-02'0"N	126°-48'0"E	bc	NE	6	10175	25.0	2.61		"
	23	22°-6'0"N	127°-06'0"E	bc	ESE	3	10200	25.5	2.39		"
	24	26°-01'0"N	127°-41'0"E	o	N	5	10270	16.5	2.14		"
	25	28°-16'0"N	130°-05'5"E	bc	NNW	3	10255	15.2	2.03		"
	26	31°-00'6"N	131°-25'0"E	bc	SW	4	10220	19.3	1.86		"
	27	33°-00'0"N	133°-51'5"E	bc	WNW	7	10143	17.8	1.89		"
	28	34°-00'0"N	136°-41'5"E	b	N	3	10220	11.7	1.62		"
	29	35°-20'5"N	139°-46'0"E	c	NNE	3	10290	8.2	1.10		15:20 東京入港、 神海埠頭着岸
	30			r	SSW	2	10225	14.7			11:00 入港式 用船所除
	31	東京港									

付表 2. 海洋観測記録

海洋観測記録

No.	月 日	時 刻	位 置		水 温 (°C)					
			緯 度	経 度	(水深) 0 m	25	50	75	100	125
1	51. 12. 9	09:35	12°-3 00N	125°-3 00E	27.8	27.7	27.7	27.3	25.3	23.6
2	"	13:00	12°-0 00N	125°-4 24E	27.9	27.8	27.7	26.1	24.4	22.0
3	"	15:35	11°-3 00N	125°-4 88E	27.9	27.8	27.6	26.0	23.5	22.0
4	"	18:00	11°-0 00N	125°-0 00E	27.7	27.5	27.0	26.5	24.9	23.3
5	51. 12. 14	09:00	11°-0 25N	125°-3 93E	28.3	28.3	水深 30 m	-	-	-
6	51. 12. 29	11:30	10°-5 65N	125°-3 60E	27.4	27.3	27.0	26.9	水深 85 m	-
7	52. 1. 2	13:10	11°-0 00N	125°-1 74E	27.7	27.6	27.3	水深 70 m	-	-
8	"	15:00	10°-4 50N	125°-2 50E	27.9	27.8	27.7	27.5	27.2	水深 115 m
9	"	18:15	10°-3 48N	125°-4 50E	27.8	27.1	26.1	水深 50 m	-	-
10	"	21:20	10°-3 00N	125°-0 80E	28.0	27.9	26.2	23.8	22.5	20.6
11	52. 1. 3	00:30	10°-0 00N	125°-1 30E	27.9	27.8	26.1	24.6	22.2	20.5
12	"	04:00	09°-3 00N	125°-2 00E	27.9	27.8	26.6	24.7	21.6	18.4
13	"	06:50	09°-0 00N	125°-2 70E	27.8	27.5	26.1	23.2	20.8	19.6
14	"	09:45	08°-3 00N	125°-3 30E	28.0	28.0	26.1	25.0	22.8	22.0
15	"	12:40	08°-0 00N	125°-4 00E	28.4	28.2	25.8	23.7	21.5	20.2
16	"	15:10	07°-3 00N	125°-4 70E	28.2	28.1	27.1	25.4	22.5	20.1
17	"	17:40	07°-0 00N	125°-3 92E	27.9	27.9	26.7	24.9	22.3	20.2
18	"	20:25	06°-3 00N	125°-2 50E	27.6	27.2	26.1	25.1	21.1	18.6
19	"	23:15	06°-0 00N	125°-1 40E	27.8	27.4	25.9	25.2	23.0	18.8
20	52. 1. 11	09:45	06°-4 50N	125°-5 20E	27.7	27.6	26.4	23.5	21.8	19.2
21	"	11:30	06°-3 00N	125°-5 55E	28.1	27.8	27.0	25.3	24.0	21.8
22	"	13:20	06°-1 55N	125°-0 20E	28.0	28.0	27.9	25.8	24.0	21.0
23	52. 1. 12	07:10	07°-0 40N	125°-5 17E	27.7	27.5	27.1	26.6	23.0	21.1
24	"	09:35	06°-5 49N	125°-3 48E	27.6	27.0	26.3	24.2	22.1	18.4
25	52. 1. 13	09:30	06°-0 10N	125°-5 95E	28.1	27.7	27.4	25.3	23.3	21.3
26	"	11:05	06°-1 50N	125°-5 20E	28.1	27.8	27.1	25.2	23.2	20.2
27	"	12:55	06°-3 00N	125°-4 50E	28.9	28.3	28.0	25.2	23.5	20.7
28	"	14:40	06°-4 50N	125°-3 80E	28.4	27.8	26.7	25.6	22.5	19.9
29	52. 1. 19	11:05	07°-1 50N	125°-4 60E	27.8	27.4	26.0	24.0	22.1	21.4

					天候	風位	風力	氣 压	水 色	透明度	氣 温
150	175	200	225	250				(mb)		(m)	(°C)
21.6	19.8	18.2	16.8	15.2	o	N	3	101.00	2	27	27.3
20.5	19.1	18.0	16.4	15.3	o	NNW	3	100.72	2	26	25.7
20.4	17.5	16.3	15.5	14.6	r	N	1	100.78	3	21	23.7
19.9	17.9	17.4	15.8	12.4	o	N	2	100.90	-	-	25.0
-	-	-	-	-	c	NE	3	101.30	4	10	27.5
-	-	-	-	-	o	ENE	4	100.89	2	22	28.4
-	-	-	-	-	bc	ESE	3	101.00	2	35	27.5
-	-	-	-	-	bc	ESE	3	100.92	2	31	27.7
-	-	-	-	-	bc	ESE	1	101.10	-	-	27.6
19.2	16.1	15.5	15.0	13.1	bc	ESE	1	101.25	-	-	27.1
18.2	18.2	16.2	14.8	14.6	bc	ESE	2	101.10	-	-	27.3
17.6	16.2	15.2	14.2	12.4	c	SW	1	101.10	-	-	26.5
17.0	17.0	15.1	14.5	12.1	c	W	1	101.25	3	21	26.6
18.4	16.7	16.7	15.5	13.5	bc	N	1	101.18	3	27	27.8
18.2	17.5	14.9	13.4	13.0	bc	NNW	2	100.99	2	27	27.7
17.3	15.9	13.8	13.6	12.1	bc	NNW	3	100.93	2	26	28.5
18.0	15.7	14.3	13.3	12.3	c	NNE	3	100.95	-	-	28.0
17.2	15.8	15.5	13.8	12.3	o	NE	3	101.10	-	-	27.8
17.2	15.2	12.6	11.5	10.6	o	NE	3	101.15	-	-	27.0
17.3	16.2	14.3	13.0	12.2	o	NE	1	100.95	3	28	26.9
18.6	16.9	15.8	14.6	13.3	c	WNW	1	100.84	3	26	27.5
18.9	16.5	15.2	13.3	12.3	o	calm		100.70	3	29	27.6
19.4	17.5	15.1	14.0	12.7	c	calm		101.00	3	30	27.0
16.9	15.5	14.6	14.0	13.0	bc	calm		100.95	3	28	27.6
18.3	17.2	16.7	13.3	11.8	bc	S	2	101.00	2	30	28.0
18.3	16.5	15.0	13.7	12.0	bc	S	1	100.95	2	39	28.0
17.7	17.0	15.8	15.0	13.5	bc	ESE	1	100.65	2	32	28.5
18.5	15.6	14.4	13.6	12.6	bc	ESE	2	100.60	3	25	31.0
19.1	16.4	15.8	15.1	12.3	bc	NE	2	101.02	6	13	27.5

No	月 日	時 期	位 置		実 水 温 (°C)					
			緯 度	経 度	(水深) 0m	25	50	75	100	125
30	52 3 4	07:15	06°-59'7N	125°-51'5E	27.2	27.2	26.7	25.6	21.5	20.4
31	"	08:50	06°-44'3N	125°-52'0E	27.3	27.3	26.6	25.6	23.2	20.5
32	"	10:25	06°-30'0N	125°-55'0E	27.8	27.6	27.2	26.4	25.0	22.6
33	"	12:15	06°-15'0N	126°-02'0E	27.9	27.6	27.5	26.7	23.0	20.7
34	"	14:15	06°-00'0N	126°-12'3E	27.9	27.6	27.5	27.1	24.3	20.2
35	"	15:45	05°-44'0N	126°-05'0E	27.7	27.2	27.2	24.7	23.0	20.5
36	"	17:50	05°-30'0N	125°-45'0E	27.1	27.0	27.0	27.0	24.3	21.0
37	52 3 5	06:10	05°-45'0N	125°-50'0E	27.1	27.0	26.9	25.0	21.9	20.3
38	"	09:15	06°-00'0N	125°-57'0E	27.4	27.3	27.1	27.0	23.6	20.5
39	"	11:15	06°-15'0N	125°-50'0E	27.6	27.5	27.4	26.0	23.7	22.0
40	"	13:25	06°-30'0N	125°-45'0E	27.6	27.5	27.5	26.2	24.2	21.1
41	"	15:20	06°-45'8N	125°-37'0E	27.5	27.3	27.3	26.2	24.8	20.5
42	"	16:35	06°-55'7N	125°-34'4E	27.5	27.3	27.1	26.4	23.5	20.7
43	52 3 6	06:50	07°-15'0N	125°-46'0E	26.8	27.8	26.7	26.4	24.0	22.0

					天候	風位	風力	氣 压	水色	透明度	氣温
150	175	200	225	250				(mb)		(m)	(C)
188	171	166	146	128	o	NW	4	10125	4	26	26.0
181	160	150	136	120	o	N	4	10140	3	23	27.5
195	171	157	143	128	o	N	4	10133	3	20	27.8
190	172	153	138	133	c	N	3	10120	2	24	27.6
192	165	153	133	117	c	NNW	3	10100	2	23	28.3
180	151	135	126	118	bc	N	3	10098	2	30	27.9
195	191	185	150	137	bc	NE	3	10097	3	20	27.0
172	149	140	132	127	bc	NNE	5	10125	3	16	26.2
193	176	154	140	130	bc	N	5	10140	2	23	26.6
103	172	163	142	125	bc	N	4	10120	3	20	26.7
192	172	158	146	132	bc	N	4	10108	3	21	28.2
189	174	164	150	123	bc	N	4	10090	3	22	28.4
190	166	162	150	131	bc	N	4	10102	4	15	27.5
195	174	153	150	136	o	N	3	10130	5	15	23.7

[The page contains extremely faint and illegible text, likely bleed-through from the reverse side of the document. The text is arranged in approximately 15 horizontal lines across the upper half of the page. No specific words or phrases can be discerned.]

付表3. カツオほか目視探索・操業記録

カツオほか目視探索・操業記録

(レイテ湾)

魚群番号 釣獲番号 年月日 月令		1	2	3	4	5	
		1	2	3	4	5	
		51. 12. 24	51. 12. 24	51. 12. 24	51. 12. 25	51. 12. 25	
		2.9	2.9	2.9	3.9	3.9	
時刻	発見		12.40			10.15	
	投餌		12.45				
位置	釣獲	10.45	12.45~13.05	15.15~15.30	07.10~07.13		
	緯度	10°-52.4'N	10°-48.6'N	10°-38.0'N	10°-31.5'N	10°-22.0'N	
魚群	経度	125°-45.0'E	126°-00.5'E	125°-60.8'E	125°-54.5'E	125°-49.0'E	
	魚種	スマ	キヌシラ、ツブリ	カツオ	スマ	カツオ	
魚群	性質	素群	木付(原木5m)	素群	素群	鳥付(100羽)	
	状態		極小	小		跳ね	
魚群	大きさ					小	
	遊泳方向						
天候		bc	o	o	r	c	
風向・風力		N-4	N-3	NNW-4	NW-3	NW-4	
気温(°C)		27.2	27.4	27.2	26.0	25.4	
気圧(mb)		1009.5	1009.0	1007.8	1008.8	1008.5	
表面水温(°C)		27.1	27.5	26.7	25.8	26.8	
波浪		3	3	3	3	4	
うねり		2	3	2	3	3	
水色		2	2	2	4	4	
魚種別 漁獲量	カツオ	尾	kg	尾	kg	尾	kg
	キハダ			4	5.9		
合計	スマ	1	1.7			1	0.8
	合計	1	1.7	4	5.9	1	3.2
使用餌料魚				タレクチ			
記事		曳縄	曳縄, 一本釣	曳縄	曳縄	餌付きなし	

6	7	8	9	10	11	12
51. 12. 25	51. 12. 26	51. 12. 26	51. 12. 27	51. 12. 27	51. 12. 29	51. 12. 30
3.9	4.9	4.9	5.9	5.9	7.9	8.9
1040	09:00 09:05 09:05~09:30	10:05 10:10~10:20 10:10~10:25	13:05 13:20~13:30	13:35 13:50~14:15	11:45	09:15
10°-23'5N 125°-46'4E	11°-04'3N 125°-53'0E	11°-00'5N 125°-57'5E	10°-37'6N 125°-32'0E	10°-42'7N 125°-27'2E	10°-57'5N 125°-37'5E	10°-52'3N 126°-02'3E
キハダ 鳥付(10羽) 跳ね 極小	キダ シイラ サワラ 木付(3m原木) 鳥付(5羽) 小	キハダ 鳥付(4羽) 小	スマ 鳥付(25羽) 跳ね 小 NW	カツオ 鳥付(50羽) 跳ね 小	スマ 衆群	カツオ 鳥付(10羽)
c NW-4 25.4 10085 26.9 4 3 4	bc E-3 28.0 10105 27.8 3 3 2	bc ESE-3 28.0 10104 27.8 3 3	bc ENE-3 28.0 10090 28.0 3 1 3	bc ENE-4 27.8 10088 27.9 3 1 3	o NE-4 28.3 10090 27.5 3 1 2	o E-5 27.7 10102 27.9 4 2 2
尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg
	3. 6.3	1 1.0 18 17.0	1 2.3		1 0.4	1 0.4
-	3 6.3	18 18.0	1 2.3	-	1 0.4	1 0.4
	キビナゴ	キビナゴ		トウゴロウイワン, キビナゴ		
餌付きなし			曳縄	曳縄(脱落)	曳縄	曳縄

魚群番号 釣獲番号 年月		13 11 51. 12. 30 8.9	14 12 51. 12. 30 8.9	15 13 51. 12. 30 8.9	16 52. 1. 2 11.9	17 52. 1. 2 11.9
時刻	発見 投餌 釣獲	11:30 11:50~12:00 11:45	15:00	15:30	15:50	16:30
位 置	緯 度 経 度	10°-51'3N 126°-14'0E	10°-51'5N 126°-07'4E	10°-48'0N 126°-06'0E	10°-41'5N 125°-31'5E	10°-41'0N 125°-35'5E
魚 群	魚 種 性 質 状 態 大 き さ 遊 泳 方 向	キハダ 木付(角1m) 極小	カツオ 索群	キハダ 索群	カツオ, キハダ 索群 跳ね 小	スマ 鳥付 水持, 跳ね 小
天 候	風 向	o	c	o	be	be
風 力	風 力	E-5	E-5	E-5	ESE-3	ESE-3
気 温	温 (°C)	28.0	28.0	28.0	27.6	28.0
気 圧	圧 (mb)	1009.0	1009.0	1008.0	1009.6	1010.0
表 面 水 温	温 (°C)	27.7	27.8	28.1	27.8	27.6
波 浪	浪	4	4	4	2	2
うねり	り	2	2	2	1	1
水 色	色	2	2	2	2	2
魚 種 別 漁 獲 量	カツオ キハダ スマ 合 計	尾 kg 1 1.6	尾 kg 1 0.7	尾 kg 1 0.9	尾 kg - -	尾 kg - -
使 用 餌 料 魚						
記 事		曳縄 ほかにサワラ, シイラ, アミモ ンガラ	曳縄	曳縄	餌付きなし	餌付きなし

(ダバオ湾)

18	19	20	21	22	23	24
14	15	16	17	18	19	20
52. 1. 2	52. 1. 26	52. 1. 25	52. 1. 25	52. 1. 25	52. 1. 26	52. 1. 28
11.9	5.4	5.4	5.4	5.4	6.4	8.4
16:55	13:30	13:45~13:51	14:12	15:20	08:40 08:45~09:05	08:32
10°40'0N	06°05'2N	06°05'8N	06°03'2N	06°02'2N	06°05'7N	06°01'5N
125°37'4E	126°20'0E	126°21'3E	126°21'0E	126°18'8E	126°20'5E	125°52'6E
スマ 索群 小	スマ 索群	スマ, カツオ, キハダ 木付(原木5m) 極小	スマ 索群	スマ 索群	キハダ 木付(原木2m) 極小	カツオ 索群
bc ESE-3 27.3 1010.0 27.6 2 1 2	o ENE-2 25.3 1008.0 27.7 2 1 2	c ENE-2 25.8 1008.0 27.7 2 1 2	o ENE-1 26.3 1008.0 27.7 1 1 2	c ESE-2 26.2 1007.2 28.3 1 1 2	c NE-2 28.0 1011.5 27.6 1 1 2	c NE-3 29.3 1010.5 28.8 2 1 3
尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg
1 0.5	3 4.6	1 1.4 1 1.0 1 2.3	1 1.7	5 14.4	20 14.9	1 2.2
1 0.5	3 4.6	3 4.7	1 1.7	5 14.4	20 14.9	1 2.2
曳縄	曳縄	流木付近0-50m に魚探反応	曳縄	曳縄		曳縄

魚群番号		25	26	27	28	29					
釣獲番号		21	22	23	24	25					
年月日		52. 1. 30	52. 2. 1	52. 2. 1	52. 2. 2	52. 2. 5					
月令		10.4	12.4	12.4	13.4	16.4					
時刻	発見	13:45		12:20	11:35						
	投餌	13:50~17:00		12:50~13:40	11:40~12:00						
位置	緯度	06°-06'0N	06°-13'0N	06°-06'5N	06°-03'5N	06°-05'7N					
	経度	126°-20'5E	126°-11'3E	126°-21'3E	126°-21'0E	126°-20'0E					
魚群	魚種	スマ, カツオ	キハダ	カツオ, スマ	スマ, キハダ	スマ					
	性質	鳥付(3羽)	索群	索群	鳥付(3羽)	索群					
	状態	跳ね		跳ね	跳ね						
	大きさ	小		小	小	小					
遊泳方向											
天候		bc	o	c	o	o					
風向・風力		ENE-3	N-2	N-4	W-2	N-3					
気温(°C)		28.0	27.0	27.2	25.3	25.1					
気圧(mb)		1007.0	1010.0	1008.0	1008.8	1009.5					
表面水温(°C)		27.9	27.5	27.9	27.6	27.7					
波浪		2	2	2	2	3					
うねり		1	1	1	1	1					
水色		1	2	1	1	1					
魚種別 漁獲量	カツオ	尾 4	kg 4.6	尾 1	kg 0.5	尾 1	kg 0.7	尾 4	kg 31.6	尾 6	kg 7.8
	キハダ			尾 1	kg 0.7						
	スマ	471	376.8			59	35.3				
	合計	475	381.4	1	0.7	61	36.5	5	32.3	6	7.8
使用餌料魚		ミナミキビナヅ, アカムロ, トウゴロウ, イワジ, アイゴ				ミズン, タレクチ, ギンイワシ		ミズン, タレクチ, ギンイワシ			
記事		曳縄, 一本釣		曳縄		曳縄, 一本釣		曳縄, 一本釣		曳縄	

30 26 52. 2. 5 16.4	31 27 52. 2. 5 16.4	32 28 52. 2. 5 16.4	33 29 52. 2. 5 16.4	34 30 52. 2. 5 16.4	35 31 52. 2. 11	36 32 52. 2. 12
	1032~1036 1032~1036	1047~1055 1045~1055	11:27~11:33 11:25~11:33	11:52~11:55 11:52	16:00	06:45 06:52~07:05 06:55~07:05
06°-07'0N 126°-22'0E	06°-06'5N 126°-21'3E	06°-06'5N 126°-21'3E	06°-06'0N 126°-21'2E	06°-06'6N 126°-21'5E	06°-42'5N 126°-31'7E	06°-44'5N 126°-36'3E
スマ 素群 小	カツオ, スマ 素群 小	カツオ, スマ 素群 跳ね 小	スマ 素群 小	スマ 素群 小	カツオ 素群 小	キハダ 木付(2.5m) 跳ね 小
c N-3 26.0 1009.5 27.7 3 1 1	o N-3 25.5 1009.0 27.7 3 1 1	r N-4 26.0 1009.0 27.7 3 1 1	c N-4 26.0 1008.5 27.7 3 1 1	c N-3 26.4 1008.0 27.8 2 1 1	o NE-3 27.0 1008.5 27.0 3 1 5	c WNW-2 26.4 1011.0 27.5 1 1 2
尾 kg 2 1.4	尾 kg 1 2.0 4 10.7	尾 kg 2 5.4 10 25.0 12 30.4	尾 kg 46 26.8	尾 kg 2 6.9	尾 kg -	尾 kg 11 8.9 11 8.9
	ヤマトミズシ, タレ クチ	"	"	"		
曳縄	曳縄, 一本釣	曳縄, 一本釣	曳縄, 一本釣	曳縄	曳縄(脱落)	曳縄, 一本釣

魚群番号		37	38	39	40	41					
釣獲番号		33		34	35	36					
年月日		52. 2. 12	52. 2. 12	52. 2. 12	52. 2. 13	52. 2. 13					
月令		234	234	234	244	244					
時刻	発見	0745	0830	1450		1115					
	投餌	0820~0822	0850~0855	1500~1507	1013~1015	1125~1150					
位置	緯度	06°-42'3N	06°-43'0N	06°-46'1N	06°-30'3N	06°-17'3N					
	経度	126°-33'2E	126°-34'2E	126°-42'4E	126°-22'8E	126°-18'8E					
魚群	魚種	カツオ	カツオ	カツオ	カツオ	カツオ					
	性質	鳥付(1羽)	鳥付(4羽)	鳥付(2羽)	素群	鳥付(10羽)					
	状態	跳ね	跳ね		跳ね	跳ね					
	大きさ	小	小	小	小	小					
遊泳方向											
天候		bc	bc	bc	o	o					
風向		W-1	W-1	NE-3	NE-4	NE-4					
風力											
気温(℃)		26.2	26.6	27.9	27.8	26.9					
気圧(mb)		1011.5	1011.6	1008.0	1012.0	1011.0					
表面水温(℃)		27.8	27.8	28.2	27.4	26.6					
波浪		1	1	2	3	3					
うねり		1	1	1	2	2					
水色		2	2	2	3	5					
魚種別漁獲量	カツオ	尾 1	kg 2.7	尾	kg	尾 4	kg 8.2	尾 2	kg 3.1	尾 9	kg 16.0
	合計	1	2.7	—	—	4	8.2	2	3.1	9	16.0
使用餌料魚											
記事		曳縄 餌持ち	餌持ち	曳縄, 一本釣	曳縄	曳縄, 一本釣					

42	43	44	45	46	47	48
52. 2. 15	52. 2. 16	52. 2. 16	52. 2. 16	52. 2. 16	52. 2. 17	52. 2. 17
26.4	27.4	27.4	27.4	27.4	28.4	28.4
1045		1235~1250	1445~1448	1650	0635	0840
	1215	1235~1252	1445	1710~1725	0640~0705	0843~0905
				1710~1725	0640~0705	0845~0905
06°-49.0N	06°-05.5N	06°-05.8N	05°-58.0N	05°-35.0N	05°-35.5N	05°-34.8N
126°-02.5E	126°-20.5E	126°-22.5E	126°-32.0E	126°-36.3E	126°-36.1E	126°-42.0E
カツオ	スマ	スマ	カツオ	キハダ	スマ	カツオ, キハダ
素群	素群	素群	素群	鳥付(2羽)	鳥付(1羽)	素群
跳ね			跳ね	跳ね	跳ね	跳ね
小	小	小	小	小	小	小
bc	bc	bc	bc	c	o	o
SW-2	N-2	N-3	NE-3	NNE-3	NNE-3	NNE-2
282	280	288	283	275	273	277
10085	10090	10091	10078	10088	10100	10120
283	285	285	283	280	277	277
1	2	2	2	2	2	1
	1	1	1	1	1	1
4	1	1	1	1	1	1
尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg
	6 3.9		1 1.3	1 6.5		197 198.6
		27 17.9			7 15.0	4 3.8
	6 3.9	27 17.9	1 1.3	1 6.5	7 15.0	201 202.4
					ミナミキビナゴ, タ レクチ	#
	曳縄	曳縄, 一本釣	曳縄	他にツムブリ4尾, Palmas 鳥付近	曳縄, 一本釣, 他にツムブリ	

魚群番号		49	50	51	52	53			
釣獲番号		43	44	45		46			
年月日		52. 2. 17	52. 2. 17	52. 2. 17	52. 2. 18	52. 2. 18			
月令		28.4	28.4	28.4	29.4	29.4			
時刻	発見	09:15	09:58	16:13	07:55	12:30			
	投餌	09:20~09:25	10:02~10:20	16:13~16:15		12:50~12:55			
	釣獲	09:20~09:25	10:03~10:20	16:13		12:50			
位置	緯度	05°-35.8N	05°-36.7N	06°-02.5N	06°-19.5N	05°-41.0N			
	経度	126°-43.0E	126°-42.8E	126°-09.2E	126°-04.5E	126°-37.2E			
魚群	魚種	カツオ, キハダ	カツオ, キハダ	スマ	スマ	カツオ			
	性質	素群	素群	素群	素群	鳥付(20羽)			
	状態	跳ね	跳ね	跳ね	跳ね	跳ね			
	大きさ	小	小	小	小	小			
遊泳方向									
天候		0	0	c	0	0			
風向・風力		NNE-2	NNE-2	Calm	NNE-1	NNE-2			
気温(℃)		27.7	27.5	28.0	25.5	26.3			
気圧(mb)		1012.2	1012.5	1009.0	1013.0	1010.0			
表面水温(℃)		27.8	27.8	28.4	26.9	27.6			
波浪		1	1	0	0	1			
うねり		1	1	0	0	1			
水色		1	1	1	4	1			
魚種別 漁獲量	カツオ	13尾	13.1kg	41尾	49.3kg		8尾	10.6kg	
	キハダ	1	1.0	10	15.6				
	スマ								
合計		14	14.1	51	64.9	-	-	8	10.6
使用餌料魚		ミナミキビナゴ, タレクチ							
記事				曳縄(脱落)			曳縄		

54	55	56	57	58	59	60
47	48	49			50	51
52. 2. 18	52. 2. 19	52. 2. 20	52. 2. 21	52. 2. 23	52. 2. 23	52. 2. 24
29.4	0.8	1.8	2.8	4.8	4.8	5.8
13:20	14:15	11:45	07:35	15:00	15:25	08:00
13:25~13:45	14:15~14:20	12:01~12:02		15:05~15:10	15:35~15:45	08:05~08:35
13:25~13:45	14:15	12:00~12:01				08:05~08:35
05-38.8N	06°-00.8N	05°-25.0N	06°-56.5N	05°-32.5N	05°-32.8N	05°-22.7N
126-38.2E	125°-56.8E	125°-36.0E	125°-43.6E	125°-20.5E	125°-17.3E	125°-32.3E
カツオ, キハダ 鳥付(20羽)	カツオ 素群	カツオ, キハダ 鳥付(25羽)	カツオ, スマ 鳥付(30羽)	カツオ, スマ 鳥付(15羽)	スマ 鳥付(30羽)	キハダ, スマ 木付(3m)
跳ね 小	小	小	跳ね 小	白湧 小	跳ね 小	跳ね 小
o	o	o	r	o	o	c
NNE-2	N-4	NE-5	N-2	NNE-4	ENE-2	NE-5
26.3	27.1	25.3	23.0	28.0	28.0	26.5
1010.0	1007.5	1009.0	1012.0	1010.5	1010.5	1012.5
27.8	27.8	27.3	26.8	27.6	27.7	26.9
1	3	4	1	3	1	4
1	2	2	0	1	0	1
1	3	3	4	4	4	3
尾 kg 65 92.3 33 52.4	尾 kg 2 1.2	尾 kg 1 1.3 2 3.2	尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg 1 2.0 4 6.0
98 144.7	2 1.2	3 4.5	- -	- -	- -	5 8.0
	トウゴロウイワン, ミナミキヒツゴ					アカムロ, グルクマ
	曳縄				曳縄(脱落)	曳縄, 一本釣, 他にツムブリ, モンガラハギ 若干

魚群番号	61	62	63	64	65
釣獲番号	62	53	54	55	56
年月日	52. 2. 27	52. 2. 27	52. 2. 28	52. 2. 28	52. 2. 28
月令	8.8	8.8	9.8	9.8	9.8
時刻	見解 15:50 15:55~16:07 15:55~16:07	17:20	05:55~06:05	06:30	07:00
位置	緯度 05°-27.5N 経度 125°-37.0E	05°-23.0N 125°-31.2E	05°-56.6N 126°-19.8E	05°-57.2N 126°-23.0E	05°-57.5N 126°-28.0E
魚群	魚種 キハダ 性質 鳥付(7羽) 状態 跳ね 大きさ 小 游泳方向	スマ 素群 小	スマ 素群 小	スマ 素群 跳ね 小	スマ 素群 跳ね 小
天候	bc	o	r	o	o
風向・風力	NE-4	NE-4	N-3	N-3	NNE-3
気温(℃)	27.5	27.5	25.5	26.2	26.5
気圧(mb)	1008.5	1009.0	1010.0	1010.5	1009.5
表面水温(℃)	27.5	27.1	27.3	27.1	27.3
波浪	3	3	2	2	2
うねり	1	1	1	1	1
水色	2	2	1	1	1
魚種別漁獲量	カツオ キハダ スマ 合計	尾 kg 5 10.8	尾 kg 2 1.9	尾 kg 3 1.5	尾 kg - - - - - -
使用餌料魚	キヒナゴ, ミナミキ ヒナゴ, タレクチ, グルグマ				
記事	曳縄, 一本釣 他にシイラ3尾	曳縄	曳縄	曳縄(脱落) (極小型)	曳縄(脱落) (極小型)

66	67	68	69	70	71	72	
57	58	59	60				
52. 2. 28	52. 2. 28	52. 2. 28	52. 2. 28	52. 3. 6	52. 3. 6	52. 3. 7	
9.8	9.8	9.8	9.8	15.8	15.8	16.8	
	08:20			08:00	12:00	11:30	
	08:40~10:00						
07:15	08:42~10:00	11:06	11:30				
05°-58.0N	06°-04.5N	06°-05.5N	06°-06.0N	07°-10.8N	07°-03.0N	06°-59.5N	
126°-29.0E	126°-31.3E	126°-25.5E	126°-22.7E	125°-40.0E	125°-42.4E	125°-42.5E	
スマ 素群 跳ね 小	カツオ, キハダ 鳥付(10羽) 跳ね 中	スマ, カツオ 素群	カツオ 素群	スマ 鳥付(50羽) 跳ね	キハダ 鳥付(60羽) 跳ね	キハダ 鳥付(20羽) 跳ね	
o	e	bc	bc	o	r	o	
NNE-3	NNE-3	NNE-3	N-3	N-3	N-3	NNW-2	
26.5	28.2	27.1	26.5	24.3	24.7	26.9	
1009.5	1011.8	1010.5	1010.5	1012.0	1013.5	1013.5	
27.3	27.7	27.7	27.8	26.8	26.6	27.2	
2	2	2	2	2	2	1	
1	1	1	1	0	0	0	
1	1	1	1	4	4	3	
尾	kg	尾	kg	尾	kg	尾	kg
		234	280.8	1	0.7		
		52	78.0				
4	2.4			2	1.1		
4	2.4	286	358.8	3	1.8	1	0.6
		ミナミキビナゴ カサゴ, ミズシ ウゴロイワシ					
曳縄 (極小型)	跳ね群広範囲な るも漂群, 船付 良, 餌付稍良	曳縄	曳縄				

魚群番号		73	74	75	76	77	
釣獲番号		61	62	63	64	65	
年月日		52. 3. 10	52. 3. 10	52. 3. 10	52. 3. 10	52. 3. 10	
月令		19.8	19.8	19.8	19.8	19.8	
時刻	発見		11:05	12:20	12:35	16:15	
	投餌		11:30~11:45	12:26~12:30	12:40~13:00	16:30~17:20	
位置	緯度	06°-07'7N	06°-10'7N	06°-12'8N	06°-11'2N	06°-27'0N	
	経度	126°-24'1E	126°-26'0E	126°-30'8E	126°-29'0E	126°-41'5E	
魚群	魚種	スマ	スマ	カツオ	カツオ, キハダ	カツオ, キハダ	
	性質	鳥付(1羽)	鳥付(15羽)	鳥付(3羽)	木付(3m)	木, 鳥付(10羽)	
	状態	跳ね	跳ね	跳ね	跳ね	跳ね	
	大きさ					小	
遊泳方向							
天候		bc	c	c	c	c	
風向・風力		NE-4	NNE-4	NNE-4	NNE-3	NNE-4	
気温(°C)		27.3	27.3	27.4	27.4	28.0	
気圧(mb)		1013.8	1013.0	1012.8	1012.6	1011.8	
表面水温(°C)		27.5	27.7	27.8	27.8	27.9	
波浪		3	3	3	3	3	
うねり		2	2	2	2	2	
水色		1	2	1	1	2	
魚種別 漁獲量	カツオ	尾	kg	尾	kg	尾	kg
	キハダ					8	10.9
	スマ	3	1.6	1	0.9	24	32.8
	合計	3	1.6	1	0.9	21	27.8
使用餌料魚				ミズシ, タレクチ	ミズシ, タレクチ	ミズシ, タレクチ	
記事		曳縄	曳縄	曳縄, 一本釣	曳縄, 一本釣		

78	79	80	81	82	83	84
66	67	68	69	70	71	72
52. 3. 10	52. 3. 11	52. 3. 11	52. 3. 11	52. 3. 11	52. 3. 11	52. 3. 13
198	208	208	208	208	208	228
1730	0650		0816		1000	
1745~1800	07:15~07:30		0830~09:10		10:12~10:45	
1745~1800	07:15~07:30	07:45	0830~09:10	0955	10:12~10:45	1020
06°-25'8N	06°-21'0N	06°-19'0N	06°-10'2N	06°-06'0N	06°-02'5N	06°-06'0N
126°-39'8E	126°-32'3E	126°-32'7E	126°-30'5E	126°-27'0E	126°-28'0E	126°-22'6E
カツオ, キハダ 木付, 鳥付 跳ね 小	カツオ, キハダ 鳥付(10羽) 跳ね 小 S	カツオ, キハダ 素群 小	カツオ, キハダ 鳥付(15羽) 跳ね 中 S	スマ 素群 小	カツオ, キハダ 鳥付(6羽) 跳ね 中	スマ 素群
bc	o	o	o	o	o	c
NNE-4	NNE-3	NNE-3	NNE-3	NNE-3	NNE-3	NNE-3
273	263	264	276	271	269	265
10120	10140	10140	10140	10141	10135	10140
275	273	275	276	276	275	273
4	3	3	3	3	3	3
2	1	1	1	1	1	1
2	3	3	3	2	2	2
尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg	尾 kg
74 96.2	237 296.3	1 1.7	122 152.5		714 892.5	
24 33.6	67 107.2	2 2.6	29 46.4		197 315.2	
				3 1.8		1 0.6
98 129.8	304 403.5	3 4.3	151 198.9	3 1.8	911 1207.7	1 0.6
ミズン, タレクチ	ミズン, タレクチ		ミズン, タレクチ		ミズン, タレクチ	
		曳縄				曳縄

魚群番号		85	86	87	88	89
釣獲番号		73	74	75	76	77
年月日		52. 3. 13	52. 3. 13	52. 3. 14	52. 3. 14	52. 3. 14
月令		22.8	22.8	23.8	23.8	23.8
時刻	発見	12:12	14:00		11:30	13:45
	投餌	12:28~12:32	14:05~14:30	10:06~10:10	11:50~11:53	14:00~14:05
	釣獲	12:28~12:32	14:05~14:30	10:05~10:20	11:50~11:53	14:00~14:05
位置	緯度	06°-10'0N	06°-13'3N	06°-05'5N	06°-09'5N	06°-08'8N
	経度	126°-33'0E	126°-31'2E	126°-21'5E	126°-29'0E	126°-27'3E
	魚種	カツオ	カツオ, キハダ	スマ	カツオ	スマ
魚群	性質	鳥付(5羽)	鳥付(2羽)	索群	鳥付(10羽)	鳥付(8羽)
	状態	跳ね			跳ね	跳ね
	大きさ	小	小	小	小	小
天候		e	bc	o	e	e
風向・風力		NNE-3	NNE-4	NNE-3	NNE-3	NNE-3
気温(℃)		25.0	27.5	28.0	27.8	28.1
気圧(mb)		1012.5	1011.5	1014.5	1013.2	1011.5
表面水温(℃)		27.4	27.7	27.7	27.8	28.2
波浪		3	3	2	3	2
うねり		1	1	1	1	1
水色		2	2	2	2	2
魚種別 漁獲量	カツオ	1尾	276尾		18尾	
	キハダ		44尾			
合計	kg	1.4	375.3		25.2	
			72.6			
使用餌料魚			ミズン		トウゴロウイワシ, ヒイラキ	"
記事		曳縄		曳縄, 一本釣		

付表4. カツオほか体長組成表

カツオほか体長組成表

1. レイテ湾海域

(1) カツオ <i>Katsuwonus pelamis</i>			(2) キハダ <i>Thunnus albacoros</i>			(8) スマ <i>Bathynnus affinis</i>		
年月日	51.12.24 ~ 12.30		年月日	51.12.24 ~ 12.30		年月日	51.12.24 ~ 12.30	
釣獲番号	3, 6, 10, 12		釣獲番号	2, 5, 6, 10, 11		釣獲番号	9, 14	
階級	尾数	%	階級	尾数	%	階級	尾数	%
29 ^{cm}	1	25.0	29 ^{cm}			29 ^{cm}	1	50
30			30			30	1	50
31			31					
32			32	1	3.7			
33	1	25.0	33					
34			34					
35			35	3	11.1			
36			36	1	3.7			
37			37	4	14.8			
38			38	6	22.2			
39	1	25.0	39	5	18.5			
40			40					
41			41	1	3.7			
42			42					
43			43	2	7.4			
44			44	2	7.4			
45			45					
46			46	1	3.7			
47			47					
48			48					
49			49					
50			50					
51			51					
52			52					
53			53					
54	1	25.0	54					
55			55					
			56					
			57					
			58					
			59	1	3.7			
			60					
N	4		N	27		N	2	
\bar{x}	38.8		\bar{x}	39.4		\bar{x}	29.5	

2. グバオ湾海域

(1) カツオ *Katsuwonus pelamis*

年月日	52.2.13		52.2.17		52.2.18		52.2.28		52.3.10		52.3.11		52.3.11		52.3.13		合計		
釣獲番号	35,36		42		47		58		63,64		67		69		74				
階級	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	
30			5	2.7													5	0.8	
31			4	2.2													4	0.6	
32			5	2.7													5	0.8	
33			4	2.2													4	0.6	
34			6	3.2				1	0.9								7	1.1	
35			10	5.4				2	1.9								12	1.9	
36			25	13.5				1	0.9		4	6.4					30	4.7	
37			27	14.6				9	8.3	2	3.6	9	14.3	2	2.9	5	6.6	54	8.4
38			32	17.3		2	2.7	19	17.6	8	14.3	15	23.8	10	14.5	9	11.8	96	14.8
39			28	15.1		11	15.1	28	25.9	18	32.1	19	30.2	19	27.6	14	18.4	137	21.4
40	1	9.1	13	7.0	19	26.0	24	23.3	9	16.1	8	12.7	13	18.8	11	14.5	98	15.3	
41	1	9.1	9	4.9	14	19.2	17	15.7	10	17.9	6	7.9	11	15.9	16	21.1	83	12.9	
42			6	3.2	7	9.6	4	3.7	4	7.1	1	1.6	9	13.0	11	14.5	42	6.6	
43	1	9.1	7	3.8	11	15.1	1	0.9	4	7.1	1	1.6	3	4.4	4	5.3	32	4.9	
44	3	27.3	3	1.6	5	6.9	1	0.9	1	1.8			2	2.9	3	3.9	18	2.8	
45	2	18.2	1	0.5	3	4.1	1	0.9			1	1.6			3	3.9	11	1.7	
46	1	9.1			1	1.4											2	0.3	
47																			
48	1	9.1															1	0.2	
49																			
50	1	9.1															1	0.2	
51																			
52																			
53																			
54																			
55																			
N	11		185		73		108		56		63		69		76		641		
X	44.5		37.6		41.2		39.3		39.9		38.8		40.0		40.4		39.3		

(2) キハダ *Thunnus albacares*

年月日	52.1.26		52.2.12		52.2.18		52.2.28		52.3.10		52.3.11		52.3.13		合計			
釣獲番号	23		32		47		58		64		71		74					
階級	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%		
30	1	5.0													1	0.4		
31	2	10.0	1	9.1											3	1.3		
32	7	35.0													7	3.0		
33	1	5.0		36.4											1	0.4		
34	1	5.0	4	36.4											6	2.1		
35	2	10.0	4	18.2											6	2.6		
36			2												2	0.9		
37	3	15.0					2	3.6							5	2.1		
38	2	10.0					2	3.6							4	1.7		
39	1	5.0					5	9.1	1	7.7	7	13.4	1	2.4	15	6.4		
40							7	12.7	3	23.1	11	21.2	6	14.6	27	11.5		
41							4	7.3	1	7.7	8	15.4	4	9.8	17	7.3		
42					1	2.4	5	9.1	1	7.7	3	5.8	8	19.5	18	7.7		
43					8	19.1	9	16.4	5	38.5	6	11.5	10	24.5	38	16.2		
44					17	40.5	10	18.2	1	7.7	3	5.8	5	12.2	36	15.4		
45					9	21.4	4	7.3			7	13.4	6	14.6	26	11.1		
46					3	7.1	4	7.3	1	7.7	2	3.9			10	4.3		
47					2	4.8	3	5.5			5	9.6	1	2.4	11	4.7		
48																		
49					1	2.4									1	0.4		
50					1	2.4									1	0.4		
51																		
52																		
53																		
54																		
55																		
N	20		11		42		55		13		52		41		234			
X	34.0		34.5		44.5		42.4		42.1		42.3		42.6		41.7			

(9) スニ *Euthymus affinis*

年月日	62.1.30		62.2.1		62.2.2		62.2.5		62.2.5		62.2.16		合計	
釣獲番号	21		23		24		25~28		29		38			
階	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%
30	17	11.3	5	8.6	2	5.9			2	4.1	2	7.1	28	8.3
31	43	28.7	23	39.6	7	20.6			22	44.9	7	25.9	102	30.4
32	35	23.3	27	46.6	9	26.5			14	28.6	8	29.6	93	27.7
33	10	6.7	3	5.2	7	20.6			9	18.4	9	33.3	38	11.3
34	2	1.3			2	5.9			2	4.1	1	3.7	7	2.1
35	1	0.7			1	2.9							2	0.6
36	1	0.7											1	0.3
37	2	1.3											2	0.6
38	1	0.7											1	0.3
39	2	1.3											2	0.6
40	1	0.7											1	0.3
41					2	5.9							2	0.6
42	6	4.0					1	5.6					7	2.1
43	3	2.0			1	2.9	1	5.6					5	1.5
44	8	5.3					1	5.6					9	2.7
45	5	3.3											5	1.5
46	2	1.3					3	16.7					5	1.5
47	1	0.7					5	27.8					6	1.8
48	2	1.3					1	5.6					3	0.9
49	3	2.0					2	11.1					5	1.5
50	1	0.7			1	2.9	1	5.6					3	0.9
51	2	1.3			1	2.9	1	5.6					4	1.2
52	2	1.3			1	2.9							3	0.9
53							1	5.6					1	0.3
54							1	5.6					1	0.3
55														
N	150		58		34		18		49		27		336	
X	36.1		31.5		34.8		47.5		31.7		32.0		34.3	

付表5. カツオほか魚体測定表

カツオほか魚体測定表

(1) カツオ *Katsuwonus pelamis*

釣獲 番号	年月日	魚体 番号	体長 (尾叉長) (cm)	体重 (kg)	性	生殖腺 重量 (g)	卵熟度				胃の状態				胃内容			胃の内容物	備考	
							未熟	半熟	完熟	放卵	空	半満	充満	反転	消化	半消化	種判明			
3	51.12.24	1	54.6	3.2	♀	3.5	○				○						○	アミ, イワシ		
6	" 26	1	39.0	1.0	♀	7.3	○										○	アミ		
21	" 30	1	31.8	0.6	♀	2.5	○				○									
"	" "	2	30.0	0.5	♂	1.5					○									
"	" "	3	54.8	3.0	♀	74.5	○				○									
"	" "	4	30.0	0.5	♀	3.0	○				○									
23	52. 2. 1	1	31.8	0.5	♂	1.5					○									
28	" 5	1	55.0	3.4	♀	60.0	○				○						○	ツヤコ 幼生 ミズシ, タレクナ	(撒餌)	
"	" "	2	47.5	2.0	♀	40.0	○				○						○	"	(撒餌)	
35	52. 2.13	1	44.0	1.5	♂	13.5					○									
36	" "	1	46.2	1.9	♀	27.5	○				○							ミナミキビナゴ, タカリゴ トウゴロウイワシ, タレクナ	(撒餌)	
"	" "	2	44.3	1.8	♀	9.0	○				○							"	(撒餌)	
"	" "	3	44.2	1.5	♂	5.5					○							"	(撒餌)	
"	" "	4	45.1	1.7	♂	11.0					○							"	(撒餌)	
"	" "	5	41.8	1.3	♂	4.3					○							"	(撒餌)	
42	52. 2.17	1	47.7	0.8	♂	1.5					○									
"	" "	2	45.8	0.8	♂	1.3					○						○			
"	" "	3	47.7	0.8	♂	1.0					○									
"	" "	4	51.0	1.1	♂	1.0					○						○	ミナミキビナゴ		
"	" "	5	50.0	1.1	♀	4.0	○				○						○	トウゴロウイワシ		
"	" "	6	47.4	1.0	♀	3.8	○				○									
"	" "	7	49.4	1.2	♀	3.8	○				○						○	ミナミキビナゴ トウゴロウイワシ		
"	" "	8	49.5	1.2	♂	1.3					○						○	ミズシ, トウゴロウイワシ, ミナミキビナゴ		
"	" "	9	48.0	0.9	♀	2.7	○				○									
"	" "	10	49.5	1.1	♂	1.2					○							○	トウゴロウイワシ	
47	52. 2.18	1	50.6	1.3	♂	2.0					○						○	ミナミキビナゴ	(撒餌)	
"	" "	2	55.4	1.7	♀	8.0	○				○						○	ミナミキビナゴ	(撒餌)	
"	" "	3	49.8	1.3	♂	2.7					○						○	ミナミキビナゴ	(撒餌)	
"	" "	4	51.1	1.2	♀	5.5	○				○									
"	" "	5	53.8	1.4	♀	8.0	○				○									
58	52. 2.28	1	40.0	1.2	♀	4.5	○				○						○	グルクマ	(撒餌)	
"	" "	2	41.7	1.3	♀	6.2	○				○						○	グルクマ	(撒餌)	
"	" "	3	41.0	1.3	♂	1.5					○						○	ミズシ		
"	" "	4	40.0	1.2	♀	5.0	○				○						○	ミナミキビナゴ		
"	" "	5	39.2	1.1	♀	2.0	○				○									
"	" "	6	42.0	1.4	♂	1.0					○									
"	" "	7	39.2	1.1	♂	2.0					○									
"	" "	8	40.3	1.2	♂	2.0					○									
"	" "	9	41.0	1.1	♀	4.0	○				○									
"	" "	10	38.4	1.1	♂	1.0					○									

釣獲 番号	年月日	魚体 番号	体長 (尾丈長) (cm)	体重 (kg)	性	生殖腺 重量 (g)	卵熟度			胃の状態				胃内容		胃の内容物	備考
							未熟	半熟	完全	放卵	空	半満	充満	反転	消化		
63	52.3.10	1	42.2	1.4	♀	7.0	○				○					シヤコ 幼生	(撒餌)
"	"	2	40.0	1.2	♀	5.4	○				○					ミズン, タレクチ	
"	"	3	38.5	1.2	♂	1.3				○							
"	"	4	40.0	1.3	♀	3.8	○				○					ヒイラギ, ミズン	
"	"	5	39.8	1.3	♂	0.9					○					ミズン, キビソ, タレクチ	
"	"	6	39.0	1.1	♂	1.0				○							
"	"	7	40.0	1.3	♀	5.0					○					タレクチ, ミズン	
"	"	8	38.4	1.1	♀	3.6					○						
"	"	9	41.0	1.3	♀	5.7					○					ミズン	
"	"	10	45.0	1.8	♀	10.4					○						
67	52.3.11	1	38.4	1.2	♂	4.0					○						(撒餌)
"	"	2	37.8	1.2	♀	2.6	○				○					タレクチ	
"	"	3	39.6	1.2	♂	1.2						○				ミズン, タレクチ	
"	"	4	39.2	1.0	♂	1.7					○						
"	"	5	43.2	1.6	♀	2.5	○				○					タレクチ	
69	52.3.11	1	43.7	1.6	♂	3.8					○					シヤコ 幼生	(撒餌)
"	"	2	44.4	1.6	♂	2.0					○					ミズン, タレクチ	
"	"	3	44.5	1.6	♀	6.0	○				○					ミズン, タレクチ	
"	"	4	42.0	1.4	♂	2.0					○					タレクチ	
"	"	5	40.3	1.2	♂	1.8					○						
74	52.3.13	1	40.2	1.3	♀	3.4	○				○						(撒餌)
"	"	2	41.5	1.3	♂	1.2					○					ミズン	
"	"	3	41.8	1.4	♀	5.0	○				○					ミズン	
"	"	4	41.0	1.3	♂	1.2					○					タレクチ	
"	"	5	44.4	1.6	♂	4.7					○					トウゴロウイワシ	
"	"	6	42.3	1.6	♂	2.0					○					タレクチ	
"	"	7	43.3	1.6	♀	13.0	○				○					タレクチ	
"	"	8	42.0	1.5	♀	10.5	○				○						
"	"	9	38.6	1.2	♀	2.6	○				○						
"	"	10	39.4	1.1	♀	3.4	○				○						

(2) キハダ *Thunnus albacores*

釣獲 番号	年月日	魚体 番号	体長 (尾叉長) (cm)	体重 (kg)	性	生殖腺 重量 (g)	卵熟度			胃の状態			胃内容			胃の内容物	備考
							未熟	半熟	完熟	放卵	半空	充満	反転	消化	半消化		
2	51.12.24	1	46.5	1.7	♂	1.3						○	○		アミ		
"	"	2	43.5	1.5	♂	1.2						○	○		"		
"	"	3	43.0	1.5	♂	1.2						○	○		"		
"	"	4	41.5	1.2	♂	1.1						○	○		"		
5	26	1	44.0	1.6	?	1.0						○	○				
"	"	2	37.8	1.0	?	1.2						○	○				
"	"	3	59.0	3.7	♂	3.5						○	○				
6	"	1	39.0	1.1	?	1.1						○	○				
"	"	2	32.6	0.6	?	0.8						○	○				
"	"	3	38.6	1.0	♂	1.2						○	○				
"	"	4	39.4	1.1	♀	1.3	○					○	○		アミ, シャコ 幼生		
"	"	5	38.0	1.0	?	1.6						○	○		アミ, アジ		
"	"	6	39.0	1.0	♂	1.2						○	○		" "		
"	"	7	37.0	1.0	♂	1.0						○	○		" "		
"	"	8	37.5	1.0	♂	1.5						○	○		" "		
"	"	9	37.8	1.0	?	0.7						○	○		" 小イカ		
"	"	10	38.8	1.1	?	1.2						○	○		" , アジ		
"	"	11	39.0	1.2	♂	1.3						○	○		" "		
"	"	12	35.5	0.8	?	1.0						○	○		アジ		
"	"	13	36.5	0.9	?	1.2						○	○		" , アミ		
"	"	14	35.0	0.6	♂	1.5						○	○		アミ		
"	"	15	39.4	1.0	?	1.0						○	○		"		
"	"	16	38.0	1.1	?	1.7						○	○		"		
"	"	17	38.0	0.9	?	1.8						○	○		"		
"	"	18	35.2	0.8	?	1.2						○	○		"		
10	30	1	44.6	1.6	♂	1.2						○	○		シャコ 幼生, 小タコ		
22	52. 2. 1	1	33.0	0.7	♂	1.0				○							
32	12	1	34.3	0.8	♂	1.0				○					シャコ 幼生		
"	"	2	31.4	0.6	♂	0.8				○							
"	"	3	35.2	0.8	♀	0.9	○			○					シャコ 幼生		
"	"	4	35.4	0.8	♀	0.7	○			○					"		
"	"	5	36.8	1.0	♂	1.0				○					トウゴロウイワン		
"	"	6	35.6	0.8	♀	1.2	○			○					シャコ 幼生		
"	"	7	35.7	0.9	♀	1.3	○			○					"		
"	"	8	34.0	0.7	♂	1.0				○					"		
47	18	1	53.3	1.7	♂	1.0				○					甲殻類		
"	"	2	54.1	1.8	♂	1.3				○					ミナミキビナゴ	(撒餌)	
"	"	3	54.5	1.8	♂	1.2				○					ミナミキビナゴ	(撒餌)	
"	"	4	53.8	1.6	♀	2.2	○			○							
"	"	5	53.4	1.6	♀	2.0	○			○					ミナミキビナゴ	(撒餌)	

釣獲 番号	年月日	魚体 番号	体長 (尾叉長) (cm)	体重 (kg)	性	生殖腺 重量 (g)	卵熟度				胃の状態			胃内容		胃の内容物	備考
							未熟	半熟	完熟	放卵	空	半満	充満	反転	消化		
52	52.2.27	1	49.4	2.4	♂	3.5					○						
"	"	2	37.8	1.1	♀	1.7	○				○					甲殻類	
"	"	3	49.5	2.5	♀	3.0	○					○				小魚	
"	"	4	48.7	2.2	♂	1.5					○						
"	"	5	50.6	2.6	♂	2.0					○						
58	28	1	44.0	1.5	♂	1.5					○					アイゴ, フグの仔	
"	"	2	39.9	1.2	♂	1.0					○					甲殻類, ミズン	(撤餌)
"	"	3	47.3	2.3	♀	2.0	○					○				甲殻類	
"	"	4	45.0	1.8	♂	2.0					○						
"	"	5	46.2	1.9	♂	2.0					○					甲殻類, フグ	
"	"	6	40.0	1.3	♂	1.0					○					小魚	
"	"	7	42.0	1.5	♂	1.3					○					小魚	
"	"	8	44.1	1.7	♀	3.0					○					小魚	
"	"	9	44.3	1.8	♀	3.0					○					小魚, 甲殻類	
"	"	10	39.0	1.2	♂	0.8					○					甲殻類, ミナキビナゴ	(撤餌)
67	52.3.11	1	42.2	1.6	♂	2.5					○						
"	"	2	41.3	1.3	♀	2.0					○					タレクチ	(撤餌)
"	"	3	45.1	1.8	♂	1.6					○						
"	"	4	40.9	1.2	♂	1.8					○					タレクチ	
"	"	5	47.6	2.3	♀	2.1					○						
69	52.3.11	1	47.0	2.0	♀	1.8	○				○						
"	"	2	43.3	1.6	♂	0.5					○					ミズン	
"	"	3	43.2	1.6	♀	1.4	○				○					タレクチ	(撤餌)
"	"	4	45.8	1.8	♀	1.3	○				○					タレクチ	(撤餌)
"	"	5	40.9	1.6	♂	1.0					○					甲殻類	
74	52.3.13	1	44.5	1.7	♀	2.0	○				○					シャコ 幼生	
"	"	2	44.6	1.8	♂	1.0					○					ミズン, タレクチ	(撤餌)
"	"	3	42.9	1.7	♂	1.0					○						
"	"	4	40.1	1.3	♂	0.7					○					ミズン, タレクチ	(撤餌)
"	"	5	41.2	1.4	♂	0.9					○					タレクチ, アイゴ, タカサゴ	(撤餌)
"	"	6	40.6	1.5	♀	1.4	○				○					アイゴ	(撤餌)
"	"	7	45.6	1.8	♂	2.4					○					ミズン, シャコ 幼生	
"	"	8	45.9	1.8	♂	2.0					○						
"	"	9	42.6	1.4	♂	1.1					○					ミズン, タレクチ	(撤餌)
"	"	10	45.0	1.5	♂	1.4					○					ミズン	(撤餌)

(3) ×マ *Rathynnus affinis*

釣獲 番号	年月日	魚体 番号	体長 (尾叉長) (cm)	体重 (kg)	性	生殖腺 重量 (g)	卵熟度				胃の状態			胃内容			胃の内容物	備考
							未熟	半熟	完熟	放卵	空	半満	充満	反転	消化	半消化		
9	51.12.29	1	29.4	0.4	?	0.6					○							
21	52.1.30	1	50.0	2.4	♀	117.0	○				○							
"	"	2	43.4	1.5	♀	30.0	○				○							
"	"	3	34.9	1.6	♀	31.0	○				○							シヤコ 幼生
"	"	4	21.5	0.6	♂	2.0					○							
"	"	5	21.8	0.6	♂	2.0					○							ミナミキビゴ
"	"	6	48.1	2.1	♂	54.0					○							
"	"	7	52.0	2.6	♂	83.0					○							タレクチ, シヤコ 幼生
"	"	8	50.4	2.6	♀	90.0	○				○							シヤコ 幼生
"	"	9	63.1	4.9	♀	165.0	○				○							アジ, トウゴウイワシ
"	"	10	21.6	0.6	♂	1.5					○							アジ
23	52.2.1	1	31.1	0.7	♂	1.5					○							ミズン
"	"	2	32.1	0.7	♂	1.3					○							ミズン, イカ
"	"	3	32.1	0.7	♀	2.0	○				○							ミズン
"	"	4	32.4	0.7	♂	1.0					○							ミズン, イカ
"	"	5	32.5	0.7	♂	1.0					○							
"	"	6	32.3	0.6	♀	3.0	○				○							ミズン
"	"	7	32.6	0.7	♂	1.5					○							シヤコ 幼生
"	"	8	32.2	0.7	♀	2.5	○				○							"
"	"	9	31.8	0.7	♂	1.3					○							"
"	"	10	32.2	0.7	♂	1.5					○							"
26	52.2.5	1	34.8	0.7	♀	3.0	○				○							"
27	"	1	53.6	2.8	♂	45.0					○							"
"	"	2	49.8	2.3	♂	82.0					○							"
"	"	3	57.1	3.6	♂	88.0					○							"
"	"	4	46.3	2.0	♂	54.0					○							"
28	"	1	42.6	1.4	♂	55.0					○							"
"	"	2	48.0	2.2	♀	60.0	○				○							ミズン, タレクチ (撤餌)
"	"	3	46.8	1.9	♀	90.0	○				○							"
"	"	4	48.4	2.1	♀	100.0	○				○							マイワシ, ヤマトミズン, タレクチ (撤餌)
37	52.2.16	1	33.0	0.7	♂	0.6					○							シヤコ 幼生
"	"	2	32.4	0.7	♀	1.3	○				○							"
"	"	3	32.0	0.6	♂	0.7					○							"
"	"	4	33.0	0.6	♂	0.8					○							"
"	"	5	35.0	0.7	♂	0.5					○							"
"	"	6	32.0	0.6	♀	0.8	○				○							タレクチ, アジ
38	"	1	33.5	0.6	♀	2.5	○				○							タレクチ, シヤコ 幼生
"	"	2	32.2	0.7	♀	1.8	○				○							シヤコ 幼生
"	"	3	32.4	0.7	♀	2.0	○				○							"
"	"	4	32.8	0.7	♀	1.6	○				○							"

付表 6. カツオほか体長・体重表

カツオほか体長・体重表

1. レイテ湾海域

(1) カツオ *Katsuwonus pelamis*

年月日	51.12.24~12.30	
釣獲番号	3,6,10,12	
	体長	体重
	cm	kg
	54.6	3.2
	39.0	1.0
	29.5	0.35
	33.4	0.65
	N: 4	
	L: 39.1	W: 1.30

(2) キハダ *Thunnus albacoras*

年月日	51.12.24~12.30	
釣獲番号	2,5,6,10,11	
	体長	体重
	cm	kg
	46.5	1.7
	43.5	1.5
	43.0	1.5
	41.5	1.2
	44.0	1.6
	37.8	1.0
	59.0	3.7
	39.0	1.1
	32.6	0.6
	38.6	1.0
	39.4	1.1
	38.0	1.0
	39.0	1.0
	37.0	1.0
	37.5	1.0
	37.8	1.0
	38.8	1.1
	39.0	1.2
	35.5	0.8
	36.5	0.9
	35.0	0.6
	39.4	1.0
	38.0	1.1
	38.0	0.9
	35.2	0.8
	44.6	1.6
	38.0	0.94
	N: 27	
	L: 39.7	W: 1.18

(8) スマ *Euthynnus affinis*

年月日	51.12.29,52.1.2	
釣獲番号	9,14	
	体長	体重
	cm	kg
	29.4	0.4
	30.4	0.48
	N: 2	
	L: 29.9	W: 0.44

2. ダバオ湾海域

(1) カツオ *Katsuwonus pelamis*

年月日	52.2.13		52.2.17				52.2.17				52.2.18	
釣獲番号	35,36		42				44				47	
	体長	体重	体長	体重	体長	体重	体長	体重	体長	体重	体長	体重
	cm	kg	cm	kg	cm	kg	cm	kg	cm	kg	cm	kg
	44.0	1.5	37.7	0.8	34.8	0.9	35.8	0.8			39.8	1.2
	43.8	1.6	38.0	0.9	40.0	1.3	40.0	1.1			41.0	1.4
	46.2	1.9	35.8	0.8	38.3	1.0	39.0	1.1			44.0	1.7
	44.3	1.8	37.7	0.8	37.8	0.9	39.5	1.1			40.9	1.3
	44.2	1.5	41.0	1.1	36.6	0.9	39.5	1.1			43.4	1.5
	45.1	1.7	40.0	1.1	39.0	1.0	39.5	1.1			39.9	1.2
	41.8	1.3	37.4	1.0	37.0	0.9	41.6	1.3			42.7	1.5
	50.8	2.5	39.4	1.2	37.3	0.9	39.0	1.2			41.9	1.4
	45.0	1.8	39.5	1.2	39.8	1.3	36.5	0.9			46.5	1.8
	48.0	2.2	39.5	1.1	36.3	0.9	41.0	1.4			44.9	1.7
	40.9	1.3	37.8	1.0	35.7	0.8	38.4	1.0			41.2	1.3
			36.6	0.9	36.1	0.9	40.0	1.3			41.9	1.5
			43.0	1.5	36.3	1.0	42.3	1.4			44.0	1.5
			39.0	1.2	43.1	1.5	40.1	1.1			43.9	1.6
			36.0	0.8	40.6	1.1	38.0	0.9			45.5	1.7
			38.5	1.2	43.4	1.6	37.6	0.9			40.4	1.3
			36.1	0.9	39.7	1.2	31.3	0.6			41.8	1.5
			37.5	1.0	36.9	0.9	37.5	1.0			41.1	1.3
			36.5	1.0	39.3	1.1	43.5	1.5			40.7	1.3
			35.0	0.8	37.1	0.9	49.6	2.4			40.2	1.2
			38.9	1.2	45.4	1.6	39.6	1.1			43.0	1.5
			37.1	0.8	44.0	1.5	37.9	1.0			44.5	1.8
			39.1	1.1	38.2	1.0	36.6	0.9			41.2	1.4
			37.1	0.9	37.2	0.9	42.5	1.2			43.5	1.5
			39.8	1.3	38.3	1.1	39.9	1.1			41.1	1.2
			37.9	0.8			43.7	1.6			41.2	1.3
			41.3	1.2			39.4	1.0			41.2	1.3
			36.8	0.9			41.8	1.3			39.8	1.2
			39.1	1.2			43.1	1.5			39.9	1.1
			29.0	0.5			40.4	1.3			40.9	1.4
			37.1	1.0			41.9	1.3			39.2	1.1
			39.3	1.2			39.9	1.2			43.4	1.6
			36.1	0.8			37.0	1.0			42.0	1.4
			38.0	0.8			44.0	1.5			39.5	1.5
			39.3	1.1			44.7	1.6			45.2	1.8
			34.4	0.8			39.4	1.2			39.6	1.3
			33.9	0.9			43.1	1.5			40.9	1.2
			39.8	1.2			39.0	1.1			41.4	1.4
			36.9	0.9			40.4	1.2			38.9	1.2
			37.8	1.0			41.9	1.4			41.7	1.4
	N: 11		40.0	1.1	N: 67		38.4	1.1	N: 41		41.8	1.3
	\bar{L} : 44.9	\bar{W} : 1.74	37.6	1.0	\bar{L} : 38.3	\bar{W} : 1.01			\bar{L} : 40.1	\bar{W} : 1.20	44.0	1.8

年月日	52.2.18		52.2.28				52.3.10				52.3.11	
釣獲番号	47		58				63,64				67	
	体長	体重	体長	体重	体長	体重	体長	体重	体長	体重	体長	体重
	cm	kg	cm	kg	cm	kg	cm	kg	cm	kg	cm	kg
			40.0	1.2	39.4	1.1	42.2	1.4	41.1	1.2	38.4	1.2
			41.7	1.3	40.7	1.5	40.0	1.2	39.9	1.3	37.8	1.2
			41.0	1.3	39.0	1.1	38.5	1.2	39.4	1.1	39.6	1.2
			40.0	1.2	40.1	1.1	40.0	1.3	42.9	1.5	39.2	1.0
			39.2	1.1	40.3	1.1	39.8	1.3	39.2	1.1	43.2	1.5
			42.0	1.4	38.2	1.0	39.0	1.1	41.0	1.4	39.2	1.0
			39.2	1.1	39.8	1.2	40.0	1.3	39.4	1.2	38.0	1.0
			40.3	1.2	40.2	1.2	38.4	1.1	39.1	1.1	39.9	1.2
			41.0	1.1	45.3	1.8	41.0	1.3	40.7	1.1	40.0	1.1
			38.4	1.1	42.0	1.3	45.0	1.8	42.2	1.3	40.2	1.3
			39.5	1.1	37.8	1.0	41.0	1.3	39.2	1.2	39.2	1.1
			40.0	1.1	40.0	1.1	43.2	1.5	40.2	1.2	38.5	1.0
			39.0	1.2	39.4	1.2	38.6	1.2	37.6	1.1	39.7	1.2
			41.2	1.3	38.6	1.2	43.5	1.6	38.4	1.4	37.3	1.1
			39.4	1.1	41.5	1.4	42.7	1.4			39.6	1.3
			39.2	1.1	40.5	1.2	41.5	1.3			39.8	1.3
			38.7	1.1	35.6	0.9	41.0	1.4			40.5	1.4
			40.4	1.3	43.2	1.4	39.8	1.3			39.2	1.3
			40.6	1.3	39.0	1.3	41.5	1.4			43.0	1.5
			39.7	1.1	41.8	1.3	41.6	1.3			40.4	1.2
			42.0	1.4	40.0	1.2	39.7	1.1			38.2	1.1
			38.0	1.0	38.1	1.2	40.9	1.1			37.3	1.1
			41.8	1.5	40.0	1.2	38.0	1.1			39.2	1.2
			40.0	1.0	39.5	1.1	39.6	1.2			38.7	1.2
			42.7	1.3	39.9	1.1	39.6	1.4			39.8	1.3
			41.0	1.2	40.0	1.1	41.6	1.3			37.8	1.2
			41.0	1.3	38.0	1.0	39.0	1.4			43.7	1.6
			39.6	1.1	39.0	1.1	38.5	1.2			44.4	1.6
			41.6	1.3	41.7	1.3	38.1	1.3			44.5	1.6
			40.2	1.2	39.5	1.1	41.1	1.3			42.0	1.4
			40.6	1.4	41.0	1.2	40.3	1.2			40.3	1.2
			41.2	1.2	39.4	1.2	40.1	1.3				
			40.0	1.2	41.0	1.2	43.6	1.5				
			38.9	1.0	40.8	1.2	41.1	1.4				
			38.5	1.1	41.2	1.3	41.6	1.3				
			39.7	1.2	39.7	1.0	41.7	1.4				
			37.2	0.9			39.6	1.3				
			38.6	1.0			41.0	1.3				
			40.0	1.0			38.9	1.1				
			39.2	1.1			39.5	1.2				
			44.3	1.6			39.1	1.3				
	N:42		39.2	1.2	N:79		43.6	1.6	N:57		N:31	
	\bar{L} :41.9	\bar{W} :1.42	40.7	1.3	\bar{L} :40.1	\bar{W} :1.18	40.0	1.1	\bar{L} :40.4	\bar{W} :1.29	\bar{L} :40.0	\bar{W} :1.25

(2) キハダ *Thunnus albacoras*

年月日	62.3.13				カツオ合計		52.1.26		52.2.12		52.2.17	
釣獲番号	74						19		32		42,44	
	体長	体重	体長	体重	体長	体重	体長	体重	体長	体重	体長	体重
	cm	kg	cm	kg	cm	kg	cm	kg	cm	kg	cm	kg
	40.2	1.3	41.8	1.5			39.0	1.1	34.3	0.8	35.0	0.8
	41.5	1.3	39.7	1.4			32.0	0.6	31.4	0.6	37.5	0.9
	41.8	1.4	40.5	1.2			35.0	0.8	34.6	0.8	37.4	1.0
	41.0	1.3	40.8	1.3			38.5	1.1	35.2	0.8	38.4	1.1
	44.4	1.6	37.4	1.1			35.5	0.8	35.4	0.8	42.1	1.6
	42.3	1.6	42.8	1.5			33.0	0.7	34.8	0.8	43.9	1.6
	43.3	1.6	41.0	1.4			37.0	1.0	36.4	1.0	42.7	1.4
	42.0	1.5	38.9	1.2			32.0	0.6	36.8	0.9	43.0	1.5
	38.6	1.2	40.0	1.3			37.0	0.9	35.6	0.8	42.1	1.2
	39.4	1.1	45.9	1.9			37.0	1.0	35.7	0.9	43.9	1.6
	44.2	1.6	41.4	1.4			33.0	0.7	34.0	0.7	42.8	1.6
	40.0	1.4	37.3	1.0			31.5	0.6			43.1	1.6
	42.7	1.6	41.2	1.3			32.0	0.6			44.8	1.7
	42.9	1.3	40.0	1.1			32.0	0.6			45.5	1.9
	41.0	1.3	42.1	1.5			27.0	0.3				
	41.0	1.4	41.4	1.4			33.0	0.6				
	39.2	1.1	42.0	1.4			38.0	1.0				
	40.1	1.1	38.6	1.1			33.0	0.7				
	41.3	1.3	42.1	1.6			34.0	0.7				
	42.3	1.3					30.5	0.5				
	38.8	1.3										
	43.1	1.6										
	41.0	1.4										
	39.1	1.2										
	40.2	1.3										
	39.3	1.2										
	42.1	1.5										
	39.2	1.3										
	39.6	1.3										
	39.0	1.1										
	43.5	1.7										
	43.7	1.4										
	41.0	1.4										
	41.0	1.4										
	39.0	1.1										
	41.2	1.4										
	41.5	1.4										
	41.4	1.2										
	40.2	1.4										
	39.2	1.2										
	45.3	1.7										
	41.3	1.3	N:62		N:390		N:20		N:11		N:14	
	42.3	1.6	\bar{L} :41.07	\bar{W} :1.36	\bar{L} :40.28	\bar{W} :1.25	\bar{L} :34.0	\bar{W} :0.75	\bar{L} :34.9	\bar{W} :0.81	\bar{L} :41.6	\bar{W} :1.39

年月日	52.2.18		52.2.28				52.3.10		52.3.11			
釣獲番号	47		58				64		67,69			
	体長 cm	体重 kg	体長 cm	体重 kg	体長 cm	体重 kg	体長 cm	体重 kg	体長 cm	体重 kg	体長 cm	体重 kg
	42.9	1.4	44.0	1.5	46.5	1.9	43.7	1.8	42.2	1.6	39.7	1.3
	42.2	1.4	39.9	1.2	43.1	1.6	40.0	1.5	41.3	1.3	47.0	2.0
	42.1	1.4	47.3	1.3	39.2	1.3	44.2	1.7	45.1	1.8	40.6	1.3
	44.6	1.6	45.0	1.8	40.0	1.2	42.9	1.7	40.9	1.2	47.0	2.0
	41.7	1.4	46.2	1.9	39.8	1.6	39.8	1.4	47.6	2.3	43.3	1.6
	43.5	1.6	40.0	1.3	44.3	1.8	46.9	1.8	45.2	1.8	43.2	1.6
	44.3	1.7	42.0	1.6	44.0	1.9	43.0	1.6	41.2	1.4	45.8	1.8
	44.8	1.6	44.1	1.7	37.7	1.1	43.4	1.7	39.4	1.4	40.9	1.6
	42.2	1.5	44.3	1.8	37.3	1.0	40.1	1.3	41.5	1.6		
	42.9	1.4	39.0	1.2			43.4	1.7	41.4	1.4		
	44.2	1.6	43.4	1.7			44.0	1.7	42.9	1.3		
	43.4	1.4	44.5	1.8			41.1	1.3	46.2	2.0		
	42.5	1.5	44.2	1.7			40.5	1.3	44.4	1.9		
	45.3	1.6	40.4	1.2			40.2	1.2	41.2	1.4		
	44.2	1.7	44.2	1.8					45.3	1.6		
	43.6	1.5	45.1	1.7					45.0	1.7		
	43.2	1.6	42.7	1.6					43.0	1.6		
	43.4	1.6	42.3	1.7					45.1	1.8		
	42.5	1.4	45.3	1.7					43.2	1.6		
	43.5	1.6	46.5	1.0					40.3	1.1		
	42.3	1.5	41.0	1.5					43.7	1.7		
	43.1	1.6	41.0	1.4					44.4	1.8		
	42.7	1.5	43.6	1.8					43.3	1.7		
	43.6	1.8	43.4	1.9					47.2	2.0		
	46.1	1.9	38.0	1.1					39.6	1.2		
	43.5	1.6	42.8	1.8					47.2	2.1		
	43.4	1.6	41.0	1.2					44.0	1.7		
	45.3	1.9	45.8	1.9					45.2	1.7		
	43.2	1.6	41.7	1.3					39.9	1.3		
	45.5	1.7	40.2	1.4					47.0	2.1		
	45.9	1.8	44.3	1.7					44.0	1.8		
	44.6	1.8	44.0	1.7					40.2	1.4		
	44.0	1.6	43.3	1.6					40.2	1.4		
			41.7	1.4					40.9	1.5		
			39.2	1.1					40.2	1.4		
			39.2	1.2					41.0	1.4		
			38.4	1.3					42.2	1.6		
			40.8	1.4					39.5	1.3		
			43.0	1.6					40.8	1.3		
			42.5	1.5					41.8	1.6		
			43.7	1.7					41.1	1.5		
			43.5	1.6					40.9	1.5		
N:33			43.5	1.6	N:52		N:14		40.9	1.5	N:51	
\bar{L} :43.6	\bar{W} :1.59	44.4	1.6	\bar{L} :42.5	\bar{W} :1.56	\bar{L} :42.3	\bar{W} :1.55	40.2	1.3	\bar{L} :42.8	\bar{W} :1.59	

(8) スマ *Eutynnus affinis*

年月日	52.3.13		キハダ合計		52.1.30				52.2.1			
釣獲番号	74				21				23			
	体長	体重	体長	体重	体長	体重	体長	体重	体長	体重	体長	体重
	cm	kg	cm	kg	cm	kg	cm	kg	cm	kg	cm	kg
	44.5	1.7			50.0	2.4	32.0	0.6	31.0	0.65	32.3	0.7
	44.6	1.8			43.4	1.5	32.0	0.6	32.0	0.7	31.1	0.6
	42.9	1.7			44.9	1.6	32.0	0.5	32.1	0.7	31.4	0.6
	40.1	1.3			31.5	0.6	31.4	0.6	32.4	0.7	31.3	0.7
	41.2	1.4			31.8	0.55	32.5	0.6	32.6	0.7	31.0	0.6
	40.6	1.5			31.6	0.6	31.3	0.5	32.3	0.6	31.4	0.7
	45.6	1.8			33.8	0.65	30.3	0.5	32.6	0.65	30.1	0.5
	45.9	1.8			33.2	0.65	30.9	0.6	32.2	0.7	32.0	0.6
	42.6	1.4			32.4	0.6	31.4	0.6	31.8	0.7	31.1	0.6
	45.0	1.5			31.2	0.55	31.4	0.5	32.2	0.7	32.3	0.7
	43.6	1.9			32.2	0.7	32.5	0.7	31.1	0.5	31.2	0.6
	46.0	1.9			33.2	0.65	32.9	0.8	32.4	0.6	31.0	0.6
	43.0	1.6			32.8	0.65	30.9	0.5	32.1	0.6	29.2	0.45
	47.2	2.0			32.8	0.6	31.8	0.6	31.0	0.6	32.3	0.7
	45.0	1.8			32.8	0.75	33.1	0.7	31.3	0.6	32.0	0.5
	44.0	1.7			34.2	0.8	31.0	0.5	32.3	0.7		
	44.1	1.8			31.2	0.6	32.6	0.6	31.4	0.7		
	42.5	1.6			32.0	0.6	31.1	0.5	31.1	0.6		
	43.1	1.7			32.6	0.65	31.1	0.6	32.0	0.6		
	43.3	1.6			48.1	2.1	30.9	0.6	31.2	0.6		
	42.6	1.4			52.0	2.6			31.1	0.6		
	42.0	1.4			50.4	2.5			33.0	0.7		
	43.5	1.8			63.1	4.9			33.0	0.6		
	39.5	1.4			31.3	0.6			32.1	0.6		
	43.5	1.7			31.0	0.5			31.4	0.6		
					33.5	0.6			31.0	0.6		
					30.5	0.5			32.1	0.65		
					30.6	0.6			32.0	0.6		
					31.0	0.5			31.2	0.5		
					32.1	0.6			31.4	0.6		
					31.6	0.6			32.2	0.5		
					31.2	0.5			30.2	0.5		
					31.4	0.6			32.4	0.6		
					31.8	0.7			32.0	0.55		
					30.5	0.6			32.0	0.55		
					31.4	0.6			31.2	0.5		
					32.3	0.6			33.1	0.7		
					30.7	0.5			32.2	0.6		
					31.2	0.5			32.1	0.6		
					31.5	0.6			31.0	0.5		
					31.5	0.6			30.3	0.6		
					30.7	0.5	N:63		30.3	0.6	N:58	
	N:25		N:220		31.1	0.6	L:338	W:0.81	31.3	0.6	L:31.6	W:0.61
	L:43.4	W:1.65	L:41.4	W:1.46								

年月日	52.2.2		52.2.5		52.2.5				52.2.16		52.3.10	
釣獲番号	24		28		29				38		61,62,64	
	体長	体重	体長	体重	体長	体重	体長	体重	体長	体重	体長	体重
	cm	kg	cm	kg	cm	kg	cm	kg	cm	kg	cm	kg
	52.4	2.7	42.6	1.4	31.3	0.6	31.0	0.5	33.5	0.6	31.6	0.6
	51.0	2.9	48.0	2.2	32.0	0.5	32.5	0.55	32.2	0.7	31.0	0.5
	43.4	1.6	46.8	1.9	33.0	0.6			32.4	0.7	30.9	0.5
	50.4	2.4	48.4	2.1	32.3	0.6			32.8	0.7	35.2	0.9
	41.2	1.2	51.3	2.6	32.0	0.6			33.0	0.7	35.0	0.9
	35.3	0.8	47.2	2.1	33.3	0.65			33.4	0.7		
	33.0	0.7	47.8	2.3	32.0	0.6			33.0	0.7		
	34.3	0.7	47.2	1.8	32.8	0.65			33.6	0.7		
	32.2	0.7	46.0	1.8	32.0	0.5			33.6	0.7		
	41.0	1.7	43.3	1.4	31.0	0.55			32.0	0.6		
	32.3	0.8			32.5	0.65			33.8	0.8		
	33.0	0.7			31.6	0.6			31.7	0.7		
	33.1	0.8			33.0	0.65			31.8	0.7		
	32.3	0.7			31.9	0.6			31.5	0.6		
	33.0	0.8			32.0	0.55			31.4	0.6		
	32.4	0.8			31.6	0.6			32.0	0.6		
	33.0	0.7			32.3	0.55			31.4	0.6		
	32.3	0.7			31.6	0.5			33.5	0.8		
	31.0	0.6			31.5	0.5			32.0	0.6		
	31.2	0.6			32.6	0.6			31.8	0.6		
	33.1	0.7			31.3	0.6			32.6	0.7		
	32.2	0.6			31.5	0.5			32.8	0.7		
	30.4	0.7			31.9	0.55			34.0	0.7		
	31.4	0.7			31.2	0.6			30.0	0.5		
	31.0	0.6			33.7	0.6			30.2	0.6		
	31.3	0.6			32.4	0.7			33.0	0.6		
	30.2	0.6			32.7	0.6			32.6	0.6		
	32.2	0.6			34.0	0.6			31.8	0.6		
	32.1	0.6			32.6	0.6						
	31.0	0.6			33.0	0.6						
	31.4	0.6			31.8	0.6						
	32.2	0.6			34.0	0.6						
	33.3	0.7			30.5	0.5						
	34.2	0.8			31.0	0.5						
					35.0	0.7						
					31.7	0.5						
					32.5	0.6						
					31.3	0.55						
					32.8	0.55						
					31.7	0.6						
					31.6	0.55						
					31.6	0.6						
					33.5	0.6						
N: 34			N: 10		31.6	0.6	N: 45		N: 28		N: 5	
\bar{L} : 34.8	\bar{W} : 0.93	\bar{L} : 46.9	\bar{W} : 1.96	33.5	0.6	\bar{L} : 32.2	\bar{W} : 0.58	\bar{L} : 32.4	\bar{W} : 0.66	\bar{L} : 32.7	\bar{W} : 0.68	

ス ヲ 合 計	
体 長	体 重
cm	kg
N: 243	
\bar{L} : 33.5	\bar{W} : 0.75

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions and activities. It emphasizes that this is essential for ensuring transparency and accountability in the organization's operations.

2. The second part of the document outlines the various methods and tools used to collect and analyze data. It highlights the need for consistent and reliable data collection processes to support informed decision-making.

3. The third part of the document focuses on the role of technology in modern data management. It discusses how advanced software solutions can streamline data collection, storage, and analysis, leading to more efficient and accurate results.

4. The fourth part of the document addresses the challenges associated with data management, such as data quality, security, and privacy. It provides strategies to mitigate these risks and ensure that data is used responsibly and ethically.

5. The fifth part of the document concludes by summarizing the key findings and recommendations. It stresses the importance of ongoing monitoring and evaluation to ensure that data management practices remain effective and up-to-date.

付表7. 餌料魚操業記録

註： 海潮流 0 …… 憩流
1 …… 弱い
2 …… やや弱い
3 …… やや強い
4 …… 強い

集魚状況 0 …… 殆どない
1 …… 少しあり
2 …… やや少ない
3 …… やや多い
4 …… 多い

餌料魚操業記録
(レイテ湾海域)

操業系		1		2		3		4		5	
日付		51.12.14		51.12.15		51.12.15		51.12.16		51.12.17	
月令		214		224		234		244		254	
位置	緯度	11°-02'5N		11°-05'3N		11°-05'7N		11°-05'7N		11°-05'3N	
	経度	125°-39'3E		125°-34'2E		125°-35'E		125°-35'9E		125°-34'9E	
距離	岸 (Mile)	1.4		0.45		1.0		1.0		0.5	
底質		S		S		S		S		S	
水深	(m)	23		34		29		29		31	
透明度	(m)	10		12		12		12		13	
表面水温	(°C)	27.6		27.8		28.1		28.1		27.7	
気温	(°C)	26.4		26.0		28.0		27.1		26.7	
気圧	(mb)	1011.0		1011.1		1013.2		1011.8		1010.5	
天候		bc		bc		bc		bc		bc	
風向		N		ENE		ENE		NE		NE	
風力		3		2		3		2		2	
海潮流		0		0		SW-1		SSW-1		SW-1	
集魚状況		1		1		2		1		0	
操業時刻		03:40~03:55		03:20~03:40		22:35~22:50		04:05~04:20		04:55~05:10	
漁法		棒受網		同左		同左		同左		同左	
漁獲量 (バケツ)		1.0杯	%	4.0杯	%	2.0杯	%	5.0杯	%	0.5杯	%
1	カタクチイワシ科 Engraulidae							0.5	10	0.3	
2	ウルメイワシ科 Dussumieriidae	1.0	100	3.5	90	2.0	100	4.5	90	0.2	
3	トウゴロウイワシ科 Atherinidae										
4	ニンソ科 Clupoidae			0.5	10						
5	タカサゴ科 Caesionidae										
6	アジ科 Carangidae										
7	アイゴ科 Siganidae										
8	その他 Others										
魚探反応		-		-		5~20m 濃密		7~15m やゝ濃密		10m 粗点	
網成り		良好		良好		良好		良好		やゝ不良	
その他		キビナゴ魚体小さく揚網中棒受網の網目より概ね逸脱 (Caninoan島沖)		トウゴロウイワシ若干混獲 (Balinatio島沖)		キビナゴ網下より逸脱 アジに威嚇されキビナゴ沈下 (Balinatio島沖)		アジに威嚇されトウゴロウイワシ網に誘導前に逃逸 (Balinatio島沖)		やゝ強く血網となる (Balinatio島沖)	

6		7		8		9		10		11		12	
51. 12. 17		51. 12. 18		51. 12. 19		51. 12. 19		51. 12. 20		51. 12. 20		51. 12. 21	
254		264		274		274		284		284		294	
11°-06'6N		11°-06'6N		11°-02'7N		11°-02'7N		11°-02'7N		11°-02'7N		11°-05'8N	
125°-33'6E		125°-33'6E		125°-37'3E		125°-37'3E		125°-37'3E		125°-37'3E		125°-28'1E	
0.6		0.6		0.35		0.35		0.35		0.35		0.65	
M		M		S		S		S		S		M	
23		23		25		25		25		25		30	
13		13		13		13		12		12		14	
277		275		275		274		272		258		268	
261		269		270		270		240		273		252	
10112		10093		10089		10085		10092		10080		10094	
r		o		bc		bc		r		r		o	
NE		NNE		ENE		ENE		NE		NE		N	
4		3		2		3		3		4		1	
SSW-1		0		0		WSW-1		0		SSW-1		0	
1		0		1		2		1		0		1	
22:25~22:45		03:40~04:05		01:20~01:55		05:10~05:45		02:05~02:30		05:05~05:20		04:35~05:00	
同左		同左		同左		同左		同左		同左		同左	
5.0杯	%	0.3杯	%	1.0杯	%	3.50杯	%	3.0杯	%	0杯	%	5.5杯	%
0.5	10	0.03	10	22	20							5.0	90
4.3	85	0.27	90	1.1	10			27	90				
				7.1	65	3.33	95	0.3	10				
				0.6	5	1.7	5						
0.2	5											0.5	10
10~15m 粗点		反応薄い		5~10m 粗点		-		-		-		10~15m 粗点	
良好		良好		良好		やゝ不良		良好		やゝ不良		良好	
(Quinapond-an Bay)		(Quinapond-an Bay)		(Cabalalian 島沖)		(Cabalalian 島沖)		(Cabalalian 島沖)		(Cabalalian 島沖)		降雨の陸水流入水色黄変水温降下 (Sua Bay)	

操業船		13	14	15	16	17
日	付	51.12.21	51.12.24	51.12.26	51.12.27	51.12.28
月	令	294	29	49	59	69
位置	緯度	11°-02'4N	11°-06'1N	11°-05'4N	11°-05'7N	10°-43'3N
	経度	125°-38'5E	125°-21'7E	125°-23'2E	125°-31'3E	125°-03'7E
距離	岸(Mile)	0.35	0.3	0.8	0.4	0.3
底質		S	M	M	S, M	M
水深	(m)	23	31	23.5	36	23
透明度	(m)	10	11	7	11	10
表面水温	(°C)	26.9	27.1	26.9	27.2	27.2
気温	(°C)	26.4	23.7	25.0	25.1	25.3
気圧	(mb)	1011.1	1008.9	1007.9	1010.0	1010.0
天候		c	bc	bc	bc	c
風向		NE		ENE	NNE	NNE
風力		4	Calm	2	2	2
海潮流		0	0	SW-1	SSW-1	0
集魚状況		0	2	1	1	1
操業時刻		20:35~20:55	04:45~05:20	02:55~03:15	01:15~01:35	01:15~01:40
漁法		樽受網	同左	同左	同左	同左
漁獲量(バケツ)		25杯	180杯	40杯	30杯	20杯
		%	%	%	%	%
1	カタクティワシ科 Engraulidae	0.75	5.4	0.4		
2	ウルメイワシ科 Dussumieriidae		10.8	3.6		2.0
3	トクゴウイワシ科 Atherinidae	1.75			3.0	10.0
4	ミン科 Clupeidae		1.8			
5	タカサゴ科 Caesionidae					
6	アジ科 Carangidae					
7	アイゴ科 Siganidae					
8	その他 Others					
記事	魚探反応	5~10mに粗点	10~15mやゝ濃密	10m付近に粗点	5~10m濃密群	5m付近濃密
	網成り	やゝ不良	良好	良好	良好	良好
	その他	(Caninoan島沖)	タイワンアイノコ類は漁獲後過半数死滅(約3杯) (Maglolo Bay)	イカの混獲多し (Balangiga Bay)	網口より逃逸 (Quinapondan Bay)	(Abuyog沖)

(ダバオ湾海域)

18		19		20		21		22		23		24	
51.12.28		51.12.29		51.12.30		52.1.7		52.1.8		52.1.10		52.1.11	
6.9		7.9		8.9		16.9		17.9		19.9		20.9	
11°-00.1N		11°-00.1N		11°-00.3N		07°-00.8N		07°-00.5N		06°-59.7N		06°-59.7N	
125°-41.0E		125°-41.0E		125°-40.7E		125°-43.3E		125°-43.3E		125°-43.3E		125°-43.3E	
1.4		1.4		1.3		0.12		0.12		0.2		0.2	
S		S		S		M		Co, S, M		Co		Co	
27.5		27.5		28		32		30		44		32	
12		12		12		15		15		15		15	
27.4		27.3		27.2		26.5		26.1		26.9		26.6	
26.6		27.4		26.6		25.0		23.7		26.4		25.0	
101.08		100.80		100.80		101.00		100.98		100.86		100.74	
bc		bc		bc		bc		bc		bc		bc	
E		ENE		ESE		Calm		Calm		Calm		Calm	
1		2		2									
WSW-1		0		W-1		0		0		S-1		0	
1		1		1		0		0		1		0	
21:30~22:00		02:50~03:25		04:10~04:35		23:00~23:25		23:30~24:00		20:00~20:25		02:45~03:10	
同左		同左		同左		同左		同左		同左		同左	
60杯	%	80杯	%	40杯	%	0.5杯	%	0.2杯	%	0.5杯	%	0.4杯	%
0.6	10.	0.8	10									0.1	
		2.4	30	1.6	40	0.45	90	0.1	50	0.4	80	0.2	
5.4	90	4.8	60	2.4	60	0.05	10					0.1	
								0.1	50				
										0.1	20		
5~10mに粗点		5m付近に粗点		5m付近に粗点		10m付近に粗点		10m付近にやゝ濃密(グルクマと思われる)		殆どない		殆どない	
良好		良好		やゝ不良		良好		良好		良好		良好	
(Manicani島沖)		(Manicani島沖)		(同左)		(Malipano)		(同左)		(Malipano南沖)		(同左)	

操業系		25	26	27	28	29
日付		52. 1. 11	52. 1. 11	52. 1. 12	52. 1. 13	52. 1. 14
月令		209	209	219	229	239
位置	緯度	06°-59'7"N	06°-49'8"N	06°-49'8"N	07°-02'8"N	07°-02'7"N
	経度	125°-43'3"E	126°-04'2"E	126°-04'2"E	125°-43'0"E	125°-43'0"E
距岸 (Mile)		0.2	0.25	0.25	0.2	0.2
底質		Co	M	M	Co	Co
水深 (m)		32	32	32	30	30
透明度 (m)		15	17	17	15	15
表面水温 (°C)		26.6	27.7	27.5	27.9	27.4
気温 (°C)		25.1	26.8	26.0	27.6	25.2
気圧 (mb)		1009.0	1008.4	1008.0	1009.5	1009.0
天候		bc	bc	bc	bc	o
風向						
風力		Calm	Calm	Calm	Calm	Calm
海潮流		W-1	0	0	0	0
集魚状況		2	2	1	1	1
操業時刻		05:10~05:45	23:10~23:45	04:15~04:40	21:55~23:25	04:35~05:00
漁法		掬受網	同左	同左	同左	同左
漁獲量 (ノット)		0.1杯	4.5杯	1.2杯	6.0杯	4.0杯
1	カタクチイワシ科 Engraulidae	0.1		0.6	3.0	2.0
2	ウルメイワシ科 Dussumieriidae		2.0	0.6		2.0
3	トウゴロウイワシ科 Atherinidae		2.5			
4	ニシン科 Clupeidae					
5	タカサゴ科 Caesionidae					
6	アジ科 Carangidae					
7	アイゴ科 Siganidae					
8	その他 Others				3.0	
魚探反応			10m付近に粗点	殆どない	5~10m薄い	薄い
網成り		良好	良好	良好	良好	良好
その他		ヤマトミズン網 付近で逃逸		タレクチ幼魚	タレクチ幼魚	
事		(同左)	(Cuabo Bay)	(同左)	(San Jose 沖)	(同左)

30		31		32		33		34		35		36	
52. 1. 15		52. 1. 15		52. 1. 16		52. 1. 17		52. 1. 18		52. 1. 19		52. 1. 20	
24.9		25.9		26.9		26.9		27.9		28.9		0.4	
07°-02.4'N		06°-35.2'N		06°-35.2'N		06°-36.3'N		06°-36.3'N		06°-54.0'N		07°-09.3'N	
125°-32.5'E		125°-26.9'E		126°-25.9'E		125°-25.5'E		125°-26.3'E		125°-28.5'E		125°-52.9'E	
0.25		0.3		0.3		0.45		0.3		0.3		0.5	
M		M		M		M		M		M		M	
35		28		28		45		30		34		30	
20		9		9		12		12		12		11	
27.4		28.7		28.1		27.9		28.4		27.0		26.7	
24.6		27.2		25.0		27.0		24.2		22.6		23.8	
1009.0		1010.0		1009.0		1009.2		1009.4		1009.5		1010.0	
bc		bc		r		bc		r		bc		bc	
Calm		Calm		Calm		NE		E		NNE		NW	
0		0		0		0		0		SW-1		N-1	
1		2		1		1		1		1		1	
04:35~05:15		21:00~21:35		04:45~05:20		04:20~04:50		04:15~04:45		04:20~04:50		00:10~00:45	
同 左		同 左		同 左		同 左		同 左		同 左		同 左	
2.0杯	%	6.0杯	%	4.0杯	%	1.0杯	%	2.0杯	%	2.0杯	%	6.0杯	%
0.5	25	1.8	30	1.2	30							2.4	40
		2.4	40			1.0	100	1.8	90	1.4	70		
0.5	25	1.8	30	0.4	10								
				2.0	50			0.2	10	0.4	20		
												3.0	50
1.9.0	95			0.4	10					0.2	10	0.6	10
10m付近に粗点		5~10m付近にヤ>濃密		5~10m付近にヤ>濃密		10m付近に粗点、20m付近に薄い反応		10m付近にヤ>まとまった反応		薄 い		10m付近粗点	
良好		良好		良好		ヤ>不良		良好		ヤ>不良		良好	
ハダカイワシ漁獲後間もなく死亡						網口より逃逸							
(Talomo Bay)		(Malalag Bay)		(同 左)		(同 左)		(同 左)		(Astorga 沖)		(Magnaga Bay)	

操業系		37	38	39	40	41	
日	付	52. 1. 20	52. 1. 21	52. 1. 21	52. 1. 22	52. 1. 24	
月	令	0.4	1.4	1.4	2.4	4.4	
位置	緯度	07°-09'8"N	07°-02'0"N	07°-14'4"N	07°-14'4"N	07°-10'8"N	
	経度	125°-52'9"E	125°-58'0"E	125°-39'6"E	125°-39'6"E	125°-44'2"E	
距岸 (Mile)		0.5	0.24	0.6	0.6	0.5	
底質		M	S, Sh	M	M	Co	
水深 (m)		30	31	35	37	30	
透明度 (m)		11	17	9	9	14	
表面水温 (°C)		26.5	27.4	26.8	26.6	27.3	
気温 (°C)		23.4	24.5	23.4	22.8	25.9	
気圧 (mb)		1010.2	1009.1	1010.0	1009.0	1009.5	
天候		bc	bc	bc	bc	bc	
風向		NE		N	NNW	NW	
風力		1	Calm	1	1	2	
海潮流		N-1	NW-1	SE-1	SE-1	E-1	
集魚状況		1	1	1	1	1	
操業時刻		04:25~04:55	04:00~04:30	23:50~00:20	04:20~04:50	04:20~04:35	
漁法		岸受網	同左	同左	同左	同左	
漁獲量 (バツ)		11.0杯	8.0杯	1.5杯	11.0杯	4.0杯	
1	カタチイワシ科 Engraulidae	9.9		1.4	9.0	2.4	6.0
2	ウルメイワシ科 Dussumieriidae					1.2	3.0
3	トウゴロウイワシ科 Atherinidae		5.6	7.0		0.2	5
4	ニシン科 Clupeidae						
5	タカサゴ科 Caesionidae						
6	アジ科 Carangidae						
7	アイゴ科 Siganidae		1.6	2.0		0.2	5
8	その他 Others	1.1	0.8	0.1	1.0		
記事	魚探反応	5~10m粗点	7m付近に粗点, 20m付近に薄い反応	5~20m粗点, 25m薄い反応	5~10m粗点	-	
	網成り	良好	ヤ、不良	良好	良好	良好	
	その他	タレクチ小型魚, その他:ヒメジ 幼魚 (Magnaga Bay)	その他:ソーダ カツオ幼魚 (Mapanga Bay)	その他:ヒイラギ, フグ (Tombungon)	(同左)	(Bassa Pt 南沖)	

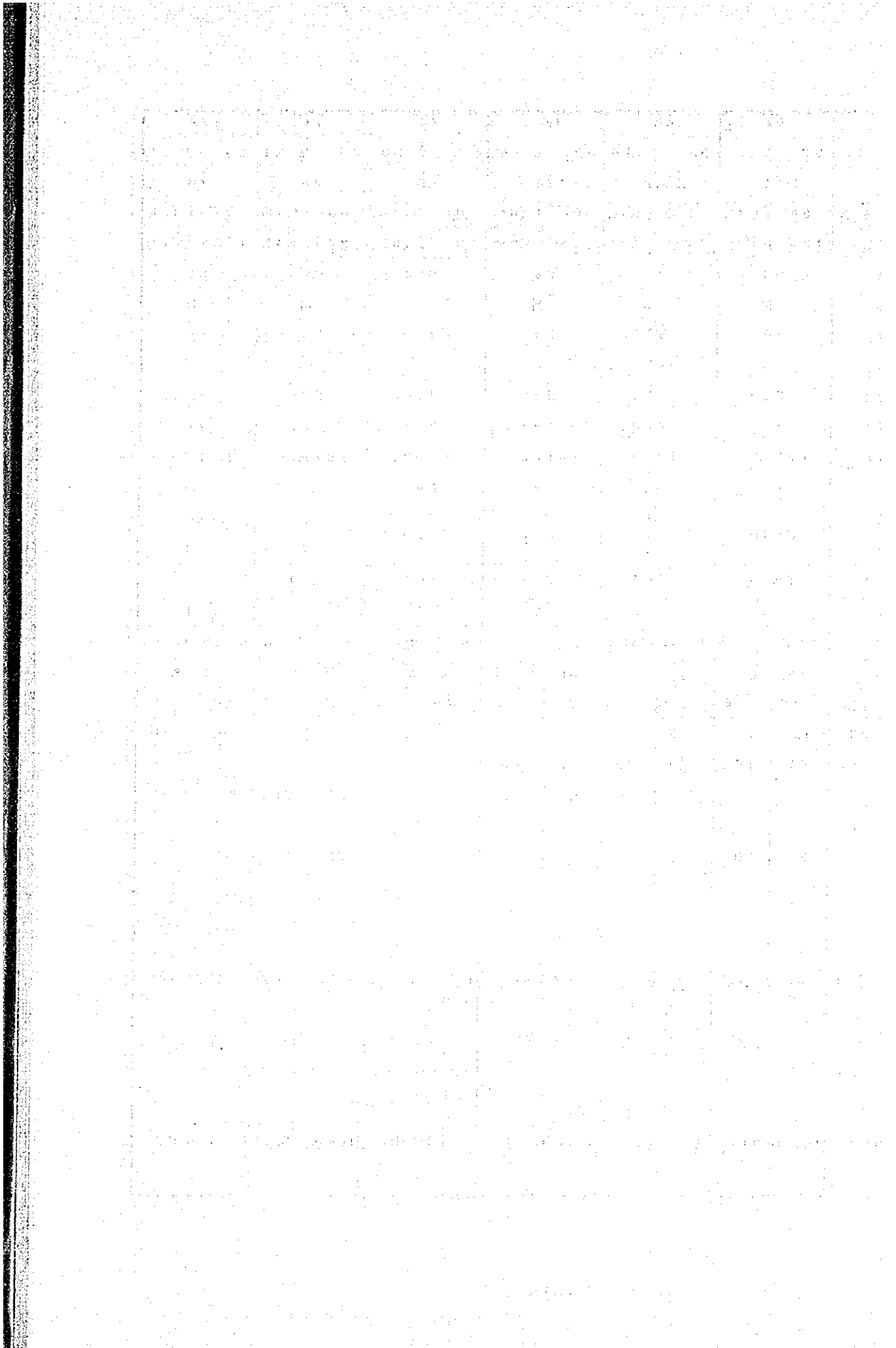
42		43		44		45		46		47		48	
52. 1. 25		52. 1. 27		52. 1. 28		52. 1. 30		52. 1. 31		52. 2. 1		52. 2. 1	
5.4		7.4		8.4		10.4		11.4		12.4		12.4	
07°-14.5N		06°-61.1N		06°-30.3N		07°-09.8N		06°-30.5N		06°-31.7N		06°-31.7N	
125°-39.6E		126°-03.6E		125°-24.1E		125°-52.6E		125°-34.0E		125°-31.6E		125°-31.6E	
0.5		0.8		0.1		0.7		0.2		0.3		0.3	
M		M		M		M		M		M		M	
30		32		36		32		42		35		35	
12		16		14		9				6		6	
27.9		28.3		27.8		27.5		28.1		27.		28.0	
24.5		26.2		24.8		23.4		26.6		25.		25.6	
1010.0		1008.0		1008.8		1009.0		1007.2		1009.0		1008.1	
bc		bc		c		bc		bc		o		c	
N		NE		NW		NE		SW		N		N	
1		2		1		1		1		3		3	
0		SW-1		E-1		S-1		SE-1		0		S-1	
1		1		1		1		1		1		1	
04:25~04:45		04:40~05:00		04:10~04:25		04:25~04:50		04:25~04:45		01:55~02:20		05:05~05:20	
同 左		同 左		同 左		同 左		同 左		同 左		同 左	
2.0杯	%	0.5杯	%	6.0杯	%	2.0杯	%	2.0杯	%	0.5杯	%	1.5杯	%
1.8	90	0.25	50			1.8	90			0.25	50	0.15	10
				6.0	100			0.6	30	0.25	50	0.6	40
								1.4	70			0.6	40
0.2	10	0.25	50			0.2	10					0.15	10
		5~20m濃い粗点, 30m付近層状反応		5~15m粗点		10m付近に粗点		5~10m粗点		5~10mに濃密な群状反応		同 右	
やゝ良好		やゝ良好		やゝ良好		やゝ不良		良好		やゝ不良		やゝ不良	
10~20mに薄い反応		サバに散らされ餌料魚逃逸				タレクチ幼魚						時化とサメ接近で餌料魚逃逸	
(Tanbungon沖)		(Cuabo Bay)		(Tubalan Bay)		(Magnaga Bay)		(Tubalan Bay)		(Basiauan Bay)		(同 左)	

操業船		49	50	51	52	53		
日付		5.2.22	5.2.23	5.2.24	5.2.25	5.2.25		
月令		134	144	164	164	164		
位置	緯度	06°-31'7"N	06°-30'5"N	06°-44'4"N	06°-44'4"N	06°-44'5"N		
	経度	125°-31'5"E	125°-34'0"E	126°-05'2"E	126°-05'2"E	126°-05'4"E		
距離	岸 (Mile)	0.4	0.2	0.45	0.45	0.4		
底質		M	M	M	M	M		
水深	(m)	32	35	27.5	27	27		
透明度	(m)	-	-	11	11	12		
表面水温	(°C)	28.0	27.4	28.2	27.9	27.9		
気温	(°C)	26.4	24.0	26.0	24.5	27.9		
気圧	(mb)	1008.0	1007.9	1010.0	1009.0	1009.0		
天候		c	o	bc	bc	bc		
風向		N	NNW	NNW	NE	NE		
風力		1	1	3	1	3		
海潮流		0	0	SW-1	SW-1	N-1		
集魚状況		1	0	1	1	1		
操業時刻		04:50~05:50	04:45~05:10	23:10~23:35	02:35~02:55	21:45~22:05		
漁法		棒受網	同左	同左	同左	同左		
漁獲量 (バツ)		20杯	0.5杯	45杯	25杯	10杯		
1	カタクチイワシ科 Engraulidae	0.6	30		1.25	50	0.3	30
2	ウルメイワシ科 Dussumieriidae	1.2	60		1.8	40	1.25	50
3	トウロウイワシ科 Atherinidae							
4	ニシン科 Clupeidae			27	60			
5	タカサゴ科 Caesionidae							
6	アジ科 Carangidae							
7	アイゴ科 Siganidae							
8	その他 Others	0.2	10	0.5				
記事	魚探反応		薄	5~10m大きな 組点, 10~20m 層状濃密	10m付近に薄い 層状		10, 20m付近に 層状	
	網成り	良好	良好	良好	良好		やや不良	
	その他			マイワシ体長約 15cm				
		(Basiauan Bay)	(Tubalan Bay)	(Talisay Bay)	(同左)		(同左)	

54		55		56		57		58		59		60	
52. 2. 6		52. 2. 6		52. 2. 6		52. 2. 7		52. 2. 8		52. 2. 9		52. 2. 9	
17.4		17.4		17.4		18.4		19.4		20.4		20.4	
06°-44'5"N		06°-44'5"N		06°-44'3"N		06°-44'3"N		06°-44'4"N		06°-44'4"N		06°-35'2"N	
126°-05'1"E		126°-05'1"E		126°-05'2"E		126°-05'2"E		126°-05'2"E		126°-05'2"E		125°-25'9"E	
0.4		0.4		0.3		0.3		0.4		0.4		0.2	
M		M		M		M		M		M		M	
27		27		27		27		25		25		28	
12		12		8		8						4	
27.8		27.7		27.8		27.9		27.4		27.4		28.0	
27.9		27.9		28.1		25.2		23.6		23.8		27.9	
100.88		100.81		100.99		100.98		101.15		100.95		101.11	
bc		bc		o		r		e		e		bc	
E		NNE		E		Calm		Calm		ENE		NE	
3		2		2						1		3	
0		S-1				SE-1		SW-1		NE-1		SW-1	
1		1		1		1		2		1		0	
01:20~01:45		04:50~05:10		21:25~21:50		04:55~05:15		22:25~22:50		04:45~05:05		22:55~23:10	
同左		同左		同左		同左		同左		同左		同左	
2.5杯	%	0.5杯	%	7.0杯	%	6.0杯	%	8.0杯	%	1.0杯	%	0.2杯	
2.25	90	0.5	100			3.6	60						
0.25	90			3.5	50			4.0	50	0.5	50		
				3.5	50	2.4	40	4.0	50	0.5	50		
												0.2	100
7~10m付近 K濃密		5~10m, 2.2m付近K 濃密		5m付近粗点, 1.0m付近層 状濃密				5~10m付近 K粗点, 2.5m 付近層状				7m付近K粗点, 2.0m付近K異 状	
良好		やゝ不良		やゝ不良		やゝ不良		良好		良好		やゝ不良	
(同左)		(Talisay Bay)		マイワシ, ヤマトミズン, ミナキビナゴ (同左)		(同左)		(同左)		(同左)		(Malalag Bay)	

操業系		61		62		63		64		65	
日付		52. 2. 10		52. 2. 11		52. 2. 12		52. 2. 13		52. 2. 14	
月令		214		224		224		442		254	
位置	緯度	06°-3'6.2"N		06°-4'16"N		06°-4'16"N		06°-4'36"N		06°-4'36"N	
	経度	125°-2'6.1"E		126°-0'47"E		126°-0'47"E		126°-0'51"E		126°-0'51"E	
距岸 (Mile)		0.25		0.4		0.4		0.28		0.28	
底質		M		M		M		M		M	
水深		32		30		30		28		28	
透明度				13		13		12		12	
表面水温		28.0		28.1		27.6		27.6		27.2	
気温		26.9		26.0		26.0		25.5		27.2	
気圧		1010.0		1010.3		1009.5		1010.9		1009.0	
天候		bc		bc		c		bc		bc	
風向		SE		S				SE		E	
風力		1		1		Calm		1		1	
海潮流		W-1		W-1		S-1		SW-1		S-1	
集魚状況		0		1		1		1		2	
操業時刻		04:50~05:05		00:00~00:25		04:40~05:05		21:55~22:15		04:45~05:10	
漁法		掬受網		同左		同左		同左		同左	
漁獲量 (バツ)		1.0杯	%	6.0杯	%	1.5杯	%	5.5杯	%	8.0杯	%
1	カタクナイワン科 Engraulidae	0.6	60								
2	ウルメイワン科 Dussumieriidae			5.7	95			4.94	90	7.2	90
3	トウゴロウワン科 Atherinidae							0.28	5		
4	ニシン科 Clupeidae	0.4	40	0.3	5			0.28	5		
5	タカサゴ科 Caesionidae					1.5	100				
6	アジ科 Carangidae										
7	アイゴ科 Siganidae										
8	その他 Others									0.8	10
記事	魚探反応	薄い		5, 10m付近に粗点		5, 10m付近に粗点		5~10m粗点		5~10m粗点	
	網成り	良好		やや不良		良好		やや不良		やや不良	
	その他	(Malalag Bay)		(Baksal Cove)		(同左)		(Talisay Bay)		(同左)	

66		67		68		69		70		71		72	
52. 2. 15		52. 2. 15		52. 2. 16		52. 2. 18		52. 2. 20		52. 2. 21		52. 2. 23	
264		264		274		294		18		28		48	
06°-44'7"N		06°-49'9"N		06°-49'9"N		06°-43'6"N		06°-30'5"N		06°-49'3"N		06°-43'5"N	
125°-23'5"E		126°-04'2"E		126°-04'2"E		126°-05'0"E		125°-34'0"E		126°-04'3"E		126°-05'1"E	
0.5		0.27		0.27		0.37		0.12		0.2		0.3	
M		M		M		M		M		M		M	
29		30		30		30		30		30		30	
6		15		15		-		-		-		-	
27.4		28.5		28.2		27.9		27.8		26.0		27.5	
24.6		27.0		26.0		24.4		24.8		23.7		24.2	
1007.6		1009.5		1007.2		1010.6		1009.0		1010.7		1012.0	
bc		bc		bc		r		bc		r		o	
W		Calm		NE		Calm		Calm		ESE		NNW	
2				1				Calm		1		2	
SE-1		SW-1		S-1		S-1		SE-1		S-1		-	
1		1		1		2		1		1		1	
04:25~04:50		23:25~23:55		04:45~05:10		04:30~05:00		04:25~04:45		04:30~04:55		04:35~04:55	
同左		同左		同左		同左		同左		同左		同左	
1.5杯	%	5.0杯	%	5.5杯	%	2.20杯	%	5.0杯	%	10.0杯	%	3.0杯	%
1.34	90	0.5	10									0.9	30
0.08	5	0.5	10	4.95	90	1.98	90					1.2	40
				0.55	10	1.1	5			5.0	50	0.6	20
0.08	5									5.0	50		
		3.5	70					25	50				
		0.5	10			1.1	5	2.5	50			0.3	10
5~10m粗点		10m付近薄い層状		薄 い		5~20m粗点		10~20mや濃密		10m付近粗点		全般に薄い	
やゝ不良		やゝ不良		やゝ不良		良好		やゝ不良		良好		良好	
クラゲ混りで多い死多い								その他はハダカイワシ					
(Digos)		(Cuabo Bay)		(")		(Talisay Bay)		(Tubalan)		(Cuabo Bay)		(Talisay Bay)	



付表 8. 餌料魚体長組成表

餌料魚体長組成表

1. レイテ湾海域

(1) カタクチイソ科 Egragilidae

タイワンアイノコ類 *Stolephorus* sp.

地 先	バリナシオ島		キナポンガン		カバラリアン島		スワ湾		カニノアン島		マクロロボ湾		バラングガ湾		アブヨグ		合 計	
	Balintao I.		Quinapundan		Cavarelian I.		Sua Bay		Caninoan I.		Magtolobo Bay		Balangiga Bay		Abuyag			
年月日	51.12.16		51.12.18		51.12.19		51.12.21		51.12.21		51.12.24		51.12.24		51.12.28			
採集番号	3, 4		6, 7		8		12		13		14		15		17			
階 級	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%
15%																		
20																		
25																		
30																		
35																		
40								2	18						4	34	6	12
45								3	27	6	22.2				11	9.3	20	3.9
50	4	7.5					8	7.1			1	3.2	1	1.8	48	40.7	62	12.2
55	19	35.9	1	2.2	5	7.6	7	6.3	5	18.5			1	1.8	28	23.7	66	13.0
60	27	50.9	23	51.1	26	38.4	13	11.6	1	3.7	3	9.7	2	3.5	7	5.9	102	20.0
65	3	5.7	18	40.0	30	45.4	14	12.5	2	7.4	8	25.8	14	24.6	10	8.5	99	19.5
70			2	4.4	5	7.6	15	13.4	5	18.5	6	19.3	30	52.6	6	5.1	69	13.5
75			1	2.2			35	31.2	5	18.5	3	9.7	8	14.0	4	3.4	56	11.0
80							15	13.4	3	11.1	3	9.7	1	1.8			22	4.3
85											2	6.5					2	0.4
90											1	3.2					1	0.2
95											1	3.2					1	0.2
100											2	6.5					2	0.4
105											1	3.2					1	0.2
110																		
115																		
120																		
125																		
130																		
135																		
140																		
N	53		45		66		112		27		31		57		118		509	
X	57.7		62.6		62.6		67.5		62.0		74.0		68.7		54.1		62.6	

バタビヤカクチ *Stolephorus bataviensis* Hardenberg

地 先	カニノアン島		アブヨグ		合 計	
	Caninoan I.		Abuyag			
年月日	51.12.21		51.12.28			
採集番号	13		17			
階 級	尾数	%	尾数	%	尾数	%
15%						
20						
25						
30						
35						
40						
45						
50						
55						
60						
65						
70						
75						
80						
85						
90			4	33.4	4	28.6
95			3	25.0	3	21.4
100	3	60.0	1	8.3	4	28.6
105	2	40.0	1	8.3	3	21.4
110						
115						
120						
125						
130						
135						
140						
N	5		9		14	
X	102.0		94.4		97.1	

インドアイノコ *Stolephorus indicus* (Van Hasselt)

地 先	スワ湾		マクロロボ湾		合 計	
	Sua Bay		Magtolobo Bay			
年月日	51.12.21		51.12.24			
採集番号	12		14			
階 級	尾数	%	尾数	%	尾数	%
15%						
20						
25						
30						
35						
40						
45						
50						
55						
60						
65						
70						
75						
80						
85						
90						
95						
100	1	3.7			1	0.9
105	4	14.8			4	3.8
110	2	7.4			2	1.9
115	11	40.7	3	3.8	14	13.3
120	3	11.1	13	16.7	16	15.2
125	4	14.8	30	38.5	34	32.9
130	1	3.7	26	33.3	27	25.7
135	1	3.7	6	7.7	7	6.7
140						
N	27		78		105	
X	115.9		126.2		123.6	

(4) ニン科 Otupetidae

マツミズン類 Sardinella sp.

地先	バリソノ島		キノボンタン		カバリアン島		合計	
年月日	Baligatio I		Quinapondan		Cabalalian I			
採集番号	51.12.16		51.12.18		51.12.19			
階級	2		6,7		9			
	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%
15%								
20								
25								
30								
35								
40								
45								
50								
55								
60								
65								
70	4	5.1					4	10
75	10	13.0			5	17	15	38
80	30	39.0	2	10.0	23	7.6	55	137
85	20	26.0	6	30.0	43	142	69	173
90			3	15.0	15	49	18	45
95			1	5.0	8	27	9	23
100	1	1.3	2	10.0	21	70	24	60
105	2	2.6			38	126	40	100
110	2	2.6	1	5.0	38	126	41	102
115	1	1.3			38	126	39	98
120	2	2.6			23	76	26	63
125	1	1.3			20	66	21	53
130					18	59	18	45
135	3	3.9	1	5.0	10	33	14	35
140	1	1.3	4	20.0	2	07	7	18
N	77		20		302		399	
X	868		1020		1055		1017	

2. グバネ湾海域

(1) カタクナイソ科 Engraulidae

タイワンアキノ類 Stolephorus sp.

地先	マリバノ		クワボ湾		サンホセ		マララグ湾		アストルガ		マグナガ湾		マバンガ湾		バサポイント	
年月日	Malipano		Cuabo Bay		San Jose		Malalag Bay		Astorga		Magnaga Bay		Mapanga Bay		Bassa Pt.	
採集番号	52.1.8		52.1.11		52.1.13		52.1.16		52.1.17		52.1.19		52.1.21		52.1.24	
階級	22		23,24,25		26		28		32		33		35		36,37,38	
	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%
15%																
20	4	22.2	7	8.1	2	2.4					5	22	2	6.7		
25	6	33.3	34	39.5	10	12.0	24	29.3	1	0.8	51	22.1	2	6.7		
30	8	44.4	26	29.1	19	22.6	55	67.1	12	10.3	98	42.6	3	10.0		
35			17	19.8	27	32.1	3	3.7	10	8.5	54	23.5	6	20.0	6	8.6
40			3	3.5	11	13.1			21	17.5	10	4.4	9	30.0	22	31.4
45					11	13.1			31	26.5	6	2.6	7	23.3	27	38.6
50					1	1.2			19	16.2	1	0.4	1	3.3	7	10.0
55					2	2.3			10	8.6	1	0.4			5	7.1
60									10	8.6					3	4.3
65											1	0.4				
70								3	2.5	1	1.1					
75										1	1.1					
80																
85																
90																
95																
100																
105																
110																
115																
120																
125																
130																
135																
140																
N	18		86		84		82		117		88		230		30	70
X	26.1		28.5		34.7		28.7		44.9		42.2		31.2		37.2	44.4

タイロンアイノコ類(続)

地 先	タングン湾		クワボ湾		マグナガ湾		タリサイ湾		#		#		ダイゴス		マパンガ湾		タリサイ湾		合 計		
	年月日	52. 1. 25	52. 1. 27	52. 1. 30	52. 2. 6	52. 2. 6	52. 2. 7	52. 2. 16	52. 2. 26	52. 3. 9	#		#		#		#				
採集番号	42		43		45		53		54		57		66		75		88		尾数	%	
階 級	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%			
15%																			1	0.1	
20					6	46													25	15	
26					47	431			2	17				8	57			185	110		
30	18	327	1	21	33	303			4	35			1	12	37	262		320	191		
36	24	436	10	201	16	147	11	107	46	397	1	27	11	138	28	199		302	180		
40	11	200	18	367	7	64	33	320	36	310	1	27	32	400	23	163	1	09	298	178	
45	2	37	9	184	1	09	31	301	19	164	5	135	21	263	26	184	7	60	248	148	
50			9	184			10	97	5	43	6	162	9	113	9	64	10	86	96	67	
55			2	42			9	87	2	17	5	135	4	50	2	14	20	172	63	38	
60							3	29	1	09	7	189			4	28	19	165	49	29	
65							4	39	1	09	8	216	1	12	2	14	23	198	41	25	
70							1	10			2	54	1	12	2	14	26	224	35	21	
75							1	10			1	27					7	60	9	05	
80											1	27					2	17	3	02	
85																	1	09	1	01	
90																					
95																					
100																					
105																					
110																					
115																					
120																					
125																					
130																					
135																					
140																					
N	55		49		109		103		116		37		80		141		116		1675		
X	365		421		326		447		388		570		431		387		619		392		

パタピョカクチ *Stolephorus bataviensis* Hardenburg

地 先	バンブアン湾		タリサイ湾		サンホセ		#		合 計	
	年月日	52. 2. 1	52. 2. 7	52. 3. 6	52. 3. 7	52. 3. 7	52. 3. 7			
採集番号	47		57		84		86		尾数	%
階 級	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%		
15%										
20										
25										
30					4	41	4	34	8	26
36					19	194	9	77	28	92
40			1	22	22	225	14	120	37	122
45			2	44	24	244	15	128	41	135
50			6	130	16	163	21	179	43	142
55			9	196	8	82	20	171	37	122
60			12	261	4	41	20	171	36	119
65			7	152	1	10	12	103	20	66
70			7	152			2	26	9	30
75	2	48	2	44					4	13
80	3	71							3	10
85	6	143							6	20
90	2	48							2	07
96	7	166							7	23
100	3	71							3	10
105	7	167							7	23
110	6	143							6	20
115	6	143							6	20
120										
125										
130										
135										
140										
N	42		46		98		117		303	
X	983		596		438		508		564	

(2) ウルメイワシ科 *Dussimicridae*
 キビナゴ *Spratelloides japonicus* (Houttuyn)

地 先	タリサイ湾		"		バスカルコーブ		マパンガ湾		タリサイ湾		合 計	
	Talisay Bay		"		Baskal cove		Mapanga Bay		Talisay Bay			
年月日	52. 2. 5		52. 2. 9		52. 2. 11		52. 2. 26		52. 3. 10			
採集番号	52		59		62		75		89			
階 級	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%
15%												
20			1	0.6							1	0.2
25			3	1.9							3	0.7
30			6	3.8							6	1.4
35			13	8.2					3	7.7	16	3.6
40			23	14.6					5	12.8	28	6.3
45	2	3.0	36	22.8	14	16.9			11	28.2	63	14.1
50	18	27.3	51	32.3	35	42.2	9	9.0	8	20.5	121	27.1
55	36	54.6	21	13.3	30	36.1	23	23.0	9	23.1	119	26.7
60	10	15.1	3	1.9	4	4.8	23	23.0	3	7.7	43	9.6
65			1	0.6			38	38.0			39	8.7
70							7	9.0			7	1.6
75												
80												
85												
90												
95												
100												
105												
110												
115												
120												
125												
130												
135												
140												
N	66		158		83		100		39		446	
X	541		457		514		606		481		515	

ミノキビナゴ *Spratelloides delicatulus* (Bennett)

地 先	マリパノ		"		クワボ湾		マララグ湾		"		バサポイント		タリサイ湾		クワボ湾		タリサイ湾		合 計	
	Malipano		"		Cuabo Bay		Malalag Bay		"		Bassa pt.		Talisay Bay		Cuabo Bay		Talisay Bay			
年月日	52. 1. 8		52. 1. 11		52. 1. 11		52. 1. 17		52. 1. 18		52. 1. 24		52. 2. 6		52. 2. 16		52. 2. 18			
採集番号	21, 22		23, 24, 25		26		33		34		41		53		68		69			
階 級	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%
15%			2	1.8	1	0.5													3	0.3
20	9	3.9	16	14.0	26	14.0													51	4.7
25	78	33.5	36	31.5	84	45.2	1	1.1	2	2.0	35	35.3	25	30.1				261	24.3	
30	105	45.1	37	32.4	41	22.0	23	25.3	10	10.1	56	56.6	42	50.6	22	23.4		336	31.3	
35	27	11.6	11	9.6	9	4.8	36	39.6	29	29.3	3	3.1	8	9.6	46	48.9	2	2.6	176	16.3
40	2	0.9	3	2.6	16	8.6	30	32.9	42	42.1			2	2.4	16	17.0	38	50.0	149	13.8
45	4	1.7	4	3.5	8	4.3			10	10.1			6	7.2	8	8.5	29	38.2	69	6.4
50			5	4.4	1	0.5	1	1.1	1	1.0					2	2.1	4	5.3	14	1.3
55	1	0.4							5	5.1							1	1.3	7	0.7
60	1	0.4															1	1.3	2	0.2
65	4	1.7															1	1.3	5	0.5
70	1	0.4																	1	0.1
75	1	0.4																	1	0.1
80																				
85																				
90																				
95																				
100																				
105																				
110																				
115																				
120																				
125																				
130																				
135																				
140																				
N	233		114		186		91		99		99		83		94		76		1075	
X	300		289		281		354		384		286		303		359		431		319	

ニモギンイワシ *Dussmiera hasselii* Bleeker

地 先	タリサイ湾	
	Talisay Bay	
年 月 日	52. 3. 10	
採集番号	89	
階 級	尾数	%
15%		
20		
25		
30		
35		
40		
45		
50		
55		
60	1	1.1
65	3	3.3
70	20	22.2
75	43	47.8
80	22	24.4
85	1	1.1
90		
95		
100		
105		
110		
115		
120		
125		
130		
135		
140		
N	90	
Σ	747	

(3) トウゴロウイワシ科 *Atherinidae*
トウゴロウイワシ類 *Allanetta* sp.

地 先	クワボ湾		マララク湾		マグナガ湾		タリサイ湾		クワボ湾		タリサイ湾		合計			
	Cuabo Bay		Malalak Bay		Magnaga Bay		Talisay Bay		Cuabo Bay		Talisay Bay					
年 月 日	52. 1. 11		52. 1. 17		52. 1. 21		52. 2. 7		52. 2. 16		52. 2. 21		52. 3. 13		52. 3. 14	
採集番号	26		33		36		57		68		71		91		95	
階 級	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%
15%																
20			1	28											1	0.3
25	1	33	14	40.0	2	80								17	4.9	
30	2	64	12	34.3					3	4.1			4	9.8	21	6.1
35	1	33	4	11.4	2	80			20	27.0			2	4.9	29	8.5
40					1	40			31	41.9	3	6.8	6	14.6	41	11.9
45	2	64	1	2.8	1	40			7	9.5	8	18.2	16	39.0	3	5.4
50	2	64			3	120	5	135	10	13.5	12	27.3	8	19.5	9	16.1
55	2	64	2	5.6	2	80	7	189	2	2.7	14	31.8	5	12.2	13	23.2
60	1	33			4	160	5	135	1	1.4	3	6.8			4	7.1
65	7	224	1	2.8	7	280	1	2.7			1	2.3			1	1.8
70	3	9.7			2	80	2	5.4						3	5.4	
75	3	9.7					7	18.9			2	4.6			2	3.6
80	4	12.9			1	40	3	8.1			1	2.3			4	7.1
85							4	10.8							5	8.9
90	1	3.3					3	8.1							8	14.3
95	2	6.4												4	7.1	
100																
105																
110																
115																
120																
125																
130																
135																
140																
N	31		35		25		37		74		44		41		56	
Σ	635		31.1		55.2		680		40.7		52.8		44.5		680	

(6) タカサゴ科 *Caesionidae*
 インセンタカサゴ *Oaccio pisang* Bleeker

地 先	バスマルコーフ Baskal cove		クワホ湾 Quabo Bay		タリサイ湾 Talisay Bay		合 計	
	年月日	尾数	尾数	尾数	尾数	尾数	尾数	尾数
採集番号	63		67		71		93	
階級	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%
15%								
20	3	29					3	19
25	49	489	2	26			51	172
30	38	373	30	390			68	229
35	12	118	32	416	6	97	1	18
40			12	156	27	436	13	231
45			1	13	20	323	15	268
50					9	145	7	125
55							11	196
60							6	107
65							2	36
70								
75							1	18
80								
85								
90								
95								
100								
105								
110								
115								
120								
125								
130								
135								
140								
N	102		77		62		56	297
X	279		337		426		491	365

6. サバ科 *Scombridae*
 グルタマ *Rastrelliger kanagurta* (Cuvier)

地 先	マララダ湾 Malalag Bay		ツバラン Tubalan		サンホセ San Jose		合 計	
	年月日	尾数	尾数	尾数	尾数	尾数	尾数	尾数
採集番号	32		70		86			
階級	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%
15%								
20								
25								
30								
35								
40								
45								
50								
55			2	42			2	27
60			1	21			1	14
65			3	63			3	41
70			4	83			4	55
75			5	104	2	200	7	95
80	1	67	9	188	1	100	11	150
85			9	188			9	123
90			6	125	2	200	8	110
95			8	167	3	300	11	150
100					1	100	1	14
105			1	21	1	100	2	27
110	1	67					1	14
115	1	67					1	14
120	3	200					3	41
125	1	67					1	14
130	5	333					6	69
135	1	67					1	14
140								
145	2	133					2	27
N	15		48		10		73	
X	1250		815		900		916	

ゾーダカツネ類 Axis sp.

地 先	マリパノ		サンホセ		アストルガ		マグナガ湾		マパンガ湾		合 計	
	Malipano		San Jose		Astorga		Magna Bay		Mapanga Bay			
年月日	62. 1. 11		52. 1. 13		52. 1. 19		52. 1. 20		52. 1. 21			
採集番号	24, 25		28		35		36		38			
階 級	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%	尾数	%
15%			1	20							1	0.4
20	10	34.5	26	51.0	1	20					37	14.8
25	15	51.7	9	17.6	1	20	2	39	3	44	30	120
30	3	10.3	13	25.5	9	184	2	39	12	17.6	39	15.6
35			1	20	16	327	7	137	8	11.8	32	12.8
40	1	3.5	1	20	12	245	8	157	12	17.6	36	14.4
45					5	102	15	294	14	20.6	34	13.6
50					3	61	11	216	5	7.4	19	7.6
55					1	20	2	39	7	10.3	10	4.0
60					1	20	2	39	4	6.9	7	2.8
65							1	20	2	2.9	3	1.2
70							1	20	1	1.5	2	0.8
75												
80												
85												
90												
95												
100												
105												
110												
115												
120												
125												
130												
135												
140												
N	29		51		49		51		68		250	
X̄	24.3		24.0		37.6		44.4		42.6		33.4	

付表 9. 餌料魚蓄養環境測定記録

餌料魚養環境測定結果

1. レイテ湾海域(生簀)

年月日	時刻	場所・水深	水温	水素イオン濃度	溶存酸素量	電導度	濁度	透明度	備考
		m	°C		ppm	μS/cm	ppm	m	
51.12.15	12:15	生簀外	0	28.7	8.2	7.8	46.8	15	レイテ湾 (ギワン海域)
		"	2	28.4	8.2	8.0	47.1	10	
		"	10						
		生簀内	2	28.7					
51.12.16	12:35	生簀外	0	30.7	8.0	7.7	65.5	3	"
		"	2	29.6	8.4	7.7	49.7	3	
		"	10						
		生簀内	2	30.7	8.2				
51.12.17	12:20	生簀外	0	29.7	8.3	8.0	51.3	6	"
		"	2	28.0	8.3	8.1	52.0	5	
		"	10						
		生簀内	2	28.8	8.3	7.9	52.4	5	
51.12.18	10:00	生簀外	0	27.0	8.7	8.2	47.7	13	"
		"	2	28.3	8.8	8.8	49.2	17	
		"	10						
		生簀内	2	28.2	8.6	8.1	51.9	8	
51.12.19	13:00	生簀外	0	28.2	8.2	9.8	51.2	35	"
		"	2	28.2	8.3	9.7	52.4	33	
		"	10						
		生簀内	2	28.2	8.4	9.9	52.4	34	
51.12.20	10:00	生簀外	0	27.8	8.4			11	"
		"	2	27.8	8.4				
		"	10	27.9	8.3				
		生簀内	2	27.8	8.4				
51.12.21	08:55	生簀外	0	28.5	8.4		51.5	11	"
		"	2	28.2	8.4		53.5		
		"	10	28.0	8.3		56.0		
		生簀内	2	28.2	8.4		55.0		
51.12.22	09:20	生簀外	0	27.8	8.3		63.3	11	"
		"	2	27.8	8.3		62.6		
		"	10	27.8	8.4		64.7		
		生簀内	2	27.8	8.4		65.5		
51.12.23	09:30	生簀外	0	27.6	8.4		70.0	11	"
		"	2	27.5	8.3		71.0		
		"	10	27.6	8.4		72.0		
		生簀内	2	27.6	8.4		71.5		
51.12.24	09:30	生簀外	0	27.8	8.4		77.8	11	"
		"	2	27.6	8.3		78.5		
		"	10	27.8	8.3		82.5		
		生簀内	2	27.8	8.4		74.5		

年月日	時刻	場所・水深	水温	水素イオン濃度	溶存酸素量	電導度	濁度	透明度	備考
			℃		ppm	mS/cm	ppm		
51.12.25	09:20	生簀外 0	27.8	8.3	測	測	測	13 ^m	レイテ湾 (ギワン海域)
		" 2	27.8	8.4					
		" 10	27.8	8.3					
		生簀内 2	27.8	8.3					
51.12.26	09:50	生簀外 0	28.0	8.4	定	定	定	12	"
		" 2	27.9	8.3					
		" 10	27.8	8.3					
		生簀内 2	27.9	8.3					
51.12.27	10:50	生簀外 0	28.2	8.3	不	不	不	14	"
		" 2	28.1	8.4					
		" 10	27.8	8.4					
		生簀内 2	28.2	8.3					
51.12.28	10:15	生簀外 0	28.0	8.3	能	能	能	17	"
		" 2	27.8	8.3					
		" 10	27.9	8.4					
		生簀内 2	27.9	8.3					
51.12.29	09:00	生簀外 0	27.5	8.4				17	"
		" 2	27.5	8.3					
		" 10	27.5	8.3					
		生簀内 2	27.5	8.3					

2. タバオ湾海域(生簀)

年月日	時刻	場所・水深	水温	水素イオン濃度	溶存酸素量	電導度	濁度	透明度	備考	
		m	°C		ppm	mS/cm	ppm	m		
52.1.8	10:10	生簀外 0	26.7	8.2	8.9	52.4	39	—	タバオ湾 (マリバノ)	
		" 2	26.7	8.3	8.4	52.8	39			
		" 10								
		生簀内 2	27.1	8.3	8.3	53.2	38			
52.1.9	09:50	生簀外 0	27.0	8.3	8.1	54.7	38	17	"	
		" 2	26.9	8.3	7.7	54.4	37			
		" 10	26.9	8.4	7.5	55.1	36			
		生簀内 2	26.9	8.3	7.9	54.8	37			
52.1.10	13:30	生簀外 0	28.6	8.2	8.2	56.5	32	16	"	
		" 2	28.4	8.3	8.7	56.1	30			
		" 10	28.0	8.2	8.3	56.7	30			
		生簀内 2	28.6	8.2	8.2	56.4	31			
52.1.11	09:30	生簀外 0	27.3	8.3	8.0	55.2	27	19	"	
		" 2	27.1	8.4	7.9	55.5	30			
		" 10	27.1	8.4	7.9	55.4	31			
		生簀内 2	27.2	8.3	7.9	55.3	32			
52.1.12	09:00	生簀外 0	27.9	8.4	6.4	57.0	16	23	"	
		" 2	27.9	8.4	6.6	57.2	16			
		" 10	27.9	8.3	6.4	57.1	16			
		生簀内 2	27.9	8.4	6.6	57.2	16			
52.1.13	09:00	生簀外 0	27.9	8.4	6.4	55.3	30	22	"	
		" 2	27.9	8.4	6.7	55.6	29			
		" 10	27.8	8.4	6.5	55.4	29			
		生簀内 2	27.9	8.4	6.5	55.8	29			
52.1.14	14:15	生簀外 0	28.2	8.3	6.8	54.9	29	13	"	
		" 2	28.2	8.4	7.6	54.9	31			
		" 10	28.1	8.4	7.3	54.9	30			
		生簀内 2	28.2	8.3	6.6	55.0	32			
52.1.15	14:15	生簀外 0	28.9	8.2	6.3	55.4	14	11	"	
		" 2	29.1	8.2	6.5	55.1	16			
		" 10	28.9	8.4	6.6	55.4	27			
		生簀内 2	29.0	8.3	6.5	54.5	25			
52.1.16	14:15	生簀外 0	28.8	8.2	7.9	60.7	28	11	"	
		" 2	28.8	8.3	7.4	59.7	14			
		" 10	28.3	8.3	5.8	54.8	23			
		生簀内 2	28.8	8.2	5.6	56.3	35			
52.1.17	14:15	生簀外 0	29.1	8.2	7.1	54.3	6	12	"	
		" 2	29.2	8.2	7.0	54.5	17			
		" 10	29.0	8.2	6.9	54.6	10			
		生簀内 2	29.1	8.4	7.4	54.6	25			
52.1.18	08:35	生簀外 0	28.0	8.1	6.5	53.6	8	15	"	
		" 2	28.0	8.1	6.3	53.7	8			
		" 10	28.0	8.2	6.0	53.8	8			
		生簀内 2	28.0	8.1	6.3	55.8	5			

年月日	時刻	場所・水深	水温	水素イオン濃度	溶存酸素量	電導度	濁度	透明度	備考
			°C		ppm	μS/cm	ppm	m	
52.1.19	08:10	生管外 0	27.9	8.1	7.2	53.2	7	18	ダバオ湾 (マリバノ)
		" 2	27.8	8.1	7.6	53.6	8		
		" 10	27.9	8.2	7.0	53.6	8		
		生管内 2	27.9	8.2	6.6	53.7	7		
52.1.20	14:00	生管外 0	28.3	8.2	7.0	54.9	8	14	"
		" 2	28.3	8.2	6.8	54.8	7		
		" 10	28.2	8.3	6.7	54.4	7		
		生管内 2	28.2	8.3	6.3	54.5	6		
52.1.21	08:45	生管外 0	28.7	8.2	7.1	54.2	3	17	"
		" 2	28.8	8.2	6.8	54.0	6		
		" 10	28.7	8.4	6.5	54.2	5		
		生管内 2	28.8	8.3	6.6	54.5	5		
52.1.22	08:40	生管外 0	27.3	8.2	7.6	54.3	2	18	"
		" 2	27.3	8.2	7.4	54.5	3		
		" 10	27.4	8.3	6.8	54.4	4		
		生管内 2	27.3	8.2	6.8	54.4	5		
52.1.23	14:00	生管外 0	28.5	8.0	6.4	56.8	6	17	"
		" 2	29.4	8.1	6.8	57.0	7		
		" 10	28.6	8.2	6.2	56.2	7		
		生管内 2	28.6	8.2	5.8	56.7	6		
52.1.24	14:00	生管外 0	29.3	8.1	6.2	57.0	5	15	"
		" 2	30.2	8.1	6.5	57.3	9		
		" 10	29.5	8.1	6.1	57.2	5		
		生管内 2	29.1	8.1	5.6	57.3	9		
52.1.25	10:00	生管外 0	28.4	8.1	6.1	56.2	9	16	"
		" 2	28.3	8.2	6.0	56.2	5		
		" 10	28.4	8.2	6.5	55.8	7		
		生管内 2	28.2	8.0	6.4	56.4	7		
52.1.26	09:00	生管外 0	28.0	8.1	6.1	55.0	8	14	"
		" 2	28.0	8.0	6.6	55.3	8		
		" 10	28.2	8.1	5.8	55.5	8		
		生管内 2	28.2	8.0	6.0	55.6	8		
52.1.27	09:30	生管外 0	28.1	8.1	6.3	56.2	5	17	"
		" 2	28.1	8.1	6.6	56.4	5		
		" 10	28.1	8.0	6.1	56.8	5		
		生管内 2	28.1	8.0	5.8	56.7	4		
52.1.28	09:00	生管外 0	28.6	7.9	6.2	56.1	2	13	"
		" 2	28.9	8.0	5.6	55.8	1		
		" 10	28.5	8.0	5.8	55.5	1		
		生管内 2	28.9	8.0	6.0	55.9	1		
52.1.29	07:50	生管外 0	28.0	7.8	7.1	54.8	1	17	"
		" 2	28.0	7.8	7.1	54.6	2		
		" 10	28.1	7.9	6.5	54.9	1		
		生管内 2	28.0	7.9	6.6	54.3	1		

3. ダバオ湾海域(活魚船)

月日	時刻	測定場所	水温 C	PH	溶存酸素量 ppm	電導度 m μ /cm	濁度 ppm	備考
52.2. 6	11:00	活魚船内	28.2	8.0	5.7	56.8	13	タリサイ湾
		船外	28.4	7.9	5.7	56.4	12	
7	10:30	活魚船内	28.8	7.9	5.5	55.9	4	ダバオ湾
		船外	28.8	8.0	6.2	55.5	4	
"	17:00	活魚船内	29.0	8.0	5.7	55.0	9	タンブンゴン
		船外	28.6	8.1	6.3	54.5	4	
8	10:00	活魚船内	27.2	8.1	5.8	54.1	5	"
		船外	27.1	8.1	6.0	53.6	7	
"	17:00	活魚船内	28.1	8.3	5.5	55.4	7	タリサイ湾
		船外	27.9	7.9	6.0	55.1	9	
9	07:00	活魚船内	28.0	8.2	5.9	56.2	6	ダバオ湾
		船外	27.9	8.3	5.8	55.6	8	
"	17:00	活魚船内	29.1	8.6	5.7	58.4	43	マララグ湾
		船外	28.9	8.7	5.7	58.6	37	
10	10:00	活魚船内	27.6	8.2	5.1	55.3	9	マリバノ
		船外	27.6	8.2	5.3	55.6	7	
"	16:30	活魚船内	29.2	8.3	6.8	57.3	8	"
		船外	29.3	8.3	6.9	56.7	7	
11	10:00	活魚船内	27.9	8.2	5.8	55.6	7	ダバオ湾外
		船外	27.7	8.3	6.0	55.4	7	
"	16:30	活魚船内	27.0	8.2	6.2	55.1	7	"
		船外	27.0	8.3	6.3	54.0	8	
12	08:00	活魚船内	27.9	8.1	5.7	55.5	11	"
		船外	27.9	8.2	5.9	55.6	10	
"	16:00	活魚船内	28.4	8.2	5.5	55.8	10	"
		船外	28.2	8.3	5.8	55.6	12	
13	08:00	活魚船内	27.9	8.2	5.8	55.8	10	"
		船外	27.8	8.2	5.9	55.3	12	
"	16:00	活魚船内	28.1	8.3	5.8	55.6	12	ダバオ湾
		船外	28.2	8.1	6.0	56.2	10	
14	09:00	活魚船内	28.1	8.2	5.6	55.6	11	"
		船外	27.9	8.2	5.8	55.6	11	
"	16:00	活魚船内	28.0	8.1	6.3	55.8	3	"
		船外	27.9	8.1	6.5	55.6	3	
15	10:00	活魚船内	28.0	8.0	7.2	55.8	2	"
		船外	27.8	7.8	7.9	56.0	3	
"	16:00	活魚船内	29.2	7.9	8.6	58.0	9	クワボ湾
		船外	28.9	8.1	8.6	57.2	8	
16	10:00	活魚船内	28.1	7.9	8.5	56.5	8	ダバオ湾
		船外	28.2	7.9	8.5	56.1	7	
"	16:00	活魚船内	28.6	7.9	8.1	56.9	9	ダバオ湾外
		船外	28.3	8.0	8.1	56.4	8	

付表10. 餌料魚出現種名リスト

餌料魚出現種名リスト

種	名	出現状況	
		レイテ湾	ダバオ湾
1. ウルメイワシ科	Dussumieriidae		
1) ミナミキビナゴ	<u>Spratelloides delicaturus</u> (Bennett)	+	+
2) キビナゴ	<u>S. japonicus</u> (Houttuyn)	(+)	(+)
3) ニセギンイワシ	<u>Dussumieria hasseltii</u> Bleeker	(+)	(+)
2. ニシン科	Clupeidae		
4) ミズン	<u>Harengula ovalis</u> (Bennett)	(+)	+
5) ミズン類	<u>H. bispilonotus</u> (Bleeker)	(+)	
6) ヤマトミズン	<u>Sardinella clupeoides</u> (Bleeker)	+	+
7) ヤマトミズン類	<u>S. sirm</u> (Walbaum)	#	(+)
8) "	<u>S. gibbossa</u> (Bleeker)	+	+
9) オグロイワシ	<u>S. melanura</u> (Cuvier)	(+)	(+)
3. カタクチイワシ科	Engraulidae		
10) タイワンアイノコ	<u>Stolephorus buccaneri</u> Strasburg		(+)
11) タイワンアイノコ類	<u>S. heterolobus</u> (Ruppel)	#	#
12) インドアイノコ	<u>S. indicus</u> (Van Hasselt)	(+)	(+)
13) バタビアカタクチ	<u>S. bataviensis</u> Hardenberg	+	+
14) キンキンカタクチ	<u>Thrissina baelama</u> (Forsskal)	(+)	(+)
4. トウゴロウイワシ科	Atherinidae		
15) トウゴロウイワシ類	<u>Allanetta farsakari</u> (Ruppel)	+	+
16) "	<u>A. valencienni</u> (Bleeker)	#	#
17) ホソトウゴロウ	<u>Stenatherina temmincki</u> (Bleeker)	+	+
18) ヤクシマイワシ類	<u>Pranesus pinguis</u> (Lacepede)	+	#
5. サバ科	Scombridae		
19) グルクマ	<u>Rastrelliger kanagurta</u> (Cuvier)	+	#
20) ソウダカツオ類	<u>Auxis</u> sp.		#
21) スマ	<u>Euthynnus affinis</u> (Cantor)		(+)
22) マグロ類	<u>Thynnus</u> sp.		(+)

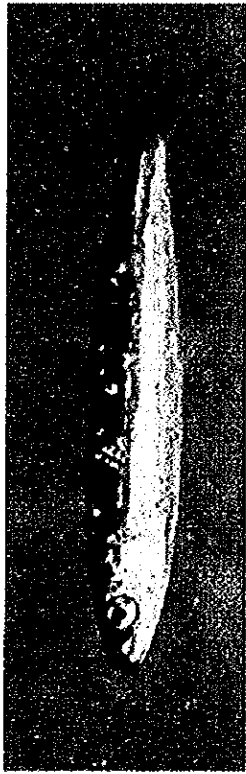
種名	出現状況		
	レイテ湾	ダバオ湾	
6. アジ科	Carangidae		
23) クサヤモロ	<u>Decapterus macrosoma</u> Blecker	(+)	(+)
24) ムロアジ類	D. sp.	(+)	(+)
25) メアジ	<u>Selar crumenophthalmus</u> (Bloch)	(+)	(+)
26) メアジ類	<u>S. boops</u> (Cuvier)	(+)	(+)
7. ヒイラギ科	Leiognathidae		
27) ヒメヒイラギ	<u>Leiognathus elongatus</u> Smith et Pope	(+)	(+)
28) ヒイラギ類	L. <u>bindus</u> (Valenciennes)	+	+
8. ハタンボ科	Pemppheridae		
29) キンメモドキ	<u>Parapriacanthus beryciformes</u> Franz	(+)	(+)
9. ヒメジ科	Mullidae		
30) ヒメジ類	Mullidae Sp.	+	+
10. テンジクダイ科	Apogonidae		
31) アトヒキテンジクダイ	<u>Archamia fucata</u> (Cantor)	+	+
32) アトヒキテンジクダイ類	<u>A. zosterophora</u> (Blecker)	+	+
33) ヤエヤマインシモチ	<u>Apogon fraenatus</u> Valenciennes	(+)	(+)
34) スジグロスカシテンジクダイ	<u>Rhabdamia cypselura</u> (Max Weber)	+	+
11. タカサゴ科	Caesionidae		
35) イッセンタカサゴ	<u>Caecio pisang</u> Blecker	+	(+)
36) ササムロ	<u>C. caeruleus</u> Lacepede	(+)	(+)
37) ホソタカサゴ	<u>C. gymnopterus</u> (Blecker)		(+)

註：出現状況

- (+)：出現するが極めて稀である (出現調査点 1点のみ)
 +：ときどき出現する (出現調査点 2～5点)
 #：普通に出現する (出現調査点 6点以上)

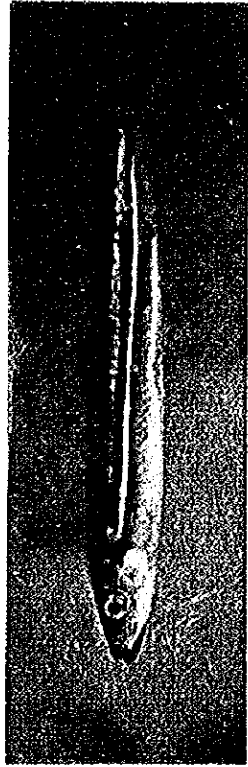
写真 1. 主要餌料魚

1) ウルメイワシ科 Dussumieriidae



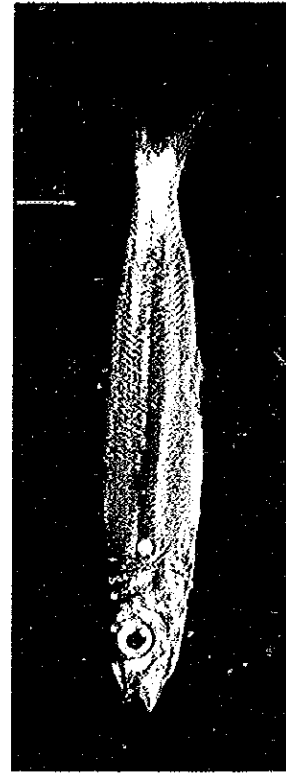
ミナミヤビナゴ

Spratelloides delicatulus (Bennett)



ヤビナゴ

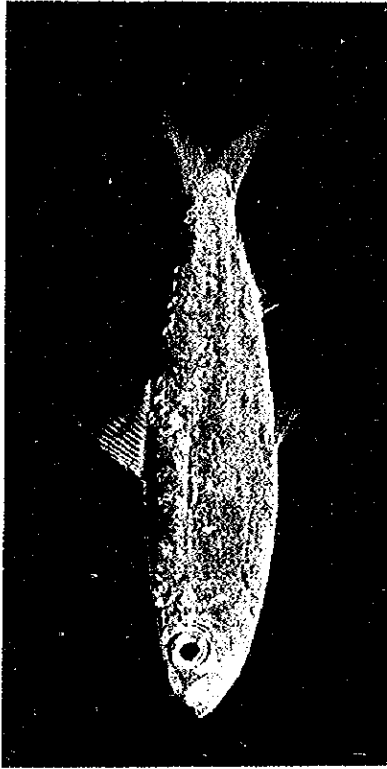
Spratelloides japonicus (Houttuyn)



ニセヤマイワシ

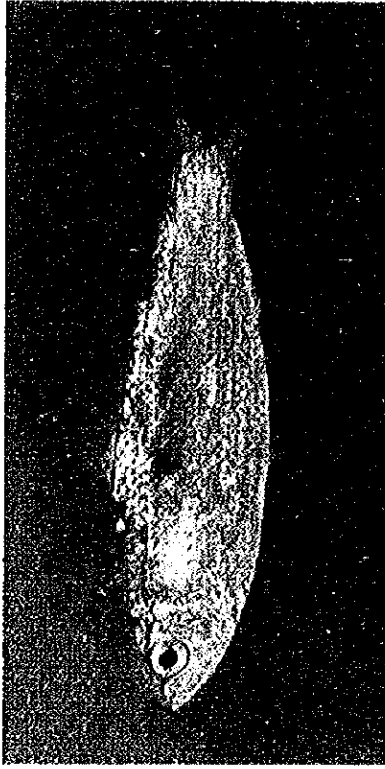
Dussumeria hasselti Bleeker

2) ニシン科 Clupeidae



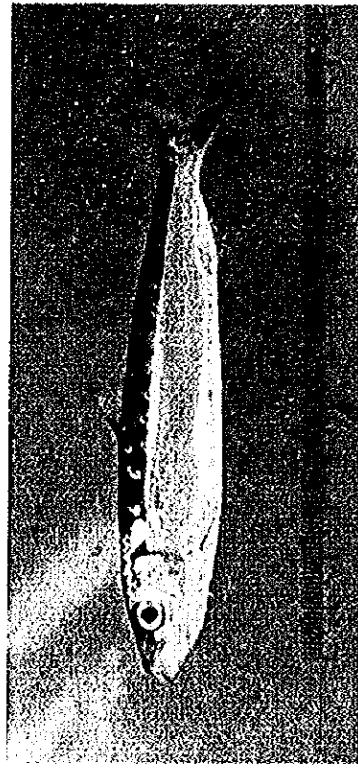
ミスン

Harengula ovalis (Bennett)



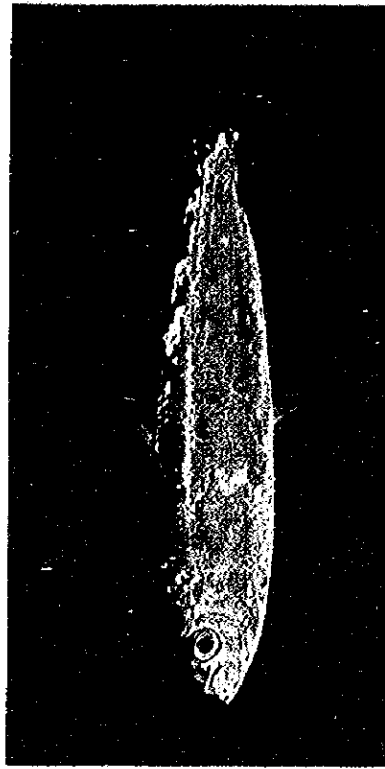
ミスン類

Harengula bispilonotus (Bleeker)



ヤマトミスン類

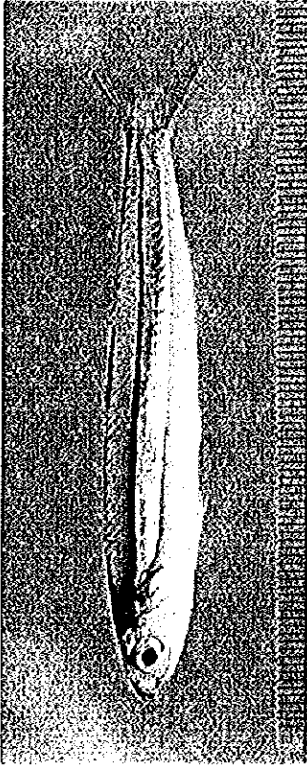
Sardinella sirm (Walbaum)



オグロイフシ

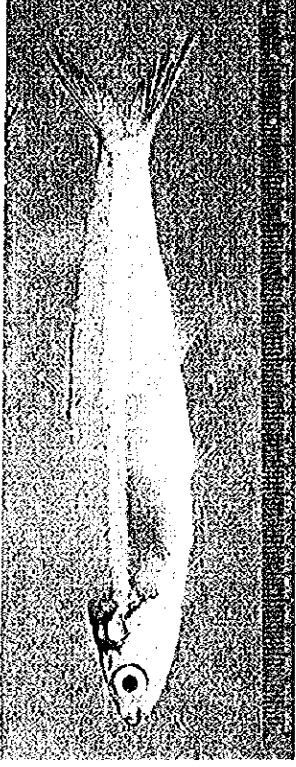
Sardinella melanura (Cuvier)

3) カタクチイワシ科 Engraulidae



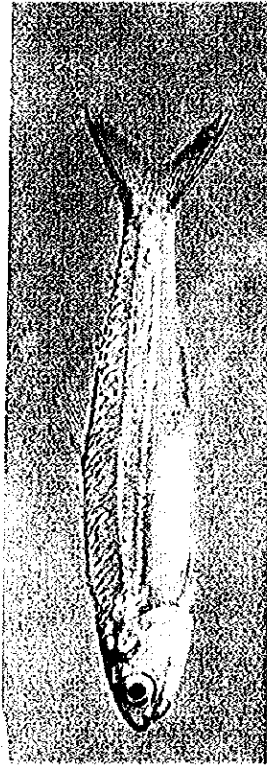
タイワンアイノコ

Stolephorus heterolobus (Ruppell)



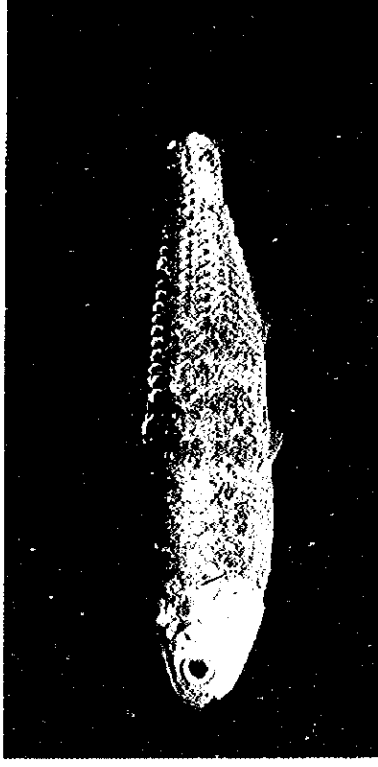
インドアイノコ

Stolephorus indicus (Van Hasselt)



バタビアカタクチ

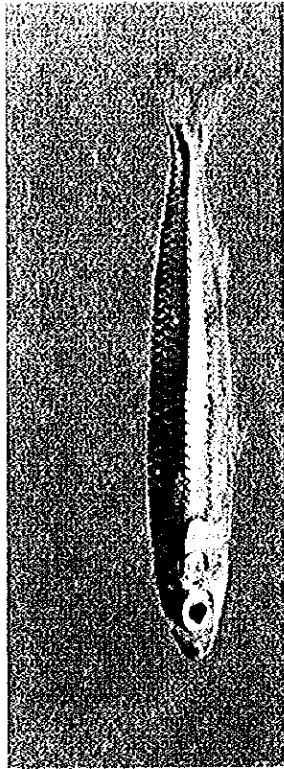
Stolephorus bataviensis Hardenberg



キシキシカタクチ

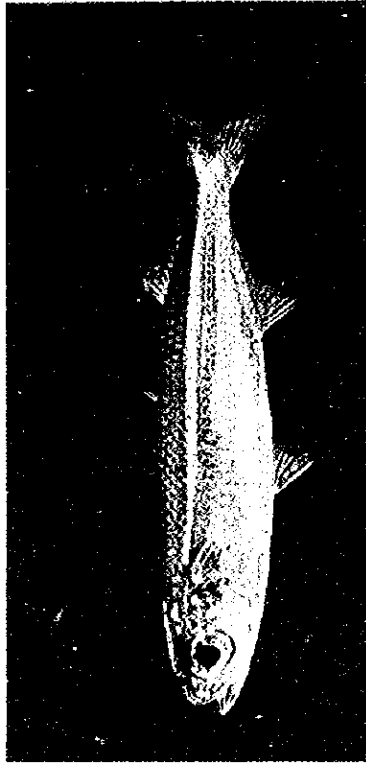
ThriSSina baelama (Forsskal)

4) トウゴロウイワシ科 Atherinidae



ホソトウゴロウ

Stenatherina temmincki (Bleeker)



ヤクシマイワシ類

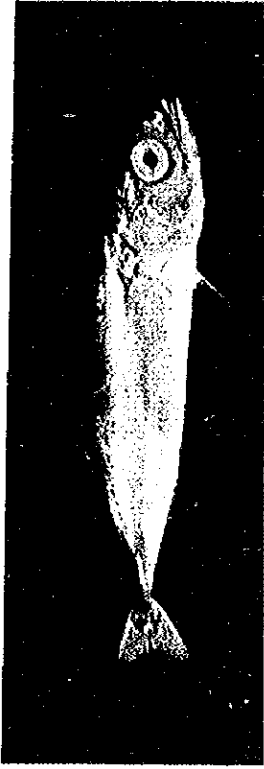
Pranesus pinguis (Lacepede)

5) サバ科 Scombridae



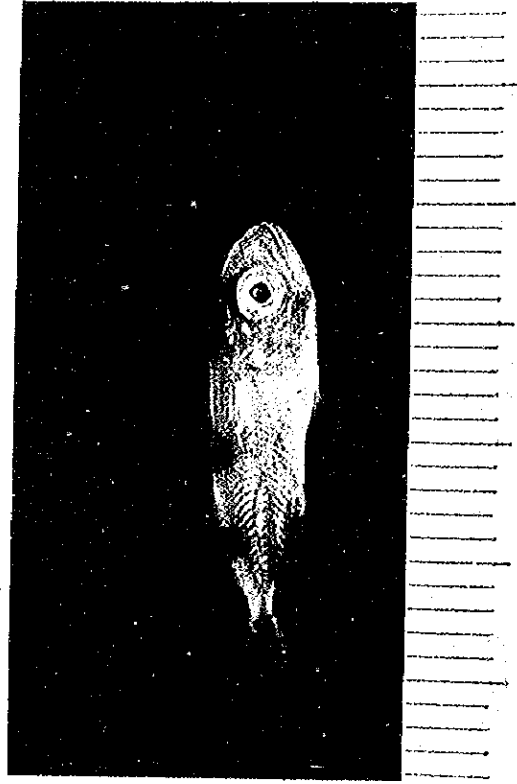
ソーダガツノ類

Auxis sp.



スマ

Euthynnus affinis (Cantor)



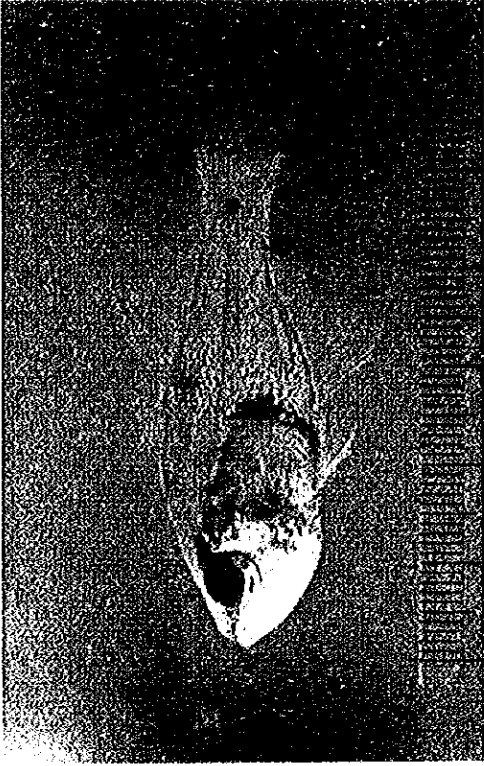
マグロ類

Thynnus sp.

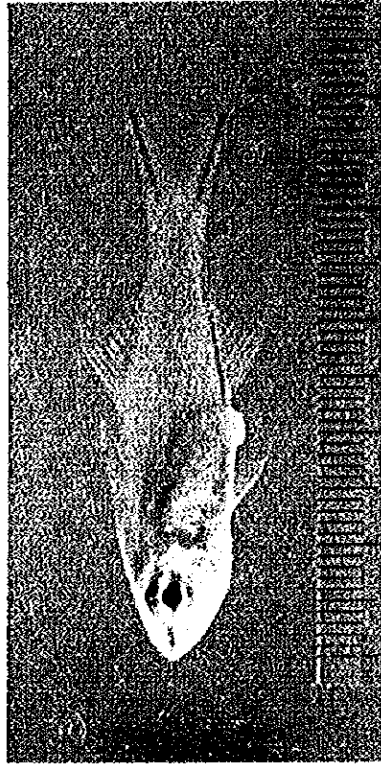
6) テンジクダイ科 Apogonidae



アトヒキテンジクダイ
Archamia fucata (Cantor)

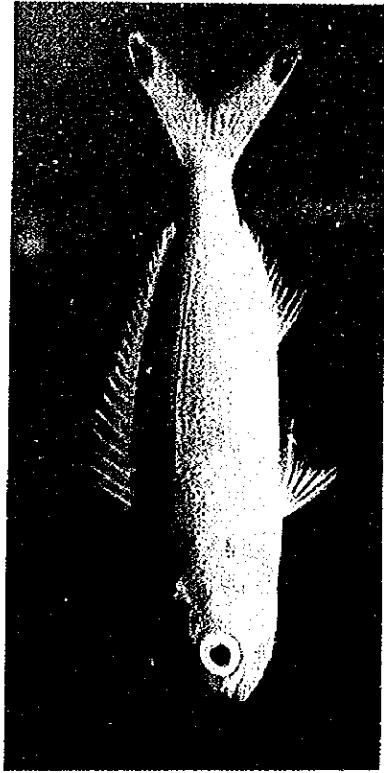


アトヒキテンジクダイ類
Archamia zosterophora (Bleeker)



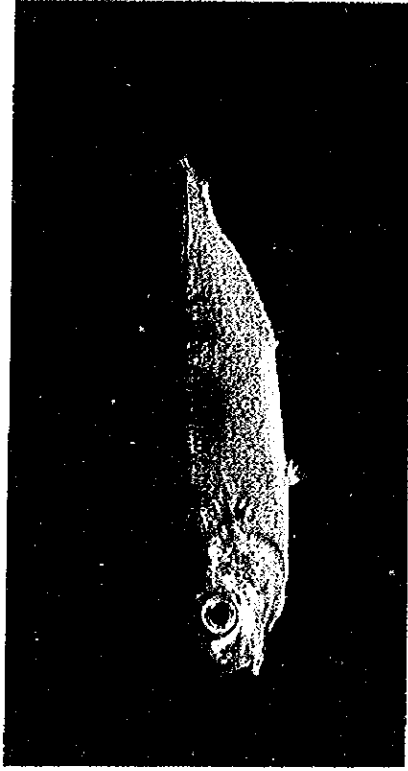
スジグロスカシテンジクダイ
Rhabdamia cypselura (Max Weber)

7) タカサゴ科 Coesionidae



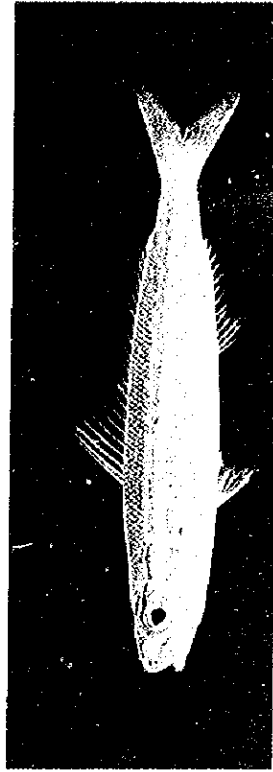
5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

イツセンタカサゴ
Caesio pisang Bleeker



5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

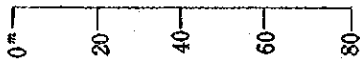
ササムロ
Caesio caeruleus Lacepede



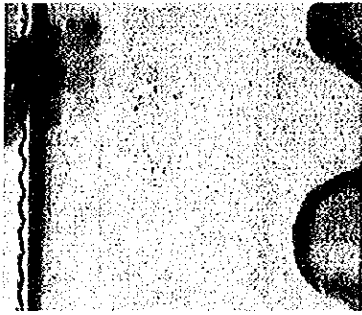
ホソタカサゴ
Caesio gymnopterus (Bleeker)

写真 2. 魚探記録

1)



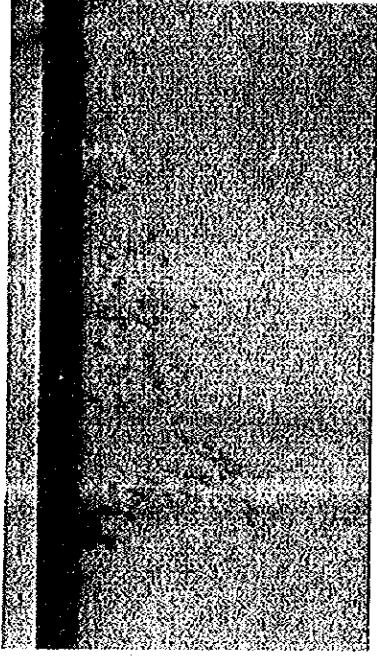
水深



2)



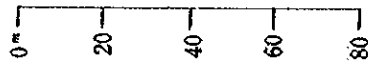
水深



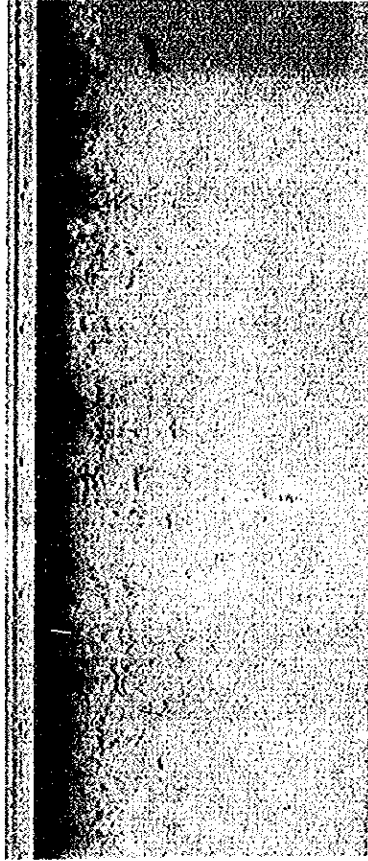
昭和52年1月30日 操業番号21 スマ主体群
381.4kg漁獲 魚体平均体長：スマ35.1cm

昭和52年3月11日 操業番号71 カツオ主体キハダ混群
1,207.7kg漁獲 魚体平均体長：カツオ40.0cm キハダ42.3cm

3)

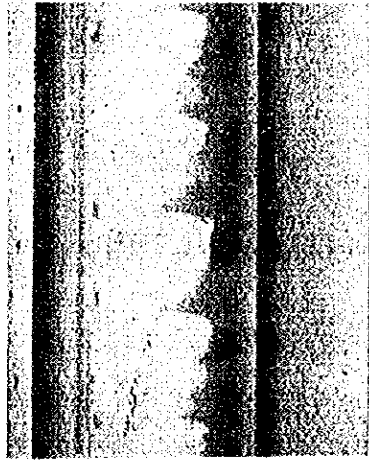
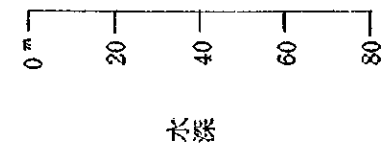


水深

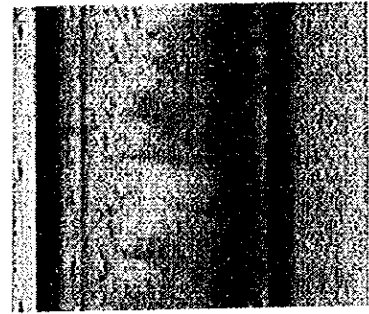


昭和52年3月13日 操業番号74 カツオ主体群 447.9kg漁獲
魚体平均体長：カツオ40.4cm キハダ42.6cm

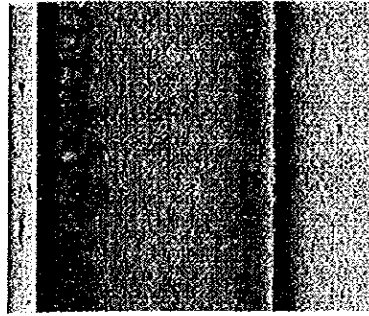
4)



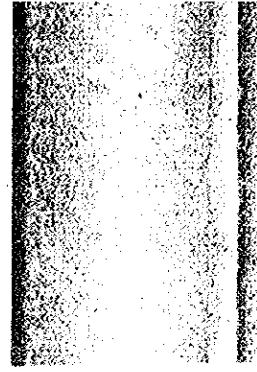
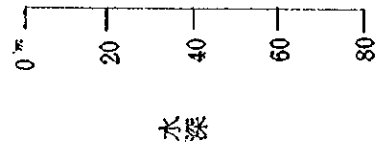
① 18 : 00



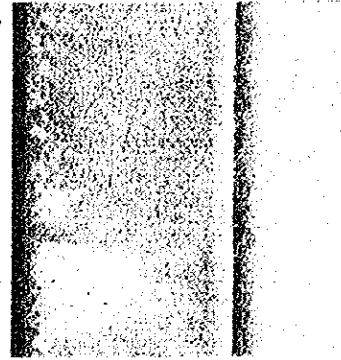
② 19 : 00



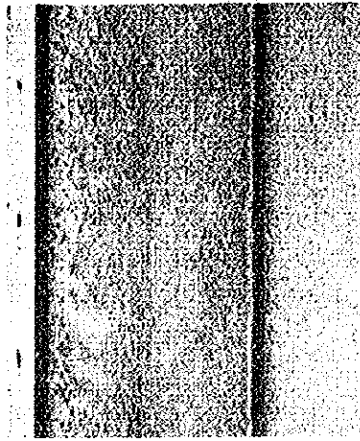
③ 20 : 00



④ 21 : 00



⑤ 22 : 00



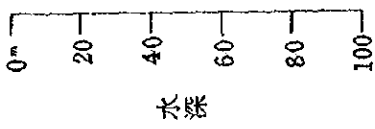
⑥ 23 : 00

昭和52年3月9日

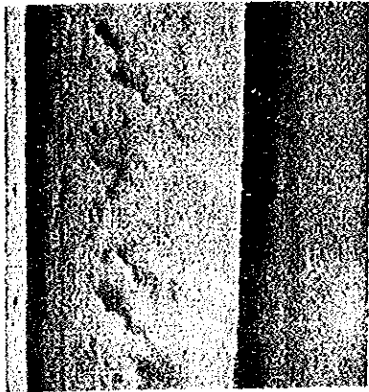
操業番号88

タイフンアイノコ、ヤマトミズン主体

5)



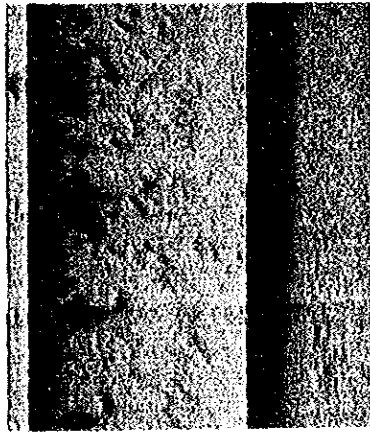
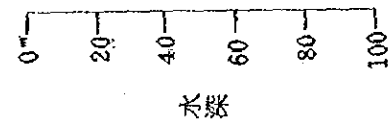
① 19:00



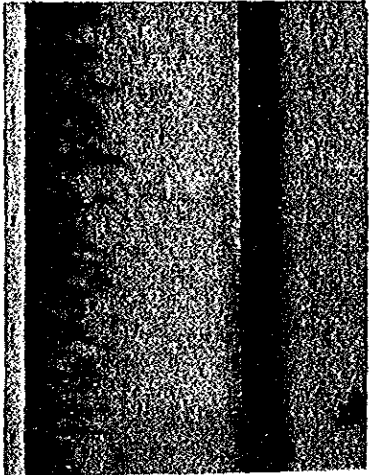
② 20:00



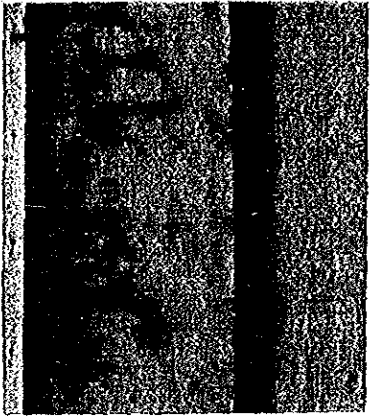
③ 21:00



④ 22:00



⑤ 23:00



⑥ 24:00

昭和52年3月11日

操業番号90

ヤマトミズン主体

